

**ShinMaywa**

# エレベータ方式立体駐車設備

エレパーク

## 計画資料

(第12版)  
2018年9月

# ET-E型 寸法編

新明和工業株式会社

'18年9月 V1.0

## まえがき

交通ターミナル・官公庁街・ビジネス街・ショッピング街・飲食娯楽街など、**土地価格の高い地域**ほど**駐車需要の度合いも高い**のが通例であります。

公営・市営の駐車場はもとより、庁舎・銀行・ホテル・百貨店・オフィスビル・レジヤビルなど、**それぞれの施設独自でも駐車場をもたなければ**、本来の事業活動にさしさわりを生じるほどになっております。

高価な土地であるほど、駐車のために供する面積を節減して、本来の事業活動のために面積を確保しなければなりません。

**エレベータ方式立体駐車設備エレパーク**は、**長年にわたる立体駐車場のノウハウと総合機械メーカーの幅広い技術**を結集させた**安心、低騒音、省エネ設備**になっています。

本「計画資料」は、各種の施設を**ご計画またはご設計**になる際に、**適切な駐車設備をご選択**され、それを具体的に図面化されるためにお役に立てていただくように編集したものであります。

駐車場として割くことのできる空間、その場所に入出りする車路、入庫または出庫の最も激しい時間帯における車の動線とタイムスタディなどをご勘案の上、**所要収容能力を満足する最良の機種をご選定**になり、その装置を収容する建築躯体などの具体設計・必要な付帯設備の具体的配置などにご利用願えれば、弊社といたしましてまことに幸いに存じます。

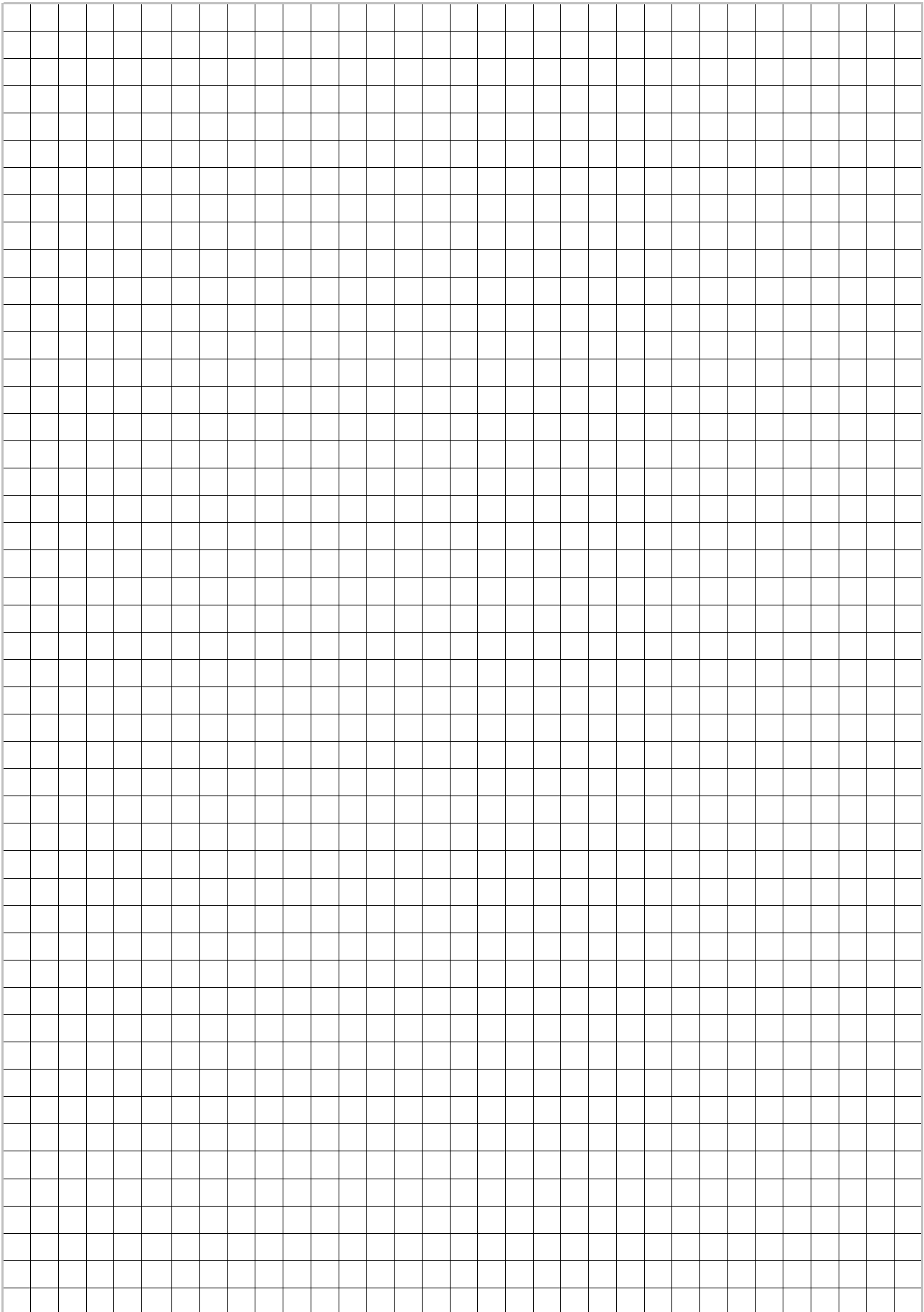
### 新明和エレパーク 国土交通省認定番号

種 類	認定番号
エレベータ方式 下部乗入式 (ET-E1型)	近畿(16)-25
エレベータ方式 下部乗入式 バリアフリー対応混在タイプ (ET-EBK型)	近畿(16)-24

**新明和工業株式会社**

# 目 次

<b>1. 駐車装置の基礎データ</b> .....	5
収容車可能車種一覧表 .....	6
装置概要および動作フロー .....	8
<b>2. 各型式別寸法図表</b> .....	11
2.1 下部乗入れ式 .....	13
駐車装置型式表示 .....	14
仕様表 .....	15
独立鉄塔型 下部乗入れ式 単基	
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	16
独立鉄塔型 下部乗入れ式 連基	
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	18
独立鉄塔型 下部乗入れ式 単基	
ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) .....	20
独立鉄塔型 下部乗入れ式 連基	
ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) .....	22
独立鉄塔型 下部乗入れ式 各種連基 .....	24
ビル内鉄塔型 下部乗入れ式	
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	26
ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) .....	28
独立鉄塔型 基礎設計用荷重 .....	30
ビル内鉄塔型 基礎設計用荷重 .....	34
独立鉄塔型 棚柱の柱脚荷重 .....	36
2.2 下部乗入れ式 バリアフリー混在仕様 .....	41
駐車装置型式表示 .....	42
仕様表 .....	43
独立鉄塔型 下部乗入れ式 単基	
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	44
ビル内鉄塔型 下部乗入れ式	
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	45
<b>3. ピット周辺図</b> .....	47
ピット周辺図	
独立鉄塔型 .....	48
ビル内鉄塔型 .....	56
独立鉄塔型、ビル内鉄塔型 バリアフリー混在仕様 .....	60
柱脚部アンカープラン表	
独立鉄塔型 .....	64
ビル内鉄塔型 .....	65
吊フック取合図	
ビル内鉄塔型 .....	66
水平サポートおよび駐車装置層重量 .....	68
<b>4. 円滑性</b> .....	71
円滑性の計算結果 .....	72



# 1. 駐車装置の 基礎データ

収容可能車種一覧表 .....6

装置概要および動作フロー .....8

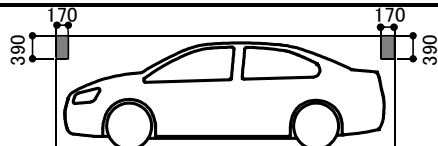
# 収容可能車種一覧表

収容車タイプ		収容車サイズ (単位:mm)	
ハイルーフ車	JXH		 車重 2,500kg
	AH		 車重 2,500kg
	AXH		 車重 2,500kg
ミドルルーフ車	JXM		 車重 2,500kg
	AM		 車重 2,500kg
	AXM		 車重 2,500kg
普通乗用車	JX		 車重 2,000kg
	A		 車重 2,500kg
	AX		 車重 2,500kg

(注) 電気自動車(EV)専用パレットに入庫する場合は、車長、車幅、タイヤ外寸が各々上表-100mm、車重が上表-100kgとなります。

## 車形状制限寸法

全長・全高に対し、右図に示す車形状の制限があります。  
全長・全高が収容車制限寸法内であっても、形状制限寸法を超える車は入庫できません。  
乗用車・ミドルルーフ車・ハイルーフ車、全ての共通寸法です。



収容車諸元表

各自動車メーカーカタログ、ホームページ等からの入手資料に基づく

収容車	メーカー	車名	車長	車幅	車高	車重	タイヤ外寸
JXH	T	ヴォクシー ZS	4,710	1,735	1,870	1,680	1,705
	N	セレナ・ライダー	4,845	1,740	1,875	1,800	1,680
	H	ステップワゴン SPADA	4,735	1,695	1,855	1,790	1,690
	Z	ビアンテ	4,715	1,770	1,855	1,770	1,735
	M	デリカD:5	4,730	1,795	1,870	1,910	1,765
AH	T	アルファード ハイブリッド	4,935	1,850	1,950	2,230	1,825
	T	ヴェルファイア ハイブリッド	4,935	1,850	1,895	2,140	1,825
	T	ランドクルーザー プラド	4,760	1,885	1,835	2,300	1,850
	N	エルグランド VIP	4,945	1,850	1,815	2,160	1,825
	M	パジェロ	4,900	1,875	1,870	2,290	1,835
	(A)	クライスラー ジープ・グランド チェロキー	4,880	1,945	1,805	2,230	1,900
	(G)	メルセデス・ベンツ GLE350 d	4,815	1,950	1,795	2,320	1,920
AXH	T	ランドクルーザー AX	4,950	1,980	1,880	2,490	1,935
	(E)	ランドローバー ディスカバリー HSE	4,970	2,000	1,895	2,380	1,960
	(S)	ボルボ XC90	4,950	1,960	1,760	2,100	1,955
JXM	T	ハリアー・ハイブリッド	4,725	1,835	1,690	1,840	1,795
	N	エクストレイル・20X ハイブリッド	4,715	1,820	1,730	1,660	1,800
	N	キューブ・ライダー	4,010	1,695	1,660	1,210	1,675
	H	オデッセイ ハイブリッド ABSOLUTE	4,830	1,820	1,685	1,910	1,775
	H	フリード ハイブリッドG	4,265	1,695	1,735	1,510	1,670
	Z	CX-5 XD	4,545	1,840	1,690	1,680	1,820
	M	アウトランダー	4,695	1,810	1,710	1,570	1,765
	F	レガシィ アウトバック	4,815	1,840	1,605	1,580	1,815
	F	フォレスター	4,610	1,795	1,735	1,510	1,780
	(A)	クライスラー ジープ・コンパス	4,475	1,810	1,665	1,560	1,735
	(G)	フォルクスワーゲン Golf Touran	4,535	1,830	1,670	1,560	1,775
	(F)	プジョー 3008	4,450	1,840	1,630	1,640	1,815
	(F)	シトロエン グランドC4ピカソ	4,605	1,825	1,670	1,670	1,790
AM	L	RX450h	4,890	1,895	1,710	2,100	1,875
	(E)	ランドローバー レンジローバーイヴォーク	4,385	1,900	1,650	2,020	1,875
	(A)	クライスラー ジープ・チェロキー	4,630	1,905	1,740	1,990	1,870
	(G)	アウディ Q7	5,070	1,970	1,735	2,160	1,930
	(G)	BMW X4	4,680	1,900	1,625	1,920	1,870
	(G)	フォルクスワーゲン トゥアレグ V6	4,815	1,945	1,745	2,190	1,925
	(S)	ボルボ XC60	4,645	1,890	1,715	1,900	1,885
AXM	(G)	ボルシェ カイエングTS	4,855	1,955	1,690	2,170	1,955
	(G)	メルセデス・ベンツ AMG GLC43	4,670	1,930	1,640	1,920	1,935
JX	T	クラウン マジェスタ	4,970	1,800	1,460	1,860	1,770
	N	スカイライン	4,800	1,820	1,450	1,890	1,805
	H	アコード ハイブリッド	4,945	1,850	1,465	1,610	1,825
	Z	アテンザ セダン	4,865	1,840	1,450	1,610	1,820
	Z	アテンザ ワゴン	4,805	1,840	1,480	1,630	1,820
	L	GS450h	4,880	1,840	1,455	1,890	1,825
	(G)	BMW 440i	4,670	1,825	1,395	1,720	1,830
	(G)	アウディ A4	4,750	1,840	1,490	1,710	1,805
	(G)	メルセデス・ベンツ AMG C43 ステーションワゴン	4,730	1,810	1,445	1,810	1,825
	(G)	メルセデス・ベンツ C220d ステーションワゴン	4,730	1,810	1,450	1,790	1,800
	(S)	ボルボ V40 クロスカントリー	4,370	1,800	1,470	1,580	1,775
A	(I)	フィアット 500C	3,570	1,625	1,505	1,610	115
	N	シーマ ハイブリッド	5,120	1,845	1,510	1,950	1,815
	N	フーガ ハイブリッド	4,980	1,845	1,510	1,880	1,820
	N	GT-R	4,710	1,895	1,370	1,770	1,885
	H	レジェンド ハイブリッド	4,995	1,890	1,480	1,980	1,875
	L	LS600hL	5,210	1,875	1,475	2,320	1,850
	(E)	ジャガーXJ AUTOBIOGRAPHY LONG WHEELBASE	5,260	1,900	1,455	1,970	1,900
	(G)	メルセデス・ベンツ S560 ロング	5,255	1,900	1,495	2,220	1,880
	(G)	メルセデス・ベンツ SL550	4,640	1,875	1,305	1,880	1,920
	(G)	メルセデス・ベンツ CLS550	4,960	1,880	1,420	2,030	1,885
	(G)	メルセデス・ベンツ AMG GLS63 S	4,975	1,880	1,435	2,060	1,890
	(G)	BMW M760	5,250	1,900	1,485	2,320	1,895
	(G)	BMW 750Li	5,250	1,900	1,485	2,140	1,895
	(G)	アウディ A8 L	5,275	1,950	1,465	2,200	1,895
	(S)	ボルボ S90	4,965	1,890	1,445	1,820	1,875
	(S)	ボルボ V90	4,935	1,890	1,475	1,840	1,875
	AX	(G)	メルセデス・ベンツ AMG GT	4,550	1,940	1,290	1,670

T:トヨタ、N:日産、H:ホンダ、Z:マツダ、M:三菱、F:スバル、L:レクサス

(A):アメリカ、(E):イギリス、(G):ドイツ、(S):スウェーデン、(F):フランス、(I):イタリア

注) 1) ドアミラーは折りたたんだ状態で入庫する条件としています。

2) 輸入車の最低地上高は考慮しておりません。110mm以下の場合には、パレット中央部と干渉し、入庫できません。

3) 本表は、各自動車メーカーHP、カタログ等より入手の情報に基づき、同一型式中の代表的な自動車を抜粋しています。参考として下さい。

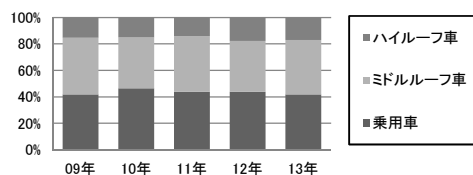
なお、タイヤ外寸は標準タイヤでの算出参考値を示し、タイヤのふくらみやオフセット考慮していません。収容車サイズであっても入庫できない場合があります。

4) 本表の通称名の車であっても、年式や型式、その他寸法、外形形状の変更を伴うオプション部品の装着や改造により、収容車サイズを超える車は収容できません。また、カタログ値や車検証の値には許容差があるため、車両によっては、収容できない場合があります。車検証の許容差については下表を参照願います。

平成7年11月6日 自動車交通局長通達による(車検証許容差)

車種	長さ	幅	高さ	最低地上高	重量
軽・小型				9(cm)以上	±50(kg)
普通・大型	±3(cm)	±2(cm)	±4(cm)	(一部例外あり)	±100(kg)

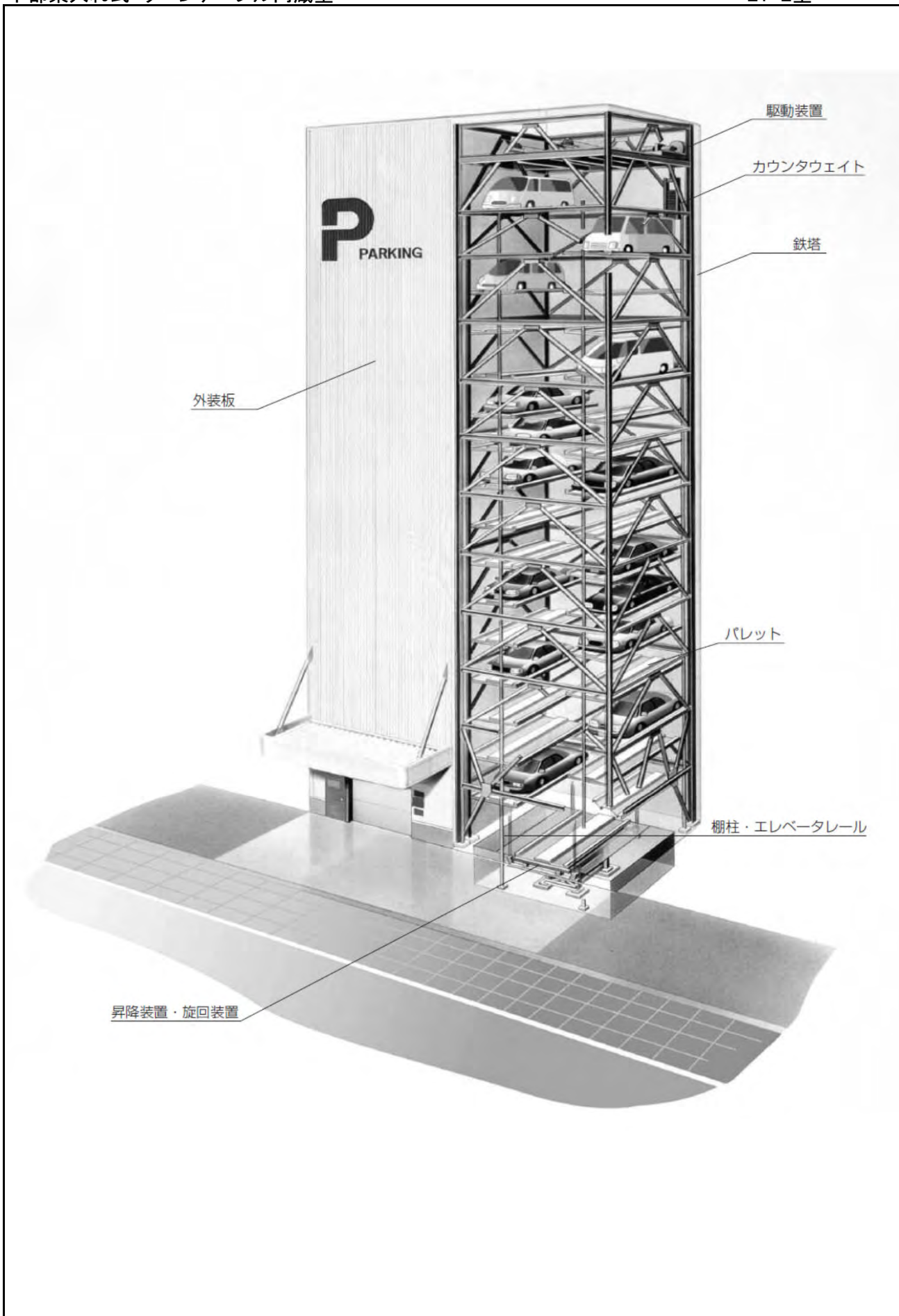
車高区分別普及率



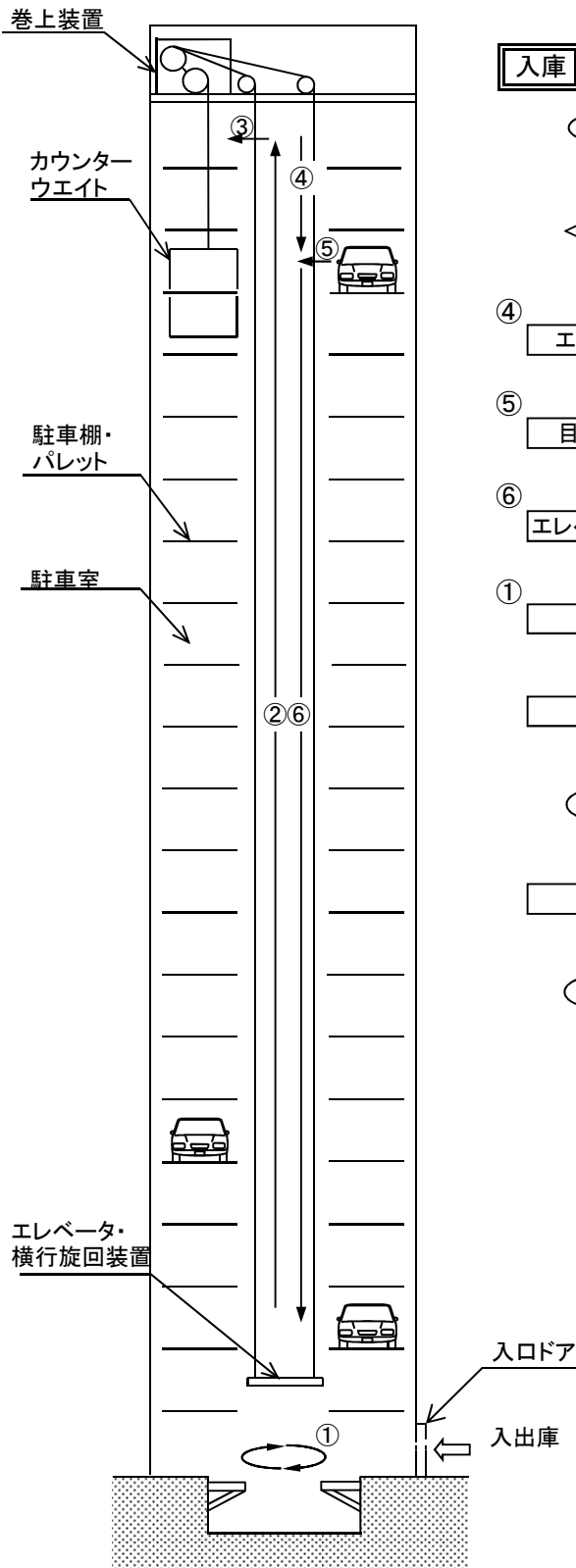
# 装置概要および動作フロー

下部乗入れ式 ターンテーブル内蔵型

ET-E型

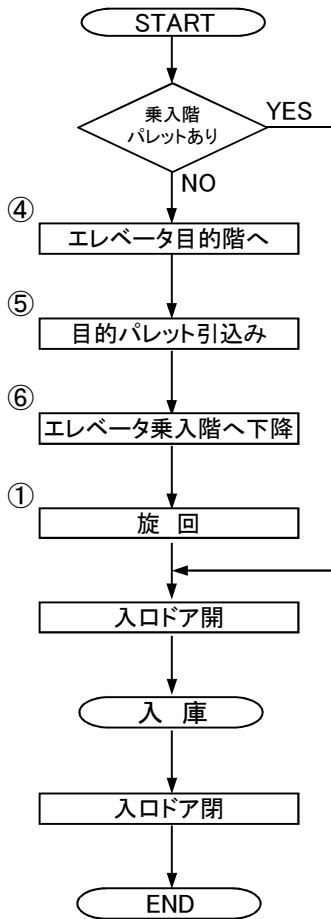




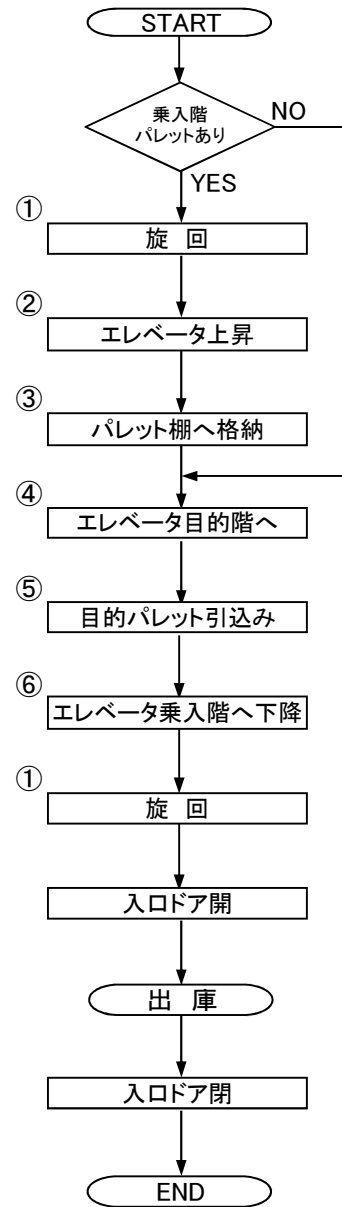


全体概要

**入庫**

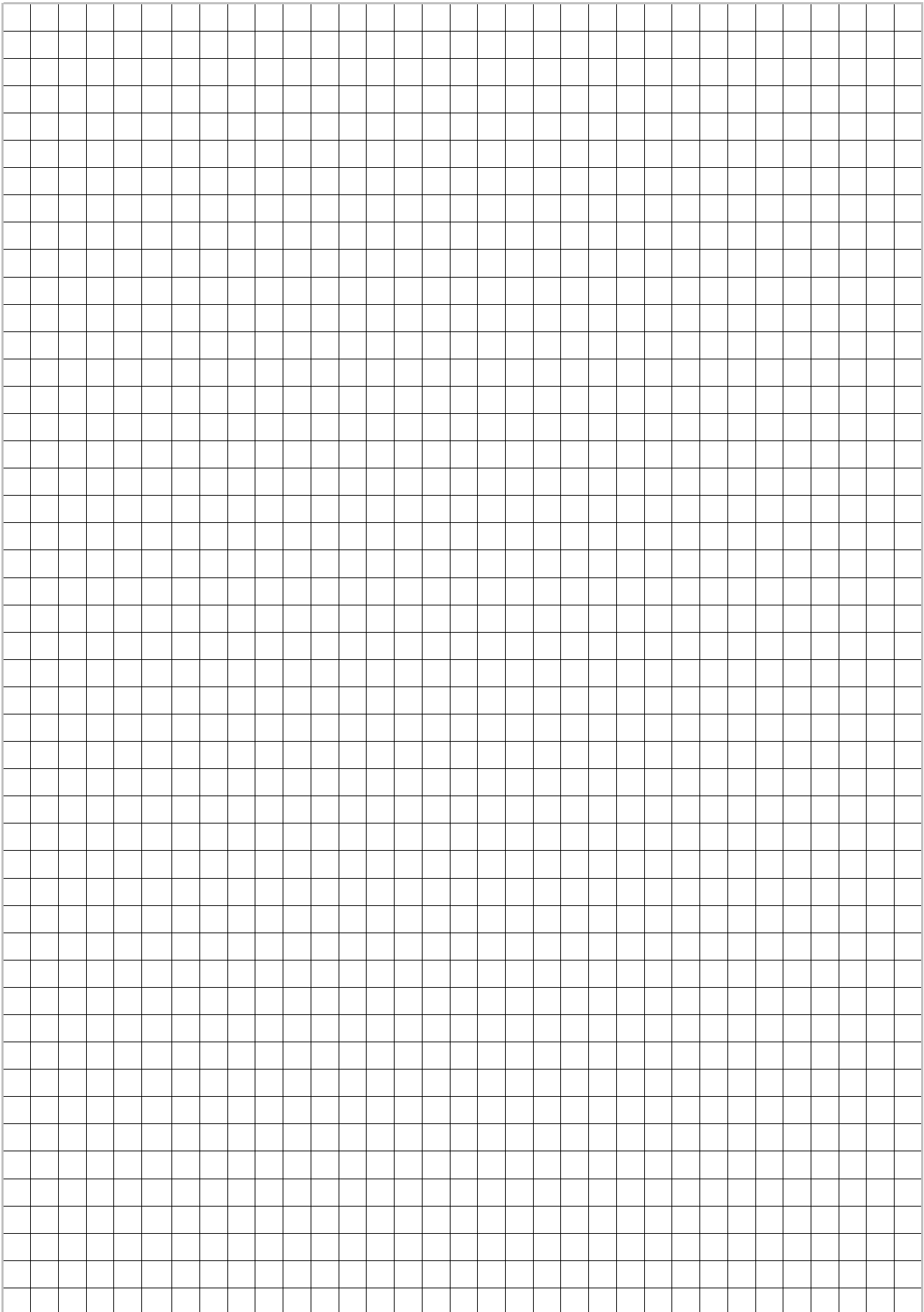


**出庫**

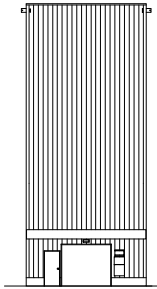
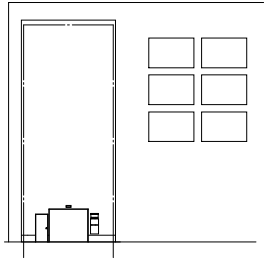
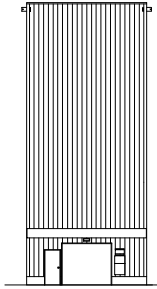
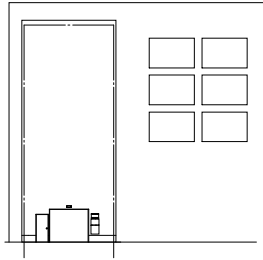


動作フロー図

〔表中の①～⑥は全体概要図の番号に対応します。〕

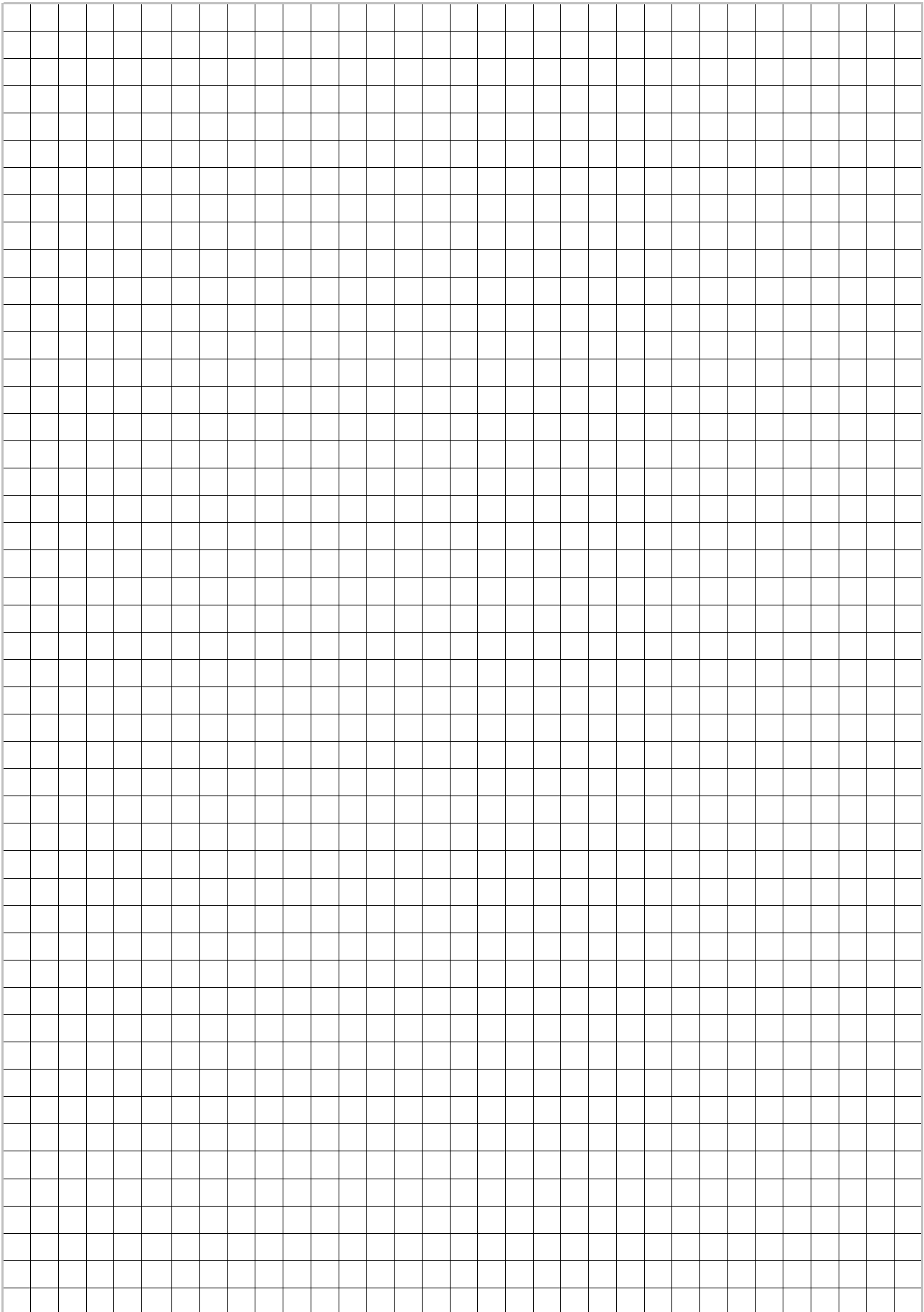


# 2.各型式別 寸法図表

	独立鉄塔型	ビル内鉄塔型
<p>2.1 下部乗入れ式</p> <p><b>ET-E</b></p> <p>(13~39ページ)</p>		
<p>2.2 下部乗入れ式 バリアフリー混在仕様</p> <p><b>ET-EBK</b></p> <p>(41~45ページ)</p>		

新明和エレパーク 国土交通省認定番号

種類	認定番号
エレベータ方式 下部乗入れ式 (ET-E1型)	近畿(16)-25
エレベータ方式 下部乗入れ式 バリアフリー混在仕様 (ET-EBK1型)	近畿(16)-24

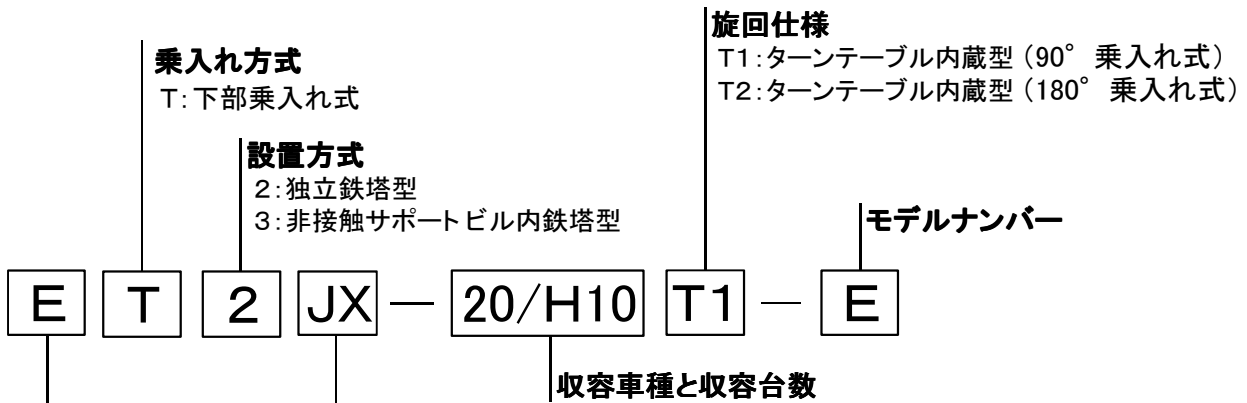


## 2.1 下部乗入れ式

# ET-E

駐車装置型式表示 .....	14
仕様表 .....	15
独立鉄塔型 下部乗入れ式 単基 ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	16
独立鉄塔型 下部乗入れ式 2連基 ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	18
独立鉄塔型 下部乗入れ式 単基 ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) .....	20
独立鉄塔型 下部乗入れ式 2連基 ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) .....	22
独立鉄塔型 下部乗入れ式 各種連基 .....	24
ビル内鉄塔型 下部乗入れ式 ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	26
ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) .....	28
独立鉄塔型 基礎設計用荷重 .....	30
ビル内鉄塔型 基礎設計用荷重 .....	34
独立鉄塔型 棚柱柱脚荷重 .....	36

# 駐車装置型式表示



型式	車長 (mm)	車幅 (mm)	車高 (mm)	車重 (kg)
JX	5,015	1,850	1,550	2,000
JXM	5,015	1,850	1,750	2,500
JXH	5,015	1,850	2,000	2,500
※ JXT	5,015	1,850	2,100	2,500
A・AX	5,300	2,050	1,550	2,500
AM・AX	5,300	2,050	1,750	2,500
AH・AXH	5,300	2,050	2,000	2,500
※ AT・AXT	5,300	2,050	2,100	2,500

※ ハイルーフ車の車高2,000mmと2,100mmの混在は対応できません。

## 一例

- (1) ET2JX-32T1-E  
独立鉄塔型 下部乗入れ式  
乗用車 (JX) 32台  
ターンテーブル内蔵型 (90° 乗入れ)
- (2) ET3JX-30T2-E  
ビル内鉄塔型 下部乗入れ式  
乗用車 (JX) 30台  
ターンテーブル内蔵型 (180° 乗入れ)
- (3) ET2A-34T1-E  
独立鉄塔型 下部乗入れ式  
乗用車 (A) 34台  
ターンテーブル内蔵型 (90° 乗入れ)
- (4) ET2JX-20/H8T1-E  
独立鉄塔型 下部乗入れ式  
乗用車 (JX) 20台、ハイルーフ車 (JXH) 8台  
ターンテーブル内蔵型 (90° 乗入れ)
- (5) ET2JX-20/M6/H8T1-E  
独立鉄塔型 下部乗入れ式  
乗用車 (JX) 20台、ミドルルーフ車 (JXM) 6台  
ハイルーフ車 (JXH) 8台  
ターンテーブル内蔵型 (90° 乗入れ)

# 仕様表

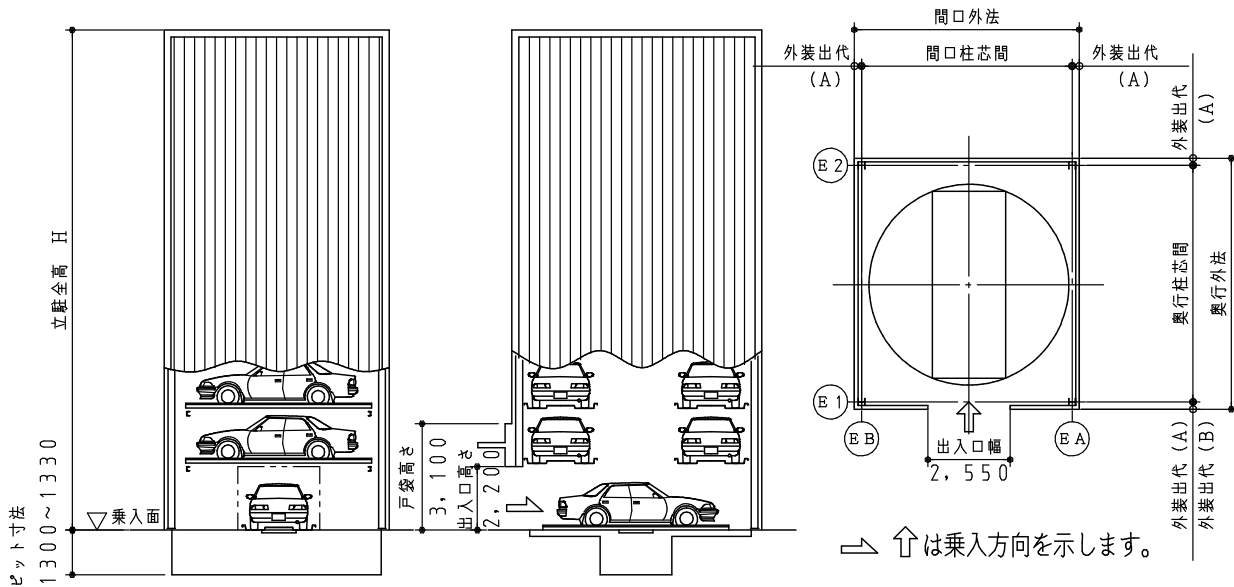
独立鉄塔型  
ビル内鉄塔型 **下部乗入れ式ターンテーブル内蔵型(90°、180°乗入れ)**

項目		収容車タイプ		JX	A	AX	
収容可能車寸法	車 長(mm)			5,015	5,300	5,300	
	車 幅(mm)			1,850	2,050	2,050	
	ドアミラー	ドアミラーは折りたたんでください。					
	車 高(mm)	乗用車(JX)	1,550	乗用車(A)	1,550	乗用車(AX)	1,550
		ミドルルーフ車(JXM)	1,750	ミドルルーフ車(AM)	1,750	ミドルルーフ車(AXM)	1,750
		ハイルーフ車(JXH)	2,000	ハイルーフ車(AH)	2,000	ハイルーフ車(AXH)	2,000
		ハイルーフ車(JXT)	2,100	ハイルーフ車(AT)	2,100	ハイルーフ車(AXT)	2,100
	車 重(kg)	乗用車(JX)	2,000	乗用車(A)	2,500	乗用車(AX)	2,500
		ミドルルーフ車(JXM)	2,500	ミドルルーフ車(AM)		ミドルルーフ車(AXM)	
		ハイルーフ車(JXH)		ハイルーフ車(AH)		ハイルーフ車(AXH)	
ハイルーフ車(JXT)		ハイルーフ車(AT)		ハイルーフ車(AXT)			
タイヤ外寸(mm)			1,830	1,930	1,960		
最低地上高(mm)			110				
出入口	幅 (mm)	2,550					
	高 さ(mm)	2,200					
	方 式	2枚横開きドア					
昇降	速 度	60~120m/min					
	主 電 動 機	乗用車(JX)	18.5kW	乗用車(A)	18.5kW	乗用車(AX)	18.5kW
		ミドルルーフ車(JXM)		ミドルルーフ車(AM)			
		ハイルーフ車(JXH)		ハイルーフ車(AH)			
		ハイルーフ車(JXT)		ハイルーフ車(AT)			
横送り	横送り速度	40m/min					
	電 動 機	1.1kW					
旋回	旋 回 速 度	5.6rpm					
	電 動 機	1.1kW(横送りと共用)					
操 作 方 法	液晶パネル・テンキー方式						
電 源	電 源 容 量	乗用車(JX)	26kVA	乗用車(A)	32kVA	乗用車(AX)	32kVA
		ミドルルーフ車(JXM)	32kVA	ミドルルーフ車(AM)		ミドルルーフ車(AXM)	
		ハイルーフ車(JXH)		ハイルーフ車(AH)		ハイルーフ車(AXH)	
		ハイルーフ車(JXT)		ハイルーフ車(AT)		ハイルーフ車(AXT)	
	動 力 用	AC三相 200~220V 50/60Hz					
	照 明 用	AC単相 95~107V 50/60Hz 20A					
	消 火 設 備 用	AC単相 95~107V 50/60Hz 10A					
	非難口誘導灯用	AC単相 95~107V 50/60Hz 5A					
	消火設備非常用	DC24V					
	ケースアース線	D種					
消 火 設 備	CO2(二酸化炭素)						

- 注) 1) 収容車高さ混在の場合、最大車高、車重にて装置の仕様が決まります。  
 2) 収容車高さ混在の場合、車高2,000mmと車高2,100の混在はできません。  
 3) 消火設備についてはCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)以外の計画も可能です。

# 独立鉄塔型 下部乗入れ式 単基

## ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)



項目	収容車タイプ			JX(中型車)			A(大型車)			AX(大型車)		
	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下
立駐全高 (mm)												
出入口幅 (mm)	2,550			2,550			2,550			2,550		
出入口高さ (mm)	2,200			2,200			2,200			2,200		
間口外法 (mm)	6,250	6,300	6,330	6,550	6,600	6,630	6,550	6,600	6,630	6,550	6,600	6,630
奥行外法 (mm)	6,980(7,225)	7,030(7,250)	7,060(7,265)	7,280(7,525)	7,330(7,550)	7,360(7,565)	7,370(7,615)	7,420(7,640)	7,450(7,655)	7,370(7,615)	7,420(7,640)	7,450(7,655)
間口柱芯間 (mm)	5,860			6,160			6,160			6,160		
奥行柱芯間 (mm)	6,590			6,890			6,890			6,890		
外装出代(A) (mm)	195	220	235	195	220	235	195	220	235	195	220	235
出入口部(戸袋高さまで)外装出代(B) (mm)	440											

- 注) 1) 上記寸法は鋼板外装(足場無し工法)、別置三方枠、底上ポンベ室無しの場合を示します。  
 2) 柱芯間: 塔状比(=H(全高)÷B(柱芯間+柱幅寸法))が6を超える建物は、原則として建築センター等での評価が必要になります。立駐全高がJXの場合36.6m以上、Aの場合38.4m以上の場合、上記に該当します。この塔状比を6以下にするために下式にて柱芯間を決めてください。  
 柱芯間 $\geq$ 全高 $\div$ 6-250+ $\alpha$  ( $\alpha$ : 柱芯間が50mm刻みになるようにする)  
 <例>JX42台の場合  
 $37.060(\text{全高})\div 6-250=5,926.7\rightarrow 5,950\text{mm}(\text{間口})$   
 奥行寸法は、上表通り6,590mm ( $\geq 5,950$  OK)  
 ★立体駐車場の場合、塔状比が緩和される場合があります。計画の際は、行政に確認して下さい。  
 3) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。  
 4) 寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は間口柱芯間、間口外法が上表+50mm必要となります。  
 5) 奥行外法の( )内寸法は、出入口部を示します。  
 6) 地震時の変形量  
 立駐の平面計画に際し、隣接ビル等とのクリアランスを確保するために、立駐の地震時の変形量は、概算値として下式で計画してください。  
 (Co=0.2時)  
 全高25m以下  $\delta$ (変形量)=(地上高) $\div$ 800 (両方向共)  
 25m超  $\delta$ (変形量)=(地上高) $\div$ 500 (両方向共)



立駐全高寸法計算式 [JX(中型車)、A・AX(大型車)共通]

立駐全高Hが45mを超える場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。

乗用車のみ	$H=1,610 \times N/2+4,190$	N : 乗用車台数 NM : ミドルルーフ車台数 NH : ハイールーフ車台数 ( )内の式はハイールーフ車の車高を2,100mmにした場合 N、NM、NHは必ず偶数です
ミドルルーフ車のみ	$H=1,810 \times NM/2+4,140$	
ハイールーフ車のみ	$H=2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=2,160 \times NH/2+4,080$ )	
乗用車とミドルルーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+4,140$	
乗用車とハイールーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,610 \times N/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	
ミドルルーフ車とハイールーフ車混在	$H=1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	
乗用車、ミドルルーフ車とハイールーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	

立駐全高寸法例(下記以外の組合せも可能です。但し、車高2,000mmと2,100mmの混在はできません。)

ハイールーフ車の車高は2,000mmで計算しています。

乗用車のみ収容  
ET2□-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	17,070
18	18,680
20	20,290
22	21,900
24	23,510
26	25,120
28	26,730
30	28,340
32	29,950
34	31,560
36	33,170
38	34,780
40	36,390
42	38,000
44	39,610

ミドルルーフ車のみ収容  
ET2□M-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	18,620
18	20,430
20	22,240
22	24,050
24	25,860
26	27,670
28	29,480
30	31,290
32	33,100
34	34,910
36	36,720
38	38,530
40	40,340
42	42,150
44	43,960

ハイールーフ車のみ収容  
ET2□H-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	20,460
18	22,520
20	24,580
22	26,640
24	28,700
26	30,760
28	32,820
30	34,880
32	36,940
34	39,000
36	41,060
38	43,120
40	45,180

3車種(乗用車、ミドルルーフ車、ハイールーフ車)混在  
ET2□-□/□M□/□H□T1-E

乗用車 N(台)	ミドルルーフ車 NM(台)	ハイールーフ車 NH(台)	立駐全高 H(mm)
12	4	2	19,320
12	4	4	21,380
12	6	4	23,190
12	6	6	25,250
16	4	2	22,540
16	4	4	24,600
16	6	4	26,410
16	6	6	28,470
20	6	4	29,630
20	6	6	31,690
20	8	6	33,500
20	8	8	35,560
24	6	4	32,850
24	6	6	34,910
24	8	6	36,720
24	8	8	38,780
28	8	4	37,880
28	8	6	39,940
28	10	6	41,750
28	10	8	43,810

乗用車とミドルルーフ車混在  
ET2□-□/□M□T1-E

全高 H(mm)	NM ミドルルーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
乗用車台数 (台)	14	17,220	19,030	20,840	22,650	24,460	26,270	28,080
	16	18,830	20,640	22,450	24,260	26,070	27,880	29,690
	18	20,440	22,250	24,060	25,870	27,680	29,490	31,300
	20	22,050	23,860	25,670	27,480	29,290	31,100	32,910
	22	23,660	25,470	27,280	29,090	30,900	32,710	34,520
	24	25,270	27,080	28,890	30,700	32,510	34,320	36,130
	26	26,880	28,690	30,500	32,310	34,120	35,930	37,740
	28	28,490	30,300	32,110	33,920	35,730	37,540	39,350
	30	30,100	31,910	33,720	35,530	37,340	39,150	40,960
	32	31,710	33,520	35,330	37,140	38,950	40,760	42,570
	34	33,320	35,130	36,940	38,750	40,560	42,370	44,180
	36	34,930	36,740	38,550	40,360	42,170	43,980	45,790
	38	36,540	38,350	40,160	41,970	43,780	45,590	-
	40	38,150	39,960	41,770	43,580	45,390	-	-
42	39,760	41,570	43,380	45,190	-	-	-	

注) 寒冷地仕様(オプション)採用時は全高寸法(H)が各表+10mm必要となります。

乗用車とハイールーフ車混在  
ET2□-□/□H□T1-E

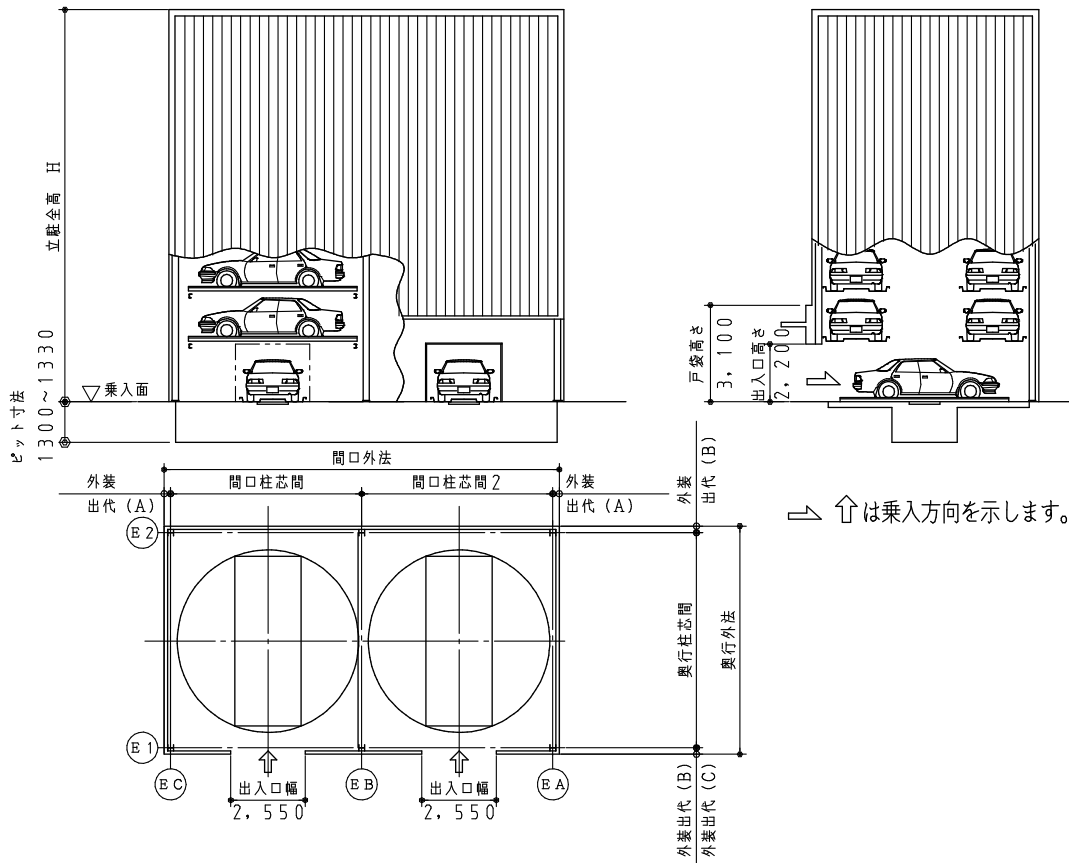
全高 H(mm)	NH ハイールーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
乗用車台数 (台)	14	17,310	19,370	21,430	23,490	25,550	27,610	29,670
	16	18,920	20,980	23,040	25,100	27,160	29,220	31,280
	18	20,530	22,590	24,650	26,710	28,770	30,830	32,890
	20	22,140	24,200	26,260	28,320	30,380	32,440	34,500
	22	23,750	25,810	27,870	29,930	31,990	34,050	36,110
	24	25,360	27,420	29,480	31,540	33,600	35,660	37,720
	26	26,970	29,030	31,090	33,150	35,210	37,270	39,330
	28	28,580	30,640	32,700	34,760	36,820	38,880	40,940
	30	30,190	32,250	34,310	36,370	38,430	40,490	42,550
	32	31,800	33,860	35,920	37,980	40,040	42,100	44,160
	34	33,410	35,470	37,530	39,590	41,650	43,710	45,770
	36	35,020	37,080	39,140	41,200	43,260	45,320	-
	38	36,630	38,690	40,750	42,810	44,870	-	-
	40	38,240	40,300	42,360	44,420	-	-	-
42	39,850	41,910	43,970	-	-	-	-	

ミドルルーフ車とハイールーフ車混在  
ET2□M-□/□H□T1-E

全高 H(mm)	NH ハイールーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
ミドルルーフ車台数 (台)	14	18,710	20,770	22,830	24,890	26,950	29,010	31,070
	16	20,520	22,580	24,640	26,700	28,760	30,820	32,880
	18	22,330	24,390	26,450	28,510	30,570	32,630	34,690
	20	24,140	26,200	28,260	30,320	32,380	34,440	36,500
	22	25,950	28,010	30,070	32,130	34,190	36,250	38,310
	24	27,760	29,820	31,880	33,940	36,000	38,060	40,120
	26	29,570	31,630	33,690	35,750	37,810	39,870	41,930
	28	31,380	33,440	35,500	37,560	39,620	41,680	43,740
	30	33,190	35,250	37,310	39,370	41,430	43,490	45,550
	32	35,000	37,060	39,120	41,180	43,240	45,300	-
	34	36,810	38,870	40,930	42,990	45,050	-	-
	36	38,620	40,680	42,740	44,800	-	-	-
	38	40,430	42,490	44,550	-	-	-	-
	40	42,240	44,300	-	-	-	-	-
42	44,050	-	-	-	-	-	-	

# 独立鉄塔型 下部乗入れ式 2連基

## ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)



項目	収容車タイプ	JX(中型車)			A(大型車)			AX(大型車)		
		26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下
立駐全高	(mm)	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下
出入口幅	(mm)	2,550			2,550			2,550		
出入口高さ	(mm)	2,200			2,200			2,200		
間口外法	(mm)	12,210	12,210	12,290	12,810	12,810	12,890	12,810	12,810	12,890
奥行外法	(mm)	7,030(7,250)	7,030(7,250)	7,110(7,290)	7,330(7,550)	7,330(7,550)	7,410(7,590)	7,420(7,640)	7,420(7,640)	7,500(7,680)
間口柱芯間+間口柱芯間2	(mm)	5,910+5,910(5,960+5,860)			6,210+6,210(6,260+6,160)			6,210+6,210(6,260+6,160)		
奥行柱芯間	(mm)	6,590			6,890			6,980		
外装出代(A)	(mm)	195	195	235	195	195	235	195	195	235
外装出代(B)	(mm)	220	220	260	220	220	260	220	220	260
出入口部(戸袋高さまで)外装出代(C)	(mm)	440								

- 注) 1) 上記寸法は鋼板外装(足場無し工法)、別置三方枠、庇上ポンベ室無しの場合を示します。  
 2) 柱芯間: 塔状比(=H(全高)÷B(柱芯間+柱幅寸法))が6を超える建物は、原則として建築センター等での評価が必要になります。立駐全高がJXの場合41.0m以上、Aの場合42.8m以上の場合、上記に該当します。この塔状比を6以下にするために下式にて柱芯間を決めてください。  
 柱芯間 $\geq$ 全高 $\div 6 - 250 + \alpha$  ( $\alpha$ : 柱芯間が50mm刻みになるようにする)  
 <例> JXH38台の場合 43,120(全高) $\div 6 - 250 = 6,936.6 \rightarrow 6,950$ mm(奥行)  
 間口寸法は、上表通り5,910+5,910mm ( $\geq 6,950$  OK)  
 ★立体駐車場の場合、塔状比が緩和される場合があります。計画の際は、行政に確認して下さい。  
 3) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますのでお問い合わせ願います。  
 4) 寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は間口柱芯間が各々上表+50mm、間口外法が上表+100mm必要となります。  
 5) 奥行外法の( )内寸法は、出入口部を示します。  
 6) 柱間口寸法の( )内寸法は、耐火間仕切りの場合を示します。  
 7) 地震時の変形量: 立駐の平面計画に際し、隣接ビル等とのクリアランスを確保するために、立駐の地震時の変形量は、概算値として次式で計画してください。(Co=0.2時) 全高25m以下  $\delta$ (変形量)=(地上高) $\div 800$ (両方向共)  
 25m超  $\delta$ (変形量)=(地上高) $\div 500$ (両方向共)

立駐全高寸法計算式 [JX(中型車)、A・AX(大型車)共通]

立駐全高Hが45mを超える場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。

乗用車のみ	$H=1,610 \times N/2+4,190$	N : 乗用車台数 NM : ミドルーフ車台数 NH : ハイールーフ車台数 ( )内の式はハイールーフ車の車高を2,100mmにした場合 N、NM、NHは必ず偶数です
ミドルーフ車のみ	$H=1,810 \times NM/2+4,140$	
ハイールーフ車のみ	$H=2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=2,160 \times NH/2+4,080$ )	
乗用車とミドルーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+4,140$	
乗用車とハイールーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,610 \times N/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	
ミドルーフ車とハイールーフ車混在	$H=1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	
乗用車、ミドルーフ車とハイールーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	

立駐全高寸法例(下記以外の組合せも可能です。但し、車高2,000mmと2,100mmの混在はできません。)

ハイールーフ車の車高は2,000mmで計算しています。

乗用車のみ収容

ET2□-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	17,070
18	18,680
20	20,290
22	21,900
24	23,510
26	25,120
28	26,730
30	28,340
32	29,950
34	31,560
36	33,170
38	34,780
40	36,390
42	38,000
44	39,610

ミドルーフ車のみ収容

ET2□M-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	18,620
18	20,430
20	22,240
22	24,050
24	25,860
26	27,670
28	29,480
30	31,290
32	33,100
34	34,910
36	36,720
38	38,530
40	40,340
42	42,150
44	43,960

ハイールーフ車のみ収容

ET2□H-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	20,460
18	22,520
20	24,580
22	26,640
24	28,700
26	30,760
28	32,820
30	34,880
32	36,940
34	39,000
36	41,060
38	43,120
40	45,180

3車種(乗用車、ミドルーフ車、ハイールーフ車)混在

ET2□-□/□M□/□H□T1-E

乗用車 N(台)	ミドルーフ車 NM(台)	ハイールーフ車 NH(台)	立駐全高 H(mm)
12	4	2	19,320
12	4	4	21,380
12	6	4	23,190
12	6	6	25,250
16	4	2	22,540
16	4	4	24,600
16	6	4	26,410
16	6	6	28,470
20	6	4	29,630
20	6	6	31,690
20	8	6	33,500
20	8	8	35,560
24	6	4	32,850
24	6	6	34,910
24	8	6	36,720
24	8	8	38,780
28	8	4	37,880
28	8	6	39,940
28	10	6	41,750
28	10	8	43,810

乗用車とミドルーフ車混在

ET2□-□/□M□T1-E

全高 H(mm)	NM ミドルーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
N 乗用車 台数 (台)	14	17,220	19,030	20,840	22,650	24,460	26,270	28,080
	16	18,830	20,640	22,450	24,260	26,070	27,880	29,690
	18	20,440	22,250	24,060	25,870	27,680	29,490	31,300
	20	22,050	23,860	25,670	27,480	29,290	31,100	32,910
	22	23,660	25,470	27,280	29,090	30,900	32,710	34,520
	24	25,270	27,080	28,890	30,700	32,510	34,320	36,130
	26	26,880	28,690	30,500	32,310	34,120	35,930	37,740
	28	28,490	30,300	32,110	33,920	35,730	37,540	39,350
	30	30,100	31,910	33,720	35,530	37,340	39,150	40,960
	32	31,710	33,520	35,330	37,140	38,950	40,760	42,570
	34	33,320	35,130	36,940	38,750	40,560	42,370	44,180
	36	34,930	36,740	38,550	40,360	42,170	43,980	45,790
	38	36,540	38,350	40,160	41,970	43,780	45,590	-
	40	38,150	39,960	41,770	43,580	45,390	-	-
42	39,760	41,570	43,380	45,190	-	-	-	

注)寒冷地仕様(オプション)採用時は全高寸法(H)が各表+110mm必要となります。

乗用車とハイールーフ車混在

ET2□-□/□H□T1-E

全高 H(mm)	NH ハイールーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
N 乗用車 台数 (台)	14	17,310	19,370	21,430	23,490	25,550	27,610	29,670
	16	18,920	20,980	23,040	25,100	27,160	29,220	31,280
	18	20,530	22,590	24,650	26,710	28,770	30,830	32,890
	20	22,140	24,200	26,260	28,320	30,380	32,440	34,500
	22	23,750	25,810	27,870	29,930	31,990	34,050	36,110
	24	25,360	27,420	29,480	31,540	33,600	35,660	37,720
	26	26,970	29,030	31,090	33,150	35,210	37,270	39,330
	28	28,580	30,640	32,700	34,760	36,820	38,880	40,940
	30	30,190	32,250	34,310	36,370	38,430	40,490	42,550
	32	31,800	33,860	35,920	37,980	40,040	42,100	44,160
	34	33,410	35,470	37,530	39,590	41,650	43,710	45,770
	36	35,020	37,080	39,140	41,200	43,260	45,320	-
	38	36,630	38,690	40,750	42,810	44,870	-	-
	40	38,240	40,300	42,360	44,420	-	-	-
42	39,850	41,910	43,970	-	-	-	-	

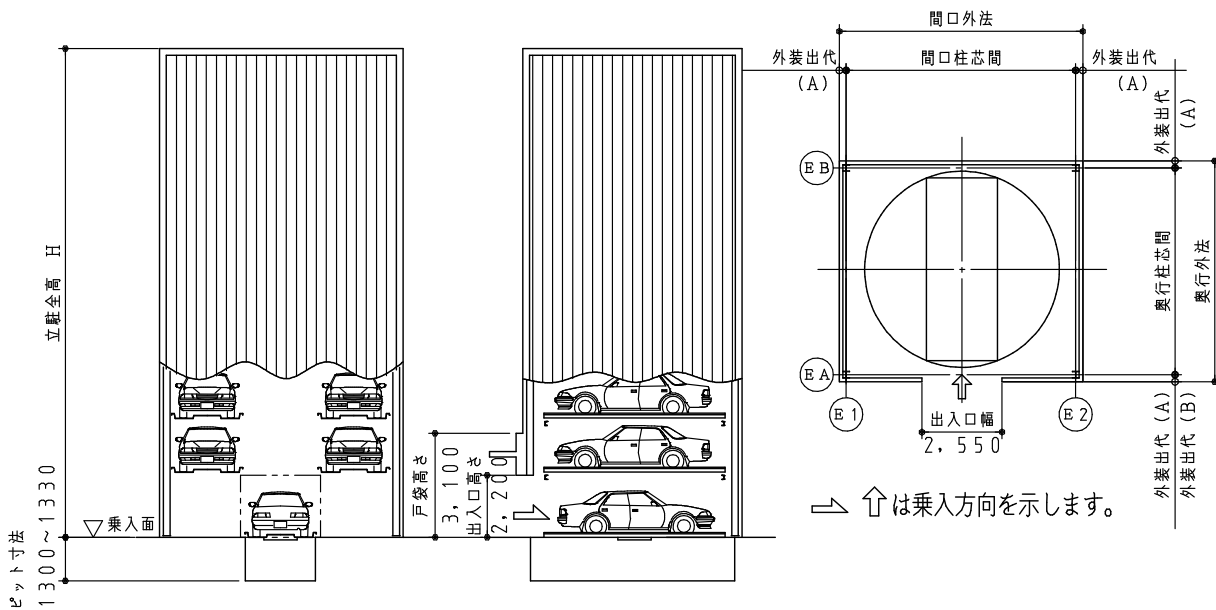
ミドルーフ車とハイールーフ車混在

ET2□M-□/□H□T1-E

全高 H(mm)	NH ハイールーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
NM ミドルーフ車 台数 (台)	14	18,710	20,770	22,830	24,890	26,950	29,010	31,070
	16	20,520	22,580	24,640	26,700	28,760	30,820	32,880
	18	22,330	24,390	26,450	28,510	30,570	32,630	34,690
	20	24,140	26,200	28,260	30,320	32,380	34,440	36,500
	22	25,950	28,010	30,070	32,130	34,190	36,250	38,310
	24	27,760	29,820	31,880	33,940	36,000	38,060	40,120
	26	29,570	31,630	33,690	35,750	37,810	39,870	41,930
	28	31,380	33,440	35,500	37,560	39,620	41,680	43,740
	30	33,190	35,250	37,310	39,370	41,430	43,490	45,550
	32	35,000	37,060	39,120	41,180	43,240	45,300	-
	34	36,810	38,870	40,930	42,990	45,050	-	-
	36	38,620	40,680	42,740	44,800	-	-	-
	38	40,430	42,490	44,550	-	-	-	-
	40	42,240	44,300	-	-	-	-	-
42	44,050	-	-	-	-	-	-	

# 独立鉄塔型 下部乗入れ式 単基

## ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ)



項目	収容車タイプ			JX(中型車)			A(大型車)			AX(大型車)		
	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下			
立駐全高 (mm)	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下			
出入口幅 (mm)	2,550			2,550			2,550					
出入口高さ (mm)	2,200			2,200			2,200					
間口外法 (mm)	6,980	7,030	7,060	7,280	7,330	7,360	7,370	7,420	7,450			
奥行外法 (mm)	6,250(6,495)	6,300(6,520)	6,330(6,535)	6,550(6,795)	6,600(6,820)	6,630(6,835)	6,550(6,795)	6,600(6,820)	6,630(6,835)			
間口柱芯間 (mm)	6,590			6,890			6,980					
奥行柱芯間 (mm)	5,860			6,160			6,160					
外装出代(A) (mm)	195	220	235	195	220	235	195	220	235			
出入口部(戸袋高さまで)外装出代(B) (mm)	440											

- 注) 1) 上記寸法は鋼板外装(足場無し工法)、別置三方枠、庇上ポンベ室無しの場合を示します。  
 2) 柱芯間:塔状比(=H(全高)÷B(柱芯間+柱幅寸法))が6を超える建物は、原則として建築センター等での評価が必要になります。立駐全高がJXの場合36.6m以上、Aの場合38.4m以上の場合、上記に該当します。この塔状比を6以下にするために下式にて柱芯間を決めてください。  

$$\text{柱芯間} \geq \text{全高} \div 6 - 250 + \alpha \quad (\alpha: \text{柱芯間が} 50\text{mm刻みになるようにする})$$
 <例>JX42台の場合  

$$38,00(\text{全高}) \div 6 - 250 = 6,083.3 \rightarrow 6,100\text{mm}(\text{奥行})$$
 間口寸法は、上表通り6,590mm (≥6,100 OK)  
 ★立体駐車場の場合、塔状比が緩和される場合があります。計画の際は、行政に確認して下さい。  
 3) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。  
 4) 寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は奥行柱芯間、奥行外法が上表+50mm必要となります。  
 5) 奥行外法の( )内寸法は、出入口部を示します。  
 6) 地震時の変形量  
 立駐の平面計画に際し、隣接ビル等とのクリアランスを確保するために、立駐の地震時の変形量は、概算値として下式で計画してください。  
 (Co=0.2時)  
 全高25m以下  $\delta(\text{変形量}) = (\text{地上高}) \div 800$  (両方向共)  
 25m超  $\delta(\text{変形量}) = (\text{地上高}) \div 500$  (両方向共)

立駐全高寸法計算式〔JX(中型車)、A・AX(大型車)共通〕

立駐全高Hが45mを超える場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。

乗用車のみ	$H=1,610 \times N/2+4,190$	N : 乗用車台数 NM : ミドルーフ車台数 NH : ハイルフ車台数 ( )内の式はハイルフ車の車高を2,100mmにした場合 N、NM、NHは必ず偶数です
ミドルーフ車のみ	$H=1,810 \times NM/2+4,140$	
ハイルフ車のみ	$H=2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=2,160 \times NH/2+4,080$ )	
乗用車とミドルーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+4,140$	
乗用車とハイルフ車混在	$H=1,610 \times N/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,610 \times N/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	
ミドルーフ車とハイルフ車混在	$H=1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	
乗用車、ミドルーフ車とハイルフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	

立駐全高寸法例(下記以外の組合せも可能です。但し、車高2,000mmと2,100mmの混在はできません。)

ハイルフ車の車高は2,000mmで計算しています。

乗用車のみ収容

ET2□-□T2-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	17,070
18	18,680
20	20,290
22	21,900
24	23,510
26	25,120
28	26,730
30	28,340
32	29,950
34	31,560
36	33,170
38	34,780
40	36,390
42	38,000
44	39,610

ミドルーフ車のみ収容

ET2□M-□T2-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	18,620
18	20,430
20	22,240
22	24,050
24	25,860
26	27,670
28	29,480
30	31,290
32	33,100
34	34,910
36	36,720
38	38,530
40	40,340
42	42,150
44	43,960

ハイルフ車のみ収容

ET2□H-□T2-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	20,460
18	22,520
20	24,580
22	26,640
24	28,700
26	30,760
28	32,820
30	34,880
32	36,940
34	39,000
36	41,060
38	43,120
40	45,180

3車種(乗用車、ミドルーフ車、ハイルフ車)混在

ET2□-□/□M□/□H□T2-E

乗用車 N(台)	ミドルーフ車 NM(台)	ハイルフ車 NH(台)	立駐全高 H(mm)
12	4	2	19,320
12	4	4	21,380
12	6	4	23,190
12	6	6	25,250
16	4	2	22,540
16	4	4	24,600
16	6	4	26,410
16	6	6	28,470
20	6	4	29,630
20	6	6	31,690
20	8	6	33,500
20	8	8	35,560
24	6	4	32,850
24	6	6	34,910
24	8	6	36,720
24	8	8	38,780
28	8	4	37,880
28	8	6	39,940
28	10	6	41,750
28	10	8	43,810

乗用車とミドルーフ車混在

ET2□-□/□M□T2-E

全高 H(mm)	NM ミドルーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
乗用車台数 (台)	14	17,220	19,030	20,840	22,650	24,460	26,270	28,080
	16	18,830	20,640	22,450	24,260	26,070	27,880	29,690
	18	20,440	22,250	24,060	25,870	27,680	29,490	31,300
	20	22,050	23,860	25,670	27,480	29,290	31,100	32,910
	22	23,660	25,470	27,280	29,090	30,900	32,710	34,520
	24	25,270	27,080	28,890	30,700	32,510	34,320	36,130
	26	26,880	28,690	30,500	32,310	34,120	35,930	37,740
	28	28,490	30,300	32,110	33,920	35,730	37,540	39,350
	30	30,100	31,910	33,720	35,530	37,340	39,150	40,960
	32	31,710	33,520	35,330	37,140	38,950	40,760	42,570
	34	33,320	35,130	36,940	38,750	40,560	42,370	44,180
	36	34,930	36,740	38,550	40,360	42,170	43,980	45,790
	38	36,540	38,350	40,160	41,970	43,780	45,590	-
	40	38,150	39,960	41,770	43,580	45,390	-	-
42	39,760	41,570	43,380	45,190	-	-	-	

注)寒冷地仕様(オプション)採用時は全高寸法(H)が各表+110mm必要となります。

乗用車とハイルフ車混在

ET2□-□/□H□T2-E

全高 H(mm)	NH ハイルフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
乗用車台数 (台)	14	17,310	19,370	21,430	23,490	25,550	27,610	29,670
	16	18,920	20,980	23,040	25,100	27,160	29,220	31,280
	18	20,530	22,590	24,650	26,710	28,770	30,830	32,890
	20	22,140	24,200	26,260	28,320	30,380	32,440	34,500
	22	23,750	25,810	27,870	29,930	31,990	34,050	36,110
	24	25,360	27,420	29,480	31,540	33,600	35,660	37,720
	26	26,970	29,030	31,090	33,150	35,210	37,270	39,330
	28	28,580	30,640	32,700	34,760	36,820	38,880	40,940
	30	30,190	32,250	34,310	36,370	38,430	40,490	42,550
	32	31,800	33,860	35,920	37,980	40,040	42,100	44,160
	34	33,410	35,470	37,530	39,590	41,650	43,710	45,770
	36	35,020	37,080	39,140	41,200	43,260	45,320	-
	38	36,630	38,690	40,750	42,810	44,870	-	-
	40	38,240	40,300	42,360	44,420	-	-	-
42	39,850	41,910	43,970	-	-	-	-	

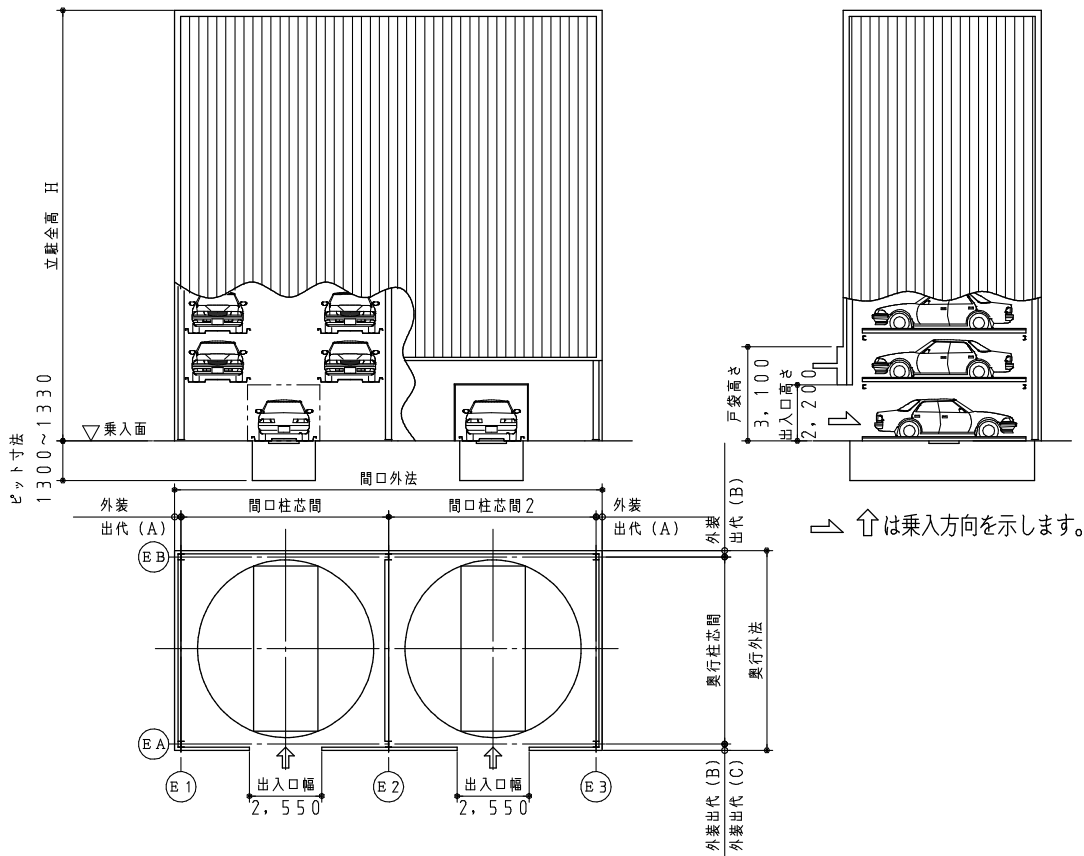
ミドルーフ車とハイルフ車混在

ET2□M-□/□H□T2-E

全高 H(mm)	NH ハイルフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
ミドルーフ車台数 (台)	14	18,710	20,770	22,830	24,890	26,950	29,010	31,070
	16	20,520	22,580	24,640	26,700	28,760	30,820	32,880
	18	22,330	24,390	26,450	28,510	30,570	32,630	34,690
	20	24,140	26,200	28,260	30,320	32,380	34,440	36,500
	22	25,950	28,010	30,070	32,130	34,190	36,250	38,310
	24	27,760	29,820	31,880	33,940	36,000	38,060	40,120
	26	29,570	31,630	33,690	35,750	37,810	39,870	41,930
	28	31,380	33,440	35,500	37,560	39,620	41,680	43,740
	30	33,190	35,250	37,310	39,370	41,430	43,490	45,550
	32	35,000	37,060	39,120	41,180	43,240	45,300	-
	34	36,810	38,870	40,930	42,990	45,050	-	-
	36	38,620	40,680	42,740	44,800	-	-	-
	38	40,430	42,490	44,550	-	-	-	-
	40	42,240	44,300	-	-	-	-	-
42	44,050	-	-	-	-	-	-	

# 独立鉄塔型 下部乗入れ式 2連基

## ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ)



項目	収容車タイプ	JX(中型車)			A(大型車)			AX(大型車)		
		26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下
立駐全高	(mm)	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下
出入口幅	(mm)	2,550			2,550			2,550		
出入口高さ	(mm)	2,200			2,200			2,200		
間口外法	(mm)	13,670	13,670	13,750	14,270	14,270	14,350	14,450	14,450	14,530
奥行外法	(mm)	6,300(6,520)	6,300(6,520)	6,380(6,560)	6,600(6,820)	6,600(6,820)	6,680(6,860)	6,600(6,820)	6,600(6,820)	6,680(6,860)
間口柱芯間+間口柱芯間2	(mm)	6,640+6,640(6,690+6,590)			6,940+6,940(6,990+6,890)			7,030+7,030(7,080+6,980)		
奥行柱芯間	(mm)	5,860			6,160			6,160		
外装出代(A)	(mm)	195	195	235	195	195	235	195	195	235
外装出代(B)	(mm)	220	220	260	220	220	260	220	220	260
出入口部(戸袋高さまで)外装出代(C)	(mm)	440								

- 注) 1) 上記寸法は鋼板外装(足場無し工法)、別置三方枠、庇上ポンベ室無しの場合を示します。  
 2) 柱芯間:塔状比(=H(全高)÷B(柱芯間+柱幅寸法))が6を超える建物は、原則として建築センター等での評価が必要になります。立駐全高がJXの場合36.6m以上、Aの場合38.4m以上の場合、上記に該当します。この塔状比を6以下にするために下式にて柱芯間を決めてください。  
 柱芯間 $\geq$ 全高 $\div$ 6-250+ $\alpha$  ( $\alpha$ :柱芯間が50mm刻みになるようにする)  
 <例>JXH38台の場合 43,120(全高) $\div$ 6-250=76,936.6 $\rightarrow$ 6,950mm(奥行)  
 間口寸法は、上表通り6,640+6,640mm( $\geq$ 6,950 OK)  
 ★立体駐車場の場合、塔状比が緩和される場合があります。計画の際は、行政に確認して下さい。  
 3) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。  
 4) 寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は奥行柱芯間、奥行外法が上表+50mm必要となります。  
 5) 奥行外法の( )内寸法は、出入口部を示します。  
 6) 柱間口寸法の( )内寸法は、耐火間仕切りの場合を示します。  
 7) 地震時の変形量:立駐の平面計画に際し、隣接ビル等とのクリアランスを確保するために、立駐の地震時の変形量は、概算値として次式で計画してください。(Co=0.2時) 全高25m以下  $\delta$ (変形量)=(地上高) $\div$ 800(両方向共)  
 25m超  $\delta$ (変形量)=(地上高) $\div$ 500(両方向共)

立駐全高寸法計算式〔JX(中型車)、A・AX(大型車)共通〕

立駐全高Hが45mを超える場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。

乗用車のみ	$H=1,610 \times N/2+4,190$	N : 乗用車台数 NM : ミドルルフ車台数 NH : ハイルフ車台数 ( )内の式はハイルフ車の車高を2,100mmにした場合 N、NM、NHは必ず偶数です
ミドルルフ車のみ	$H=1,810 \times NM/2+4,140$	
ハイルフ車のみ	$H=2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=2,160 \times NH/2+4,080$ )	
乗用車とミドルルフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+4,140$	
乗用車とハイルフ車混在	$H=1,610 \times N/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,610 \times N/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	
ミドルルフ車とハイルフ車混在	$H=1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	
乗用車、ミドルルフ車とハイルフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+3,980$ ( $H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,080$ )	

立駐全高寸法例(下記以外の組合せも可能です。但し、車高2,000mmと2,100mmの混在はできません。)

ハイルフ車の車高は2,000mmで計算しています。

乗用車のみ収容

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	17,070
18	18,680
20	20,290
22	21,900
24	23,510
26	25,120
28	26,730
30	28,340
32	29,950
34	31,560
36	33,170
38	34,780
40	36,390
42	38,000
44	39,610

ミドルルフ車のみ収容

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	18,620
18	20,430
20	22,240
22	24,050
24	25,860
26	27,670
28	29,480
30	31,290
32	33,100
34	34,910
36	36,720
38	38,530
40	40,340
42	42,150
44	43,960

ハイルフ車のみ収容

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	20,460
18	22,520
20	24,580
22	26,640
24	28,700
26	30,760
28	32,820
30	34,880
32	36,940
34	39,000
36	41,060
38	43,120
40	45,180

3車種(乗用車、ミドルルフ車、ハイルフ車)混在

乗用車 N(台)	ミドルルフ車 NM(台)	ハイルフ車 NH(台)	立駐全高 H(mm)
12	4	2	19,320
12	4	4	21,380
12	6	4	23,190
12	6	6	25,250
16	4	2	22,540
16	4	4	24,600
16	6	4	26,410
16	6	6	28,470
20	6	4	29,630
20	6	6	31,690
20	8	6	33,500
20	8	8	35,560
24	6	4	32,850
24	6	6	34,910
24	8	6	36,720
24	8	8	38,780
28	8	4	37,880
28	8	6	39,940
28	10	6	41,750
28	10	8	43,810

乗用車とミドルルフ車混在

ET2□-□/□M□T2-E

全高 H(mm)	NM ミドルルフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
N 乗 用 車 台 数  (台)	14	17,220	19,030	20,840	22,650	24,460	26,270	28,080
	16	18,830	20,640	22,450	24,260	26,070	27,880	29,690
	18	20,440	22,250	24,060	25,870	27,680	29,490	31,300
	20	22,050	23,860	25,670	27,480	29,290	31,100	32,910
	22	23,660	25,470	27,280	29,090	30,900	32,710	34,520
	24	25,270	27,080	28,890	30,700	32,510	34,320	36,130
	26	26,880	28,690	30,500	32,310	34,120	35,930	37,740
	28	28,490	30,300	32,110	33,920	35,730	37,540	39,350
	30	30,100	31,910	33,720	35,530	37,340	39,150	40,960
	32	31,710	33,520	35,330	37,140	38,950	40,760	42,570
	34	33,320	35,130	36,940	38,750	40,560	42,370	44,180
	36	34,930	36,740	38,550	40,360	42,170	43,980	45,790
38	36,540	38,350	40,160	41,970	43,780	45,590	-	
40	38,150	39,960	41,770	43,580	45,390	-	-	
42	39,760	41,570	43,380	45,190	-	-	-	

注)寒冷地仕様(オプション)採用時は全高寸法(H)が各表+110mm必要となります。

乗用車とハイルフ車混在

ET2□-□/□H□T2-E

全高 H(mm)	NH ハイルフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
N 乗 用 車 台 数  (台)	14	17,310	19,370	21,430	23,490	25,550	27,610	29,670
	16	18,920	20,980	23,040	25,100	27,160	29,220	31,280
	18	20,530	22,590	24,650	26,710	28,770	30,830	32,890
	20	22,140	24,200	26,260	28,320	30,380	32,440	34,500
	22	23,750	25,810	27,870	29,930	31,990	34,050	36,110
	24	25,360	27,420	29,480	31,540	33,600	35,660	37,720
	26	26,970	29,030	31,090	33,150	35,210	37,270	39,330
	28	28,580	30,640	32,700	34,760	36,820	38,880	40,940
	30	30,190	32,250	34,310	36,370	38,430	40,490	42,550
	32	31,800	33,860	35,920	37,980	40,040	42,100	44,160
	34	33,410	35,470	37,530	39,590	41,650	43,710	45,770
	36	35,020	37,080	39,140	41,200	43,260	45,320	-
38	36,630	38,690	40,750	42,810	44,870	-	-	
40	38,240	40,300	42,360	44,420	-	-	-	
42	39,850	41,910	43,970	-	-	-	-	

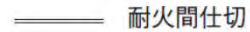
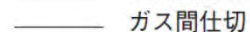
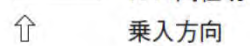
ミドルルフ車とハイルフ車混在

ET2□M-□/□H□T2-E

全高 H(mm)	NH ハイルフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
NM ミ ド ル ル フ 車 台 数  (台)	14	18,710	20,770	22,830	24,890	26,950	29,010	31,070
	16	20,520	22,580	24,640	26,700	28,760	30,820	32,880
	18	22,330	24,390	26,450	28,510	30,570	32,630	34,690
	20	24,140	26,200	28,260	30,320	32,380	34,440	36,500
	22	25,950	28,010	30,070	32,130	34,190	36,250	38,310
	24	27,760	29,820	31,880	33,940	36,000	38,060	40,120
	26	29,570	31,630	33,690	35,750	37,810	39,870	41,930
	28	31,380	33,440	35,500	37,560	39,620	41,680	43,740
	30	33,190	35,250	37,310	39,370	41,430	43,490	45,550
	32	35,000	37,060	39,120	41,180	43,240	45,300	-
	34	36,810	38,870	40,930	42,990	45,050	-	-
	36	38,620	40,680	42,740	44,800	-	-	-
38	40,430	42,490	44,550	-	-	-	-	
40	42,240	44,300	-	-	-	-	-	
42	44,050	-	-	-	-	-	-	

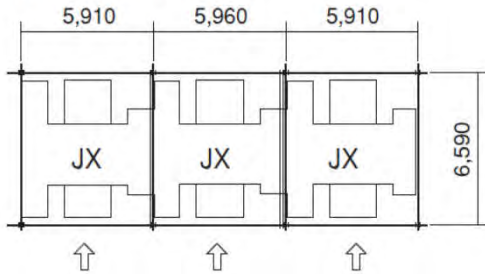
# 独立鉄塔型 下部乗入れ式 各種連基

## JX及びA専用の連基

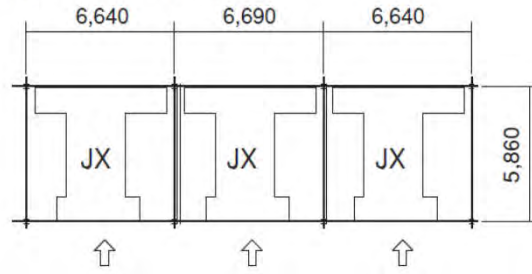
 耐火間仕切  
 ガス間仕切  
 乗入方向

3連基（防火区画が必要な場合を示す）

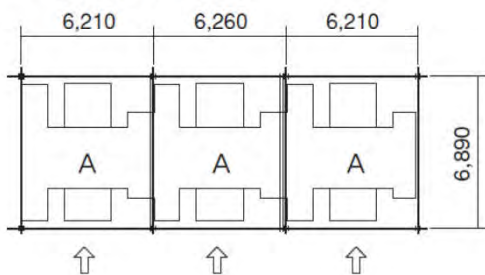
JXT1（中型車90°乗入れ）



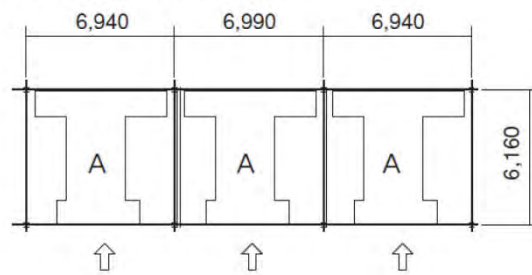
JXT2（中型車180°乗入れ）



AT1（大型車90°乗入れ）



AT2（大型車180°乗入れ）

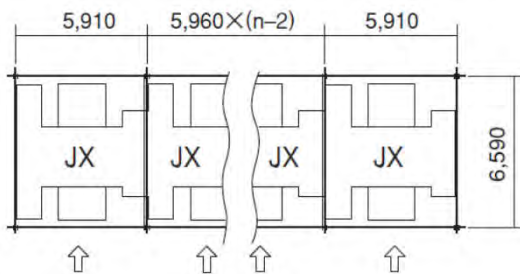


4連基以上（防火区画が必要な場合を示す）

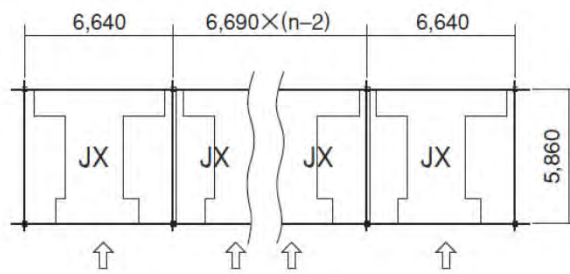
n：連基数

・収容台数（防火100台毎、準防火66台毎）に応じ、防火区画（耐火間仕切）を任意に配置して下さい。

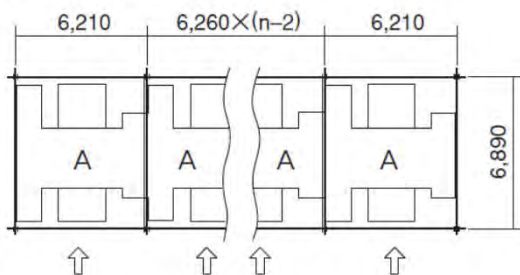
JXT1（中型車90°乗入れ）



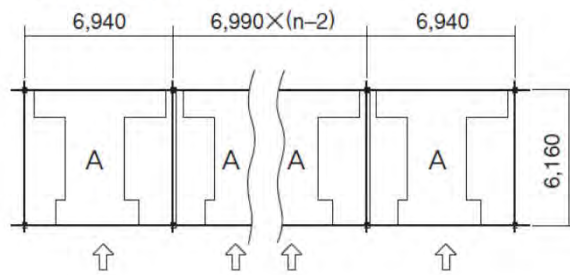
JXT2（中型車180°乗入れ）



AT1（大型車90°乗入れ）



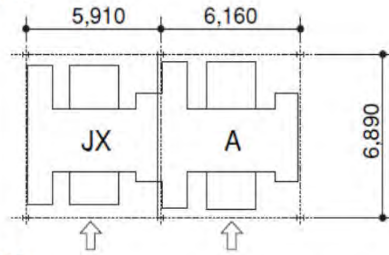
AT2（大型車180°乗入れ）



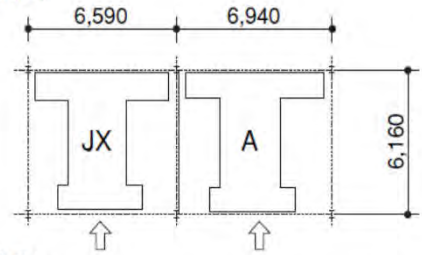


JXとAの組合せによる連基

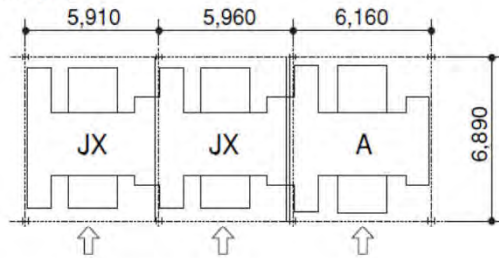
T1 (90°乗入れ)



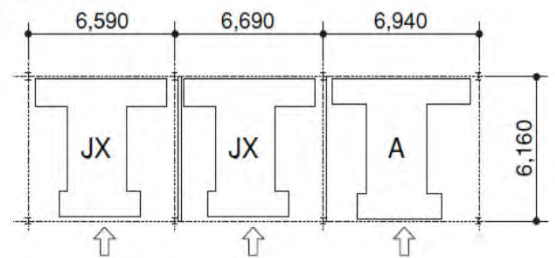
T2 (180°乗入れ)



(JX×2+A) T1

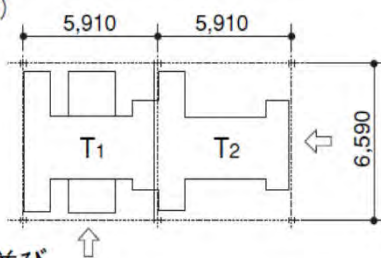


(JX×2+A) T2

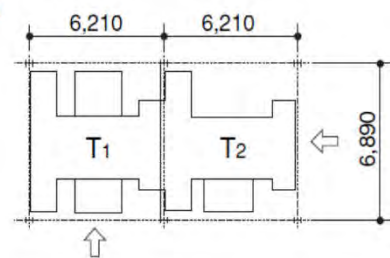


乗入れ方向違いの連基

JX (T1+T2)

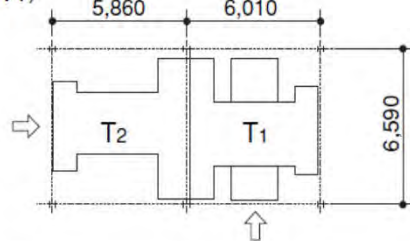


A (T1+T2)

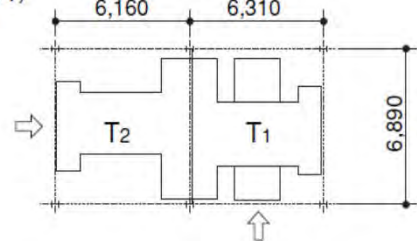


上記の逆並び

JX (T2+T1)

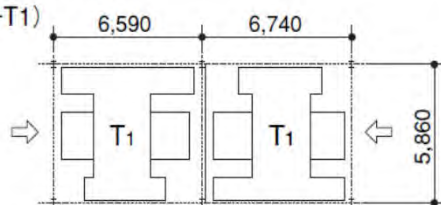


A (T2+T1)

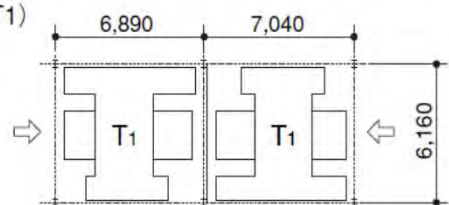


背中合せの連基

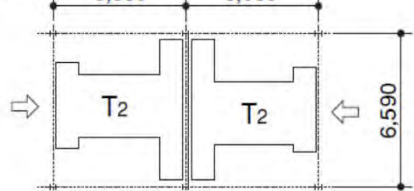
JX (T1+T1)



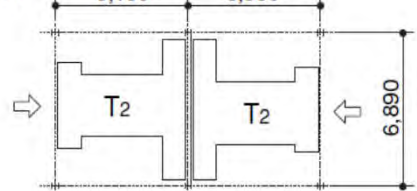
A (T1+T1)



JX (T2+T2)

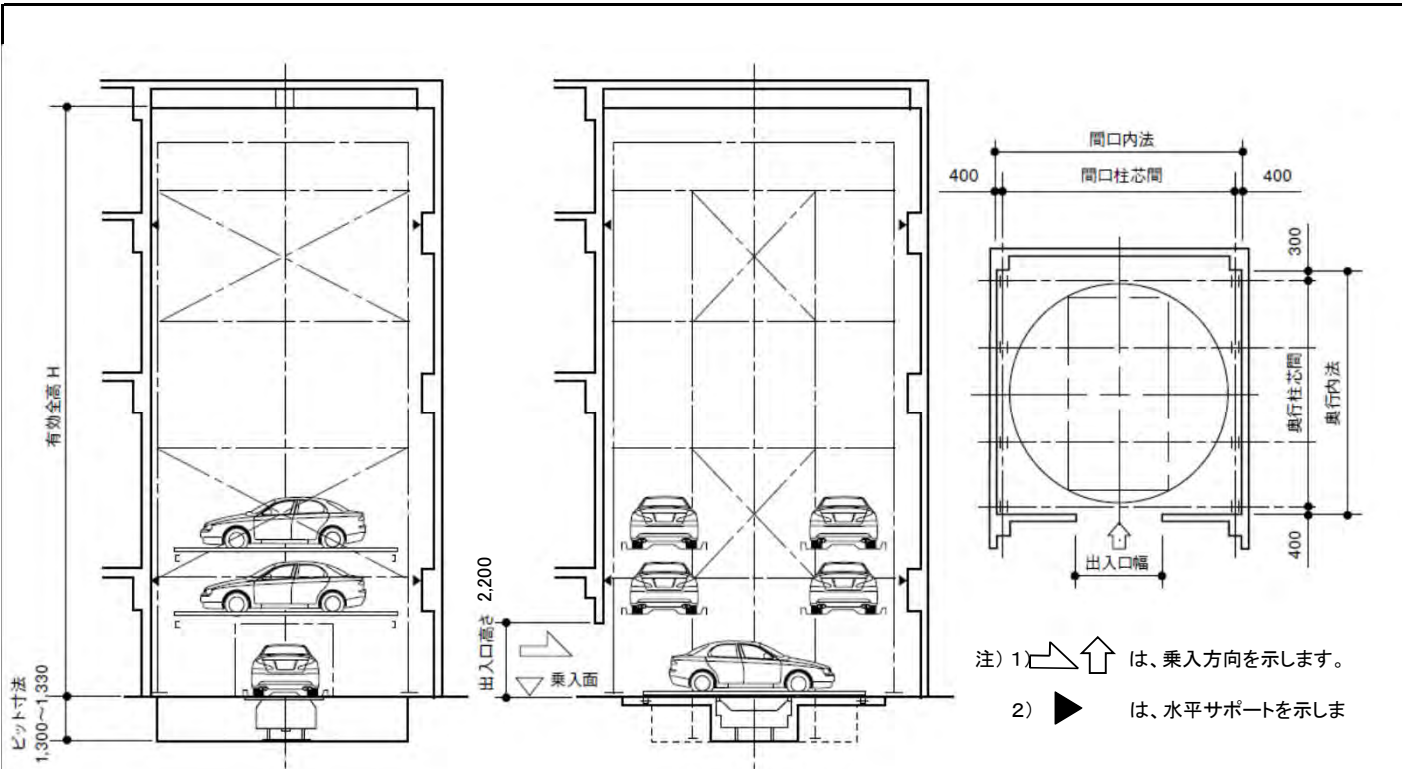


A (T2+T2)



# ビル内鉄塔型 下部乗入れ式

## ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)



収容車タイプ		JX(中型車)	A(大型車)	AX(大型車)
項目				
間口内法	(mm)	6,380	6,680	6,680
奥行内法	(mm)	7,170	7,470	7,560
間口柱芯間	(mm)	5,580	5,880	5,880
奥行柱芯間	(mm)	6,470	6,770	6,860

- 注) 1) 間口、奥行内法寸法  
鉄骨柱芯から躯体内法までの寸法は、地震時における建屋の変形量(1/200)から鉄骨柱断面を算定し、施工上の最小寸法から決めています。  
建屋の変形量が1/200を超える場合は問い合わせ願います。
- 2) 水平サポート詳細はP68を参照下さい。
- 3) 寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は間口柱芯間、間口内法が上表+50mm必要となります。

立駐全高寸法計算式 [JX(中型車)、A・AX(大型車)共通]

立駐有効全高が45,680mmを超える場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。

乗用車のみ	$H=1,610 \times N/2+4,370$	N : 乗用車台数 NM : ミドルーフ車台数 NH : ハイールーフ車台数 ( )内の式はハイールーフ車の車高を2,100mmにした場合 N、NM、NHは必ず偶数です
ミドルーフ車のみ	$H=1,810 \times NM/2+4,270$	
ハイールーフ車のみ	$H=2,060 \times NH/2+4,260$ ( $H=2,160 \times NH/2+4,360$ )	
乗用車とミドルーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+4,270$	
乗用車とハイールーフ車混在	$H1=1,610 \times N/2+2,060 \times NH/2+4,260$ ( $H=1,610 \times N/2+2,160 \times NH/2+4,360$ )	
ミドルーフ車とハイールーフ車混在	$H=1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+4,260$ ( $H=1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,360$ )	
乗用車、ミドルーフ車とハイールーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+4,260$ ( $H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,360$ )	

立駐全高寸法例(下記以外の組合せも可能です。但し、車高2,000mmと2,100mmの混在はできません。)

ハイールーフ車の車高は2,000mmで計算しています。

乗用車のみ収容

ET3□-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	17,250
18	18,860
20	20,470
22	22,080
24	23,690
26	25,300
28	26,910
30	28,520
32	30,130
34	31,740
36	33,350
38	34,960
40	36,570
42	38,180

ミドルーフ車のみ収容

ET3□M-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	18,750
18	20,560
20	22,370
22	24,180
24	25,990
26	27,800
28	29,610
30	31,420
32	33,230
34	35,040
36	36,850
38	38,660
40	40,470
42	42,280

ハイールーフ車のみ収容

ET3□H-□T1-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	20,740
18	22,800
20	24,860
22	26,920
24	28,980
26	31,040
28	33,100
30	35,160
32	37,220
34	39,280
36	41,340
38	43,400
40	45,460

3車種(乗用車、ミドルーフ車、ハイールーフ車)混在

ET3□-□/□M□/□H□T1-E

乗用車 N(台)	ミドルーフ車 NM(台)	ハイールーフ車 NH(台)	立駐全高 H(mm)
12	4	2	19,600
12	4	4	21,660
12	6	4	23,470
12	6	6	25,530
16	4	2	22,820
16	4	4	24,880
16	6	4	26,690
16	6	6	28,750
20	6	4	29,910
20	6	6	31,970
20	8	6	33,780
20	8	8	35,840
24	6	4	33,130
24	6	6	35,190
24	8	6	37,000
24	8	8	39,060
28	8	4	38,160
28	8	6	40,220
28	10	6	42,030
28	10	8	44,090

乗用車とミドルーフ車混在

ET3□-□/□M□T1-E

全高 H(mm)	NM ミドルーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
乗用車 台数 (台)	14	17,350	19,160	20,970	22,780	24,590	26,400	28,210
	16	18,960	20,770	22,580	24,390	26,200	28,010	29,820
	18	20,570	22,380	24,190	26,000	27,810	29,620	31,430
	20	22,180	23,990	25,800	27,610	29,420	31,230	33,040
	22	23,790	25,600	27,410	29,220	31,030	32,840	34,650
	24	25,400	27,210	29,020	30,830	32,640	34,450	36,260
	26	27,010	28,820	30,630	32,440	34,250	36,060	37,870
	28	28,620	30,430	32,240	34,050	35,860	37,670	39,480
	30	30,230	32,040	33,850	35,660	37,470	39,280	41,090
	32	31,840	33,650	35,460	37,270	39,080	40,890	42,700
	34	33,450	35,260	37,070	38,880	40,690	42,500	44,310
	36	35,060	36,870	38,680	40,490	42,300	44,110	—

注)寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は全高寸法(H)が各表+30mm必要となります。

乗用車とハイールーフ車混在

ET3□-□/□H□T1-E

全高 H(mm)	NH ハイールーフ車台数(台)						
	2	4	6	8	10	12	
乗用車 台数 (台)	14	17,590	19,650	21,710	23,770	25,830	27,890
	16	19,200	21,260	23,320	25,380	27,440	29,500
	18	20,810	22,870	24,930	26,990	29,050	31,110
	20	22,420	24,480	26,540	28,600	30,660	32,720
	22	24,030	26,090	28,150	30,210	32,270	34,330
	24	25,640	27,700	29,760	31,820	33,880	35,940
	26	27,250	29,310	31,370	33,430	35,490	37,550
	28	28,860	30,920	32,980	35,040	37,100	39,160
	30	30,470	32,530	34,590	36,650	38,710	40,770
	32	32,080	34,140	36,200	38,260	40,320	42,380
	34	33,690	35,750	37,810	39,870	41,930	43,990
	36	35,300	37,360	39,420	41,480	43,540	45,600

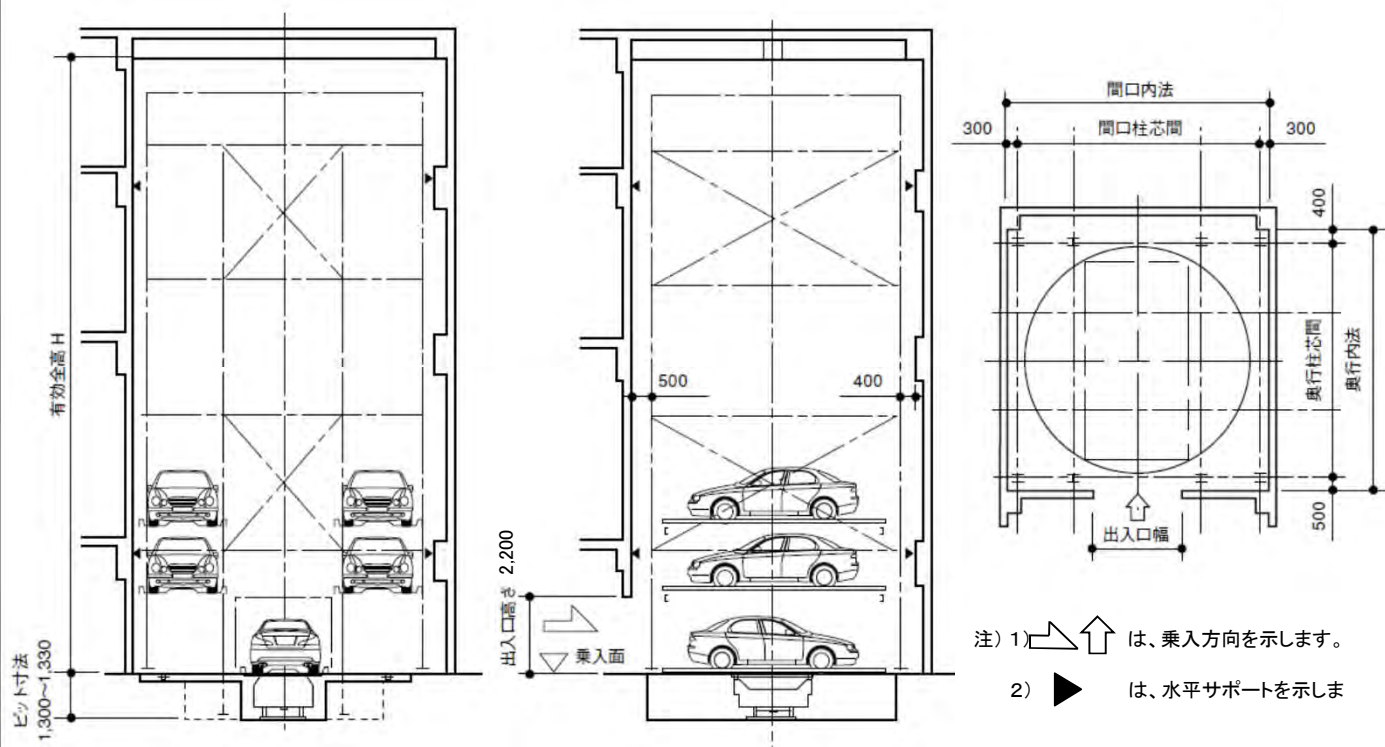
ミドルーフ車とハイールーフ車混在

ET3□M-□/□H□T1-E

全高 H(mm)	NH ハイールーフ車台数(台)						
	2	4	6	8	10	12	
ミドルーフ車 台数 (台)	14	18,990	21,050	23,110	25,170	27,230	29,290
	16	20,800	22,860	24,920	26,980	29,040	31,100
	18	22,610	24,670	26,730	28,790	30,850	32,910
	20	24,420	26,480	28,540	30,600	32,660	34,720
	22	26,230	28,290	30,350	32,410	34,470	36,530
	24	28,040	30,100	32,160	34,220	36,280	38,340
	26	29,850	31,910	33,970	36,030	38,090	40,150
	28	31,660	33,720	35,780	37,840	39,900	41,960
	30	33,470	35,530	37,590	39,650	41,710	43,770
	32	35,280	37,340	39,400	41,460	43,520	45,580

# ビル内鉄塔型 下部乗入れ式

## ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ)



収容車タイプ		JX(中型車)	A(大型車)	AX(大型車)
項目				
間口内法	(mm)	7,070	7,370	7,460
奥行内法	(mm)	6,480	6,780	6,780
間口柱芯間	(mm)	6,470	6,770	6,860
奥行柱芯間	(mm)	5,580	5,880	5,880

- 注) 1) 間口、奥行内法寸法  
鉄骨柱芯から躯体内法までの寸法は、地震時における建屋の変形量(1/200)から鉄骨柱断面を算定し、施工上の最小寸法から決めています。  
建屋の変形量が1/200を超える場合は問い合わせ願います。
- 2) 水平サポート詳細はP68を参照下さい。
- 3) 寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は奥行柱芯間、奥行内法が上表+50mm必要となります。

立駐全高寸法計算式 [JX(中型車)、A・AX(大型車)共通]

立駐有効全高が45,680mmを超える場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。

乗用車のみ	$H=1,610 \times N/2+4,370$	N : 乗用車台数 NM : ミドルーフ車台数 NH : ハイールーフ車台数 ( )内の式はハイールーフ車の車高を2,100mmにした場合 N、NM、NHは必ず偶数です
ミドルーフ車のみ	$H=1,810 \times NM/2+4,270$	
ハイールーフ車のみ	$H=2,060 \times NH/2+4,260$ ( $H=2,160 \times NH/2+4,360$ )	
乗用車とミドルーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+4,270$	
乗用車とハイールーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+2,060 \times NH/2+4,260$ ( $H=1,610 \times N/2+2,160 \times NH/2+4,360$ )	
ミドルーフ車とハイールーフ車混在	$H=1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+4,260$ ( $H=1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,360$ )	
乗用車、ミドルーフ車とハイールーフ車混在	$H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,060 \times NH/2+4,260$ ( $H=1,610 \times N/2+1,810 \times NM/2+2,160 \times NH/2+4,360$ )	

立駐全高寸法例(下記以外の組合せも可能です。但し、車高2,000mmと2,100mmの混在はできません。)

ハイールーフ車の車高は2,000mmで計算しています。

乗用車のみ収容

ET3□-□T2-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	17,250
18	18,860
20	20,470
22	22,080
24	23,690
26	25,300
28	26,910
30	28,520
32	30,130
34	31,740
36	33,350
38	34,960
40	36,570
42	38,180

ミドルーフ車のみ収容

ET3□M-□T2-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	18,750
18	20,560
20	22,370
22	24,180
24	25,990
26	27,800
28	29,610
30	31,420
32	33,230
34	35,040
36	36,850
38	38,660
40	40,470
42	42,280

ハイールーフ車のみ収容

ET3□H-□T2-E

収容台数 N(台)	立駐全高 H(mm)
16	20,740
18	22,800
20	24,860
22	26,920
24	28,980
26	31,040
28	33,100
30	35,160
32	37,220
34	39,280
36	41,340
38	43,400
40	45,460

3車種(乗用車、ミドルーフ車、ハイールーフ車)混在

ET3□-□/□M□/□H□T2-E

乗用車 N(台)	ミドルーフ車 NM(台)	ハイールーフ車 NH(台)	立駐全高 H(mm)
12	4	2	19,600
12	4	4	21,660
12	6	4	23,470
12	6	6	25,530
16	4	2	22,820
16	4	4	24,880
16	6	4	26,690
16	6	6	28,750
20	6	4	29,910
20	6	6	31,970
20	8	6	33,780
20	8	8	35,840
24	6	4	33,130
24	6	6	35,190
24	8	6	37,000
24	8	8	39,060
28	8	4	38,160
28	8	6	40,220
28	10	6	42,030
28	10	8	44,090

乗用車とミドルーフ車混在

ET3□-□/□M□T2-E

全高 H(mm)	NM ミドルーフ車台数(台)							
	2	4	6	8	10	12	14	
N 乗用車 台数 (台)	14	17,350	19,160	20,970	22,780	24,590	26,400	28,210
	16	18,960	20,770	22,580	24,390	26,200	28,010	29,820
	18	20,570	22,380	24,190	26,000	27,810	29,620	31,430
	20	22,180	23,990	25,800	27,610	29,420	31,230	33,040
	22	23,790	25,600	27,410	29,220	31,030	32,840	34,650
	24	25,400	27,210	29,020	30,830	32,640	34,450	36,260
	26	27,010	28,820	30,630	32,440	34,250	36,060	37,870
	28	28,620	30,430	32,240	34,050	35,860	37,670	39,480
	30	30,230	32,040	33,850	35,660	37,470	39,280	41,090
	32	31,840	33,650	35,460	37,270	39,080	40,890	42,700
	34	33,450	35,260	37,070	38,880	40,690	42,500	44,310
	36	35,060	36,870	38,680	40,490	42,300	44,110	-

注)寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)  
採用時は全高寸法(H)が各表+30mm必要となります。

乗用車とハイールーフ車混在

ET3□-□/□H□T2-E

全高 H(mm)	NH ハイールーフ車台数(台)						
	2	4	6	8	10	12	
N 乗用車 台数 (台)	14	17,590	19,650	21,710	23,770	25,830	27,890
	16	19,200	21,260	23,320	25,380	27,440	29,500
	18	20,810	22,870	24,930	26,990	29,050	31,110
	20	22,420	24,480	26,540	28,600	30,660	32,720
	22	24,030	26,090	28,150	30,210	32,270	34,330
	24	25,640	27,700	29,760	31,820	33,880	35,940
	26	27,250	29,310	31,370	33,430	35,490	37,550
	28	28,860	30,920	32,980	35,040	37,100	39,160
	30	30,470	32,530	34,590	36,650	38,710	40,770
	32	32,080	34,140	36,200	38,260	40,320	42,380
	34	33,690	35,750	37,810	39,870	41,930	43,990
	36	35,300	37,360	39,420	41,480	43,540	45,600

ミドルーフ車とハイールーフ混在

ET3□M-□/□H□T2-E

全高 H(mm)	NH ハイールーフ車台数(台)						
	2	4	6	8	10	12	
NM ミドルーフ車 台数 (台)	14	18,990	21,050	23,110	25,170	27,230	29,290
	16	20,800	22,860	24,920	26,980	29,040	31,100
	18	22,610	24,670	26,730	28,790	30,850	32,910
	20	24,420	26,480	28,540	30,600	32,660	34,720
	22	26,230	28,290	30,350	32,410	34,470	36,530
	24	28,040	30,100	32,160	34,220	36,280	38,340
	26	29,850	31,910	33,970	36,030	38,090	40,150
	28	31,660	33,720	35,780	37,840	39,900	41,960
	30	33,470	35,530	37,590	39,650	41,710	43,770
	32	35,280	37,340	39,400	41,460	43,520	45,580

ET2JX-T1-E1〔乗用車(JX)90° 乗入れ〕 単基 (kN/1柱脚当たり)

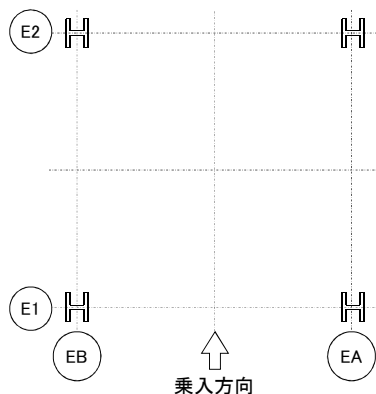
収容台数 (台)	立駐全高 H (mm)	長期荷重 (静止満車時)	短期荷重												収容台数 (台)		
			地震時						風圧時								
			(EA)(EB)通り		(E1)(E2)通り		水平力	(EA)(EB)通り		(E1)(E2)通り		斜め方向					
			圧縮	引抜	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	
16	17,070	162	337	-12	359	-34	50	250	19	30	273	-3	34	315	-45	35	16
18	18,680	171	382	-39	408	-65	55	280	7	34	308	-21	38	361	-73	40	18
20	20,290	180	429	-69	461	-101	60	312	-7	38	346	-41	43	410	-105	45	20
22	21,900	189	481	-103	517	-139	65	347	-25	43	388	-65	48	464	-142	50	22
24	23,510	198	534	-139	576	-181	70	385	-44	47	432	-92	52	523	-183	56	24
26	25,120	206	590	-177	638	-225	74	424	-66	51	480	-122	57	586	-228	61	26
28	26,730	215	648	-217	701	-271	78	467	-91	56	531	-155	62	653	-277	66	28
30	28,340	224	706	-258	766	-318	82	512	-118	60	585	-192	67	725	-332	71	30
32	29,950	233	765	-300	831	-366	86	559	-148	65	642	-232	72	801	-390	77	32
34	31,560	242	825	-341	897	-414	89	609	-180	69	703	-274	77	881	-453	82	34
36	33,170	252	887	-383	966	-462	92	666	-217	74	771	-323	83	972	-524	88	36
38	34,780	261	944	-423	1,030	-508	94	721	-225	79	838	-372	88	1,062	-596	94	38
40	36,390	270	1,000	-461	1,091	-552	96	778	-294	83	908	-424	93	1,156	-672	99	40

ET2JX-T1-E1〔乗用車(JX)90° 乗入れ〕 2連基 (kN/1柱脚当たり)

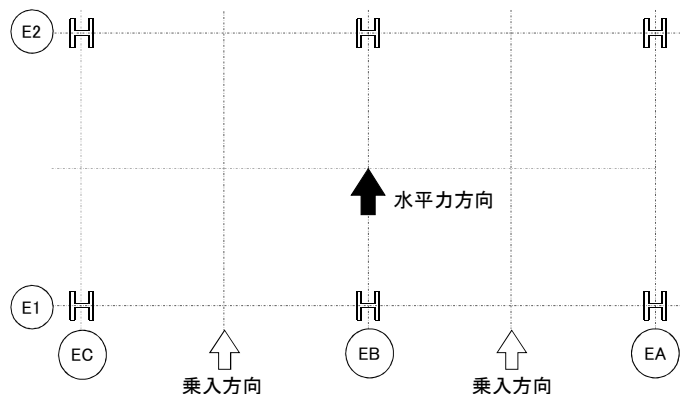
収容台数 (台)	立駐全高 H (mm)	長期荷重 (静止満車時)		短期荷重 (EA)(EB)(EC) 通り横方向のみ示します。)												収容台数 (台)
		(EA)(EC)	(EB)	地震時			風圧時									
				圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	
16×2	17,070	163	226	338	-12	51	502	-49	80	252	19	30	393	0.5	57	16×2
18×2	18,680	172	239	383	-39	55	571	-94	88	282	7	34	445	-27	65	18×2
20×2	20,290	181	251	431	-70	60	645	-143	95	314	-8	39	502	-59	73	20×2
22×2	21,900	190	264	483	-103	65	725	-197	103	349	-25	43	563	-95	81	22×2
24×2	23,510	199	276	536	-139	70	808	-255	110	387	-45	47	630	-137	89	24×2
26×2	25,120	207	289	593	-178	74	895	-317	117	427	-67	52	701	-183	97	26×2
28×2	26,730	216	301	650	-217	78	984	-381	124	470	-92	56	777	-234	105	28×2
30×2	28,340	225	314	709	-259	82	1,075	-447	130	515	-120	61	857	-290	114	30×2
32×2	29,950	234	326	768	-300	86	1,167	-514	135	563	-150	65	943	-350	122	32×2
34×2	31,560	243	339	828	-342	89	1,259	-582	140	613	-182	70	1,033	-415	131	34×2
36×2	33,170	253	351	890	-384	92	1,351	-648	145	670	-219	75	1,128	-485	139	36×2
38×2	34,780	262	364	948	-424	94	1,440	-712	148	726	-257	79	1,227	-559	148	38×2
40×2	36,390	271	376	1,004	-462	96	1,526	-773	151	784	-297	84	1,331	-638	156	40×2
42×2	38,000	280	389	1,057	-497	97	1,607	-830	153	844	-340	89	1,439	-721	165	42×2

- 注) 上表の各数値は、次の荷重条件での値を示します。
- 地震時は1次設計時とし、地域係数 Z=1.0、地盤種別第2種、CO=0.25としています。  
但し、CO=0.2を採用する地域もあるため行政に確認してください。
  - 風圧時は、V0=34m/s、地表面粗度区分3としています。  
短期荷重風圧時の引抜のみ、最も不利となる長期の静止空車時との組合わせとしています。  
尚、長期静止空車時の値は、満車時から下記の値を差し引いた値となります。  
単基と連基のEA、ECは55kN、連基は60kN
  - 積雪荷重は含みません。
  - 数値の+は下向き、-は上向きの方向を示します。
  - 収容台数14台以下はお問い合わせ下さい。
  - 棚柱の荷重については、P36を参照下さい。

(単基)



(2連基)



ET2A-T1-E1〔乗用車(A)90° 乗入れ〕 単基 (kN/1柱脚当たり)

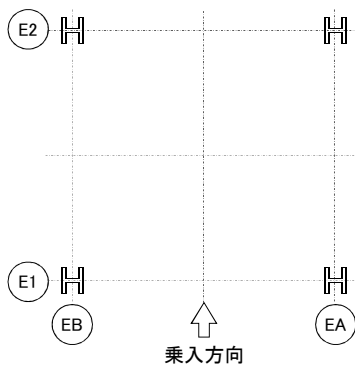
収容台数 (台)	立駐全高 H (mm)	長期荷重 (静止満車時)	短期荷重												収容台数 (台)		
			地震時						風圧時								
			(EA)(EB)通り		(E1)(E2)通り		水平力	(EA)(EB)通り		(E1)(E2)通り		斜め方向					
圧縮	引抜	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力				
16	17,070	169	354	-16	376	-38	56	258	24	32	279	3	35	322	-40	37	16
18	18,680	178	401	-45	428	-71	62	288	12	36	315	-15	40	368	-68	42	18
20	20,290	188	453	-77	484	-109	67	321	-2	40	353	-35	45	418	-100	48	20
22	21,900	197	507	-113	544	-150	73	356	-19	45	395	-58	50	473	-136	53	22
24	23,510	206	564	-152	607	-195	78	394	-39	49	440	-85	55	532	-177	58	24
26	25,120	215	624	-194	672	-242	83	435	-61	54	488	-114	60	595	-222	64	26
28	26,730	224	685	-236	740	-291	88	478	-86	59	539	-147	65	663	-271	69	28
30	28,340	234	748	-281	809	-342	92	523	-113	63	593	-183	70	735	-325	75	30
32	29,950	243	811	-326	878	-393	96	571	-142	68	651	-222	76	812	-383	81	32
34	31,560	252	874	-371	948	-444	100	622	-175	73	711	-264	81	892	-445	86	34
36	33,170	262	940	-416	1,021	-496	103	679	-211	78	779	-312	87	984	-516	93	36
38	34,780	271	1,001	-459	1,089	-546	106	735	-249	83	847	-360	92	1,074	-588	98	38
40	36,390	281	1,061	-500	1,154	-593	108	793	-288	88	917	-412	97	1,168	-664	104	40
42	38,000	290	1,118	-538	1,216	-636	109	854	-331	92	990	-467	103	1,267	-744	110	42

ET2A-T1-E1〔乗用車(A)90° 乗入れ〕 2連基 (kN/1柱脚当たり)

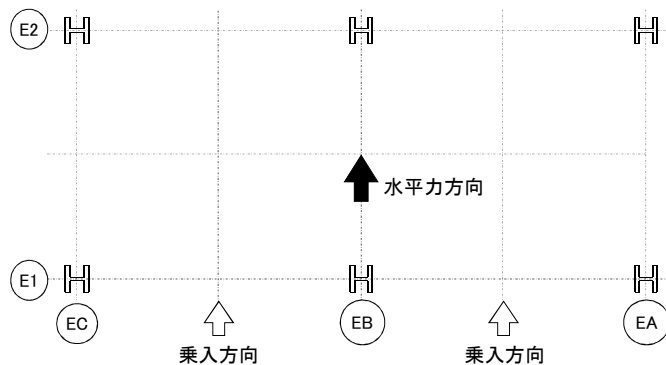
収容台数 (台)	立駐全高 H (mm)	長期荷重 (静止満車時)		短期荷重 (EA)(EB)(EC) 通り構面方向のみ示します。)												収容台数 (台)
		(EA)(EC)	(EB)	地震時						風圧時						
				(EA)(EC)通り		(EB)通り		(EA)(EC)通り		(EB)通り						
圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力		
16×2	17,070	170	238	356	-16	56	534	-59	91	259	24	32	405	8	60	16×2
18×2	18,680	179	251	403	-45	62	609	-108	100	290	12	36	458	-19	68	18×2
20×2	20,290	188	264	454	-77	67	689	-162	109	323	-3	41	515	-50	76	20×2
22×2	21,900	198	277	509	-114	73	775	-222	117	358	-20	45	578	-87	85	22×2
24×2	23,510	207	290	566	-153	78	865	-286	126	397	-39	50	645	-128	93	24×2
26×2	25,120	216	302	626	-194	83	959	-354	134	437	-62	54	717	-174	102	26×2
28×2	26,730	225	315	688	-237	88	1,056	-425	141	480	-87	59	793	-225	111	28×2
30×2	28,340	235	328	750	-281	92	1,155	-498	148	526	-114	64	875	-280	120	30×2
32×2	29,950	244	341	814	-326	96	1,254	-572	155	575	-144	69	961	-341	128	32×2
34×2	31,560	253	354	878	-371	100	1,355	-646	160	626	-176	73	1,052	-406	137	34×2
36×2	33,170	263	368	944	-417	103	1,454	-719	165	683	-213	79	1,148	-475	146	36×2
38×2	34,780	273	381	1,005	-460	106	1,551	-790	170	739	-251	84	1,248	-550	155	38×2
40×2	36,390	282	393	1,065	-501	108	1,645	-858	173	798	-291	88	1,353	-628	164	40×2
42×2	38,000	291	406	1,122	-539	109	1,734	-921	175	859	-333	93	1,462	-712	174	42×2

- 注) 上表の各数値は、次の荷重条件での値を示します。
- 地震時は1次設計時とし、地域係数 Z=1.0、地盤種別第2種、CO=0.25としています。  
但し、CO=0.2を採用する地域もあるため行政に確認してください。
  - 風圧時は、V0=34m/s、地表面粗度区分3としています。  
短期荷重風圧時の引抜のみ、最も不利となる長期の静止空車時との組み合わせとしています。  
尚、長期静止空車時の値は、満車時から下記の値を差し引いた値となります。  
単基と連基のEA、ECは57kN、連基は62kN
  - 積雪荷重は含みません。
  - 数値の+は下向き、-は上向きの方向を示します。
  - 収容台数14台以下はお問い合わせ下さい。
  - 棚柱の荷重については、P37を参照下さい。

(単基)



(2連基)



ET2JX-T2-E1〔乗用車(JX)180° 乗入れ〕 単基 (kN/1柱脚当たり)

収容台数 (台)	立駐全高 H (mm)	長期荷重 (静止満車時)	短期荷重												収容台数 (台)			
			地震時						風圧時									
			(EA)(EB)通り			(E1)(E2)通り			(EA)(EB)通り			(E1)(E2)通り				斜め方向		
			圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力		圧縮	引抜	水平力
16	17,070	162	337	-12	359	-34	50	250	19	30	273	-3	34	315	-45	35	16	
18	18,680	171	382	-39	408	-65	55	280	7	34	308	-21	38	361	-73	40	18	
20	20,290	180	429	-69	461	-101	60	312	-7	38	346	-41	43	410	-105	45	20	
22	21,900	189	481	-103	517	-139	65	347	-25	43	388	-65	48	464	-142	50	22	
24	23,510	198	534	-139	576	-181	70	385	-44	47	432	-92	52	523	-183	56	24	
26	25,120	206	590	-177	638	-225	74	424	-66	51	480	-122	57	586	-228	61	26	
28	26,730	215	648	-217	701	-271	78	467	-91	56	531	-155	62	653	-277	66	28	
30	28,340	224	706	-258	766	-318	82	512	-118	60	585	-192	67	725	-332	71	30	
32	29,950	233	765	-300	831	-366	86	559	-148	65	642	-232	72	801	-390	77	32	
34	31,560	242	825	-341	897	-414	89	609	-180	69	703	-274	77	881	-453	82	34	
36	33,170	252	887	-383	966	-462	92	666	-217	74	771	-323	83	972	-524	88	36	
38	34,780	261	944	-423	1,030	-508	94	721	-255	79	838	-372	88	1,062	-596	94	38	
40	36,390	270	1,000	-461	1,091	-552	96	778	-294	83	908	-424	93	1,156	-672	99	40	

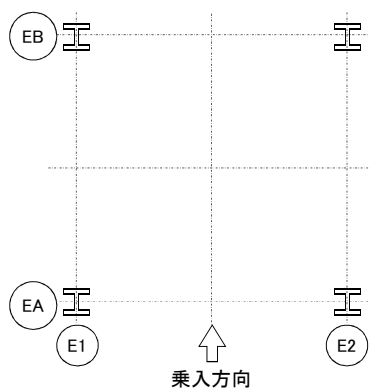
ET2JX-T2-F〔乗用車(JX)180° 乗入れ〕 2連基 (kN/1柱脚当たり)

収容台数 (台)	立駐全高 H (mm)	長期荷重 (静止満車時)		短期荷重(E1)(E2)(E3)通り構面方向のみ示します。)												収容台数 (台)
				地震時						風圧時						
				(E1)(E3)通り			(E2)通り			(E1)(E3)通り			(E2)通り			
				圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	
16×2	17,070	163	230	360	-34	51	540	-81	80	274	-3	34	440	-40	64	16×2
18×2	18,680	172	242	410	-66	55	616	-131	88	310	-21	38	503	-78	73	18×2
20×2	20,290	181	255	463	-101	60	698	-188	95	348	-42	43	572	-121	82	20×2
22×2	21,900	190	268	519	-140	65	786	-250	103	390	-66	48	646	-170	91	22×2
24×2	23,510	199	281	579	-181	70	878	-317	110	435	-93	53	727	-225	100	24×2
26×2	25,120	208	294	641	-226	74	974	-387	117	483	-123	58	814	-287	109	26×2
28×2	26,730	216	306	704	-272	78	1,073	-460	124	534	-157	63	907	-354	118	28×2
30×2	28,340	225	319	769	-319	82	1,174	-536	130	589	-193	68	1,006	-427	128	30×2
32×2	29,950	234	332	835	-367	86	1,277	-613	135	647	-233	73	1,111	-507	137	32×2
34×2	31,560	243	345	901	-415	89	1,379	-689	140	707	-276	78	1,222	-592	147	34×2
36×2	33,170	253	358	970	-464	92	1,481	-765	144	776	-325	83	1,339	-683	156	36×2
38×2	34,780	262	371	1,034	-510	94	1,580	-838	148	844	-375	89	1,462	-780	166	38×2
40×2	36,390	271	383	1,095	-553	96	1,675	-908	151	914	-427	94	1,590	-882	176	40×2
42×2	38,000	280	396	1,153	-594	97	1,765	-973	153	988	-483	99	1,724	-991	185	42×2

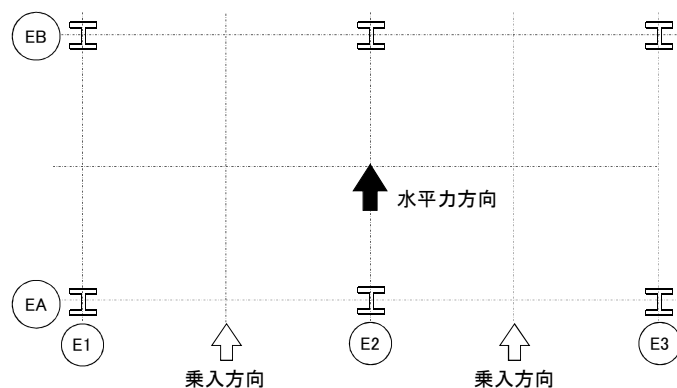
注) 上表の各数値は、次の荷重条件での値を示します。

- 地震時は1次設計時とし、地域係数 Z=1.0、地盤種別第2種、CO=0.25としています。  
但し、CO=0.2を採用する地域もあるため行政に確認してください。
- 風圧時は、V0=34m/s、地表面粗度区分3としています。  
短期荷重風圧時の引抜のみ、最も不利となる長期の静止空車時との組み合わせとしています。  
尚、長期静止空車時の値は、満車時から下記の値を差し引いた値となります。  
単基と連基のEA、ECは55kN、連基は60kN
- 積雪荷重は含みません。
- 数値の+は下向き、-は上向きの方向を示します。
- 収容台数14台以下はお問い合わせ下さい。
- 棚柱の荷重については、P38を参照下さい。

(単基)



(2連基)





ET2A-T2-E1〔乗用車(A)180° 乗入れ〕 単基 (kN/1柱脚当たり)

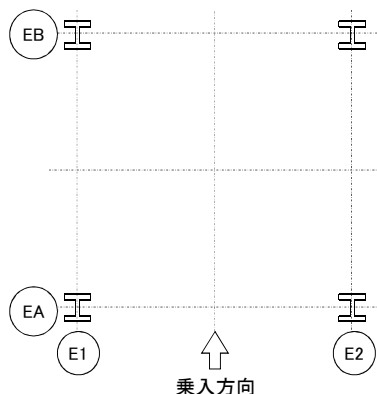
収容台数 (台)	立駐全高 H (mm)	長期荷重 (静止満車時)	短期荷重												収容台数 (台)			
			地震時						風圧時									
			(EA)(EB)通り			(E1)(E2)通り			(EA)(EB)通り			(E1)(E2)通り				斜め方向		
			圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力		圧縮	引抜	水平力
16	17,070	169	354	-16	376	-38	56	258	24	32	279	3	35	322	-40	37	16	
18	18,680	178	401	-45	428	-71	62	288	12	36	315	-15	40	368	-68	42	18	
20	20,290	188	453	-77	484	-109	67	321	-2	40	353	-35	45	418	-100	48	20	
22	21,900	197	507	-113	544	-150	73	356	-19	45	395	-58	50	473	-136	53	22	
24	23,510	206	564	-152	607	-195	78	394	-39	49	440	-85	55	532	-177	58	24	
26	25,120	215	624	-194	672	-242	83	435	-61	54	488	-114	60	595	-222	64	26	
28	26,730	224	685	-236	740	-291	88	478	-86	59	539	-147	65	663	-271	69	28	
30	28,340	234	748	-281	809	-342	92	523	-113	63	593	-183	70	735	-325	75	30	
32	29,950	243	811	-326	878	-393	96	571	-142	68	651	-222	76	812	-383	81	32	
34	31,560	252	874	-371	948	-444	100	622	-175	73	711	-264	81	892	-445	86	34	
36	33,170	262	940	-416	1,021	-496	103	679	-211	78	779	-312	87	984	-516	93	36	
38	34,780	271	1,001	-459	1,089	-546	106	735	-249	83	847	-360	92	1,074	-588	98	38	
40	36,390	281	1,061	-500	1,154	-593	108	793	-288	88	917	-412	97	1,168	-664	104	40	
42	38,000	290	1,118	-538	1,216	-636	109	854	-331	92	990	-467	103	1,267	-744	110	42	

ET2A-T2-E1〔乗用車(A)180° 乗入れ〕 2連基 (kN/1柱脚当たり)

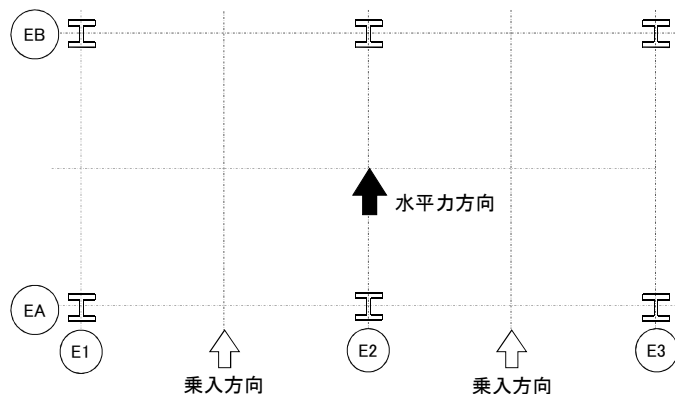
収容台数 (台)	立駐全高 H (mm)	長期荷重 (静止満車時)		短期荷重( (E1)(E2)(E3)通り構面方向のみ示します。 )												収容台数 (台)
				地震時						風圧時						
				(E1)(E3)通り			(E2)通り			(E1)(E3)通り			(E2)通り			
				圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	
16×2	17,070	170	241	378	-38	56	573	-91	91	281	3	35	450	-30	69	16×2
18×2	18,680	179	254	430	-71	62	655	-147	100	317	-15	40	513	-67	76	18×2
20×2	20,290	189	267	486	-109	67	743	-208	109	355	-35	45	582	-109	85	20×2
22×2	21,900	198	281	546	-151	73	838	-276	117	397	-59	50	657	-158	95	22×2
24×2	23,510	207	294	609	-195	78	937	-349	126	442	-85	55	738	-212	104	24×2
26×2	25,120	216	307	675	-242	83	1,041	-426	134	491	-115	60	825	-273	114	26×2
28×2	26,730	225	321	743	-292	88	1,148	-507	141	542	-148	66	918	-339	124	28×2
30×2	28,340	235	334	812	-342	92	1,257	-589	148	597	-184	71	1,017	-411	134	30×2
32×2	29,950	244	347	882	-394	96	1,368	-673	155	655	-224	76	1,122	-490	144	32×2
34×2	31,560	253	361	952	-446	100	1,479	-757	160	716	-266	81	1,233	-574	154	34×2
36×2	33,170	263	374	1,024	-497	103	1,589	-841	165	784	-314	87	1,350	-664	164	36×2
38×2	34,780	273	387	1,093	-547	106	1,696	-921	169	852	-363	93	1,472	-760	174	38×2
40×2	36,390	282	401	1,158	-594	108	1,799	-998	173	922	-415	98	1,600	-861	184	40×2
42×2	38,000	291	414	1,220	-638	109	1,897	-1,069	175	996	-470	103	1,734	-968	194	42×2

- 注) 上表の各数値は、次の荷重条件での値を示します。
- 地震時は1次設計時とし、地域係数 Z=1.0、地盤種別第2種、CO=0.25としています。  
但し、CO=0.2を採用する地域もあるため行政に確認してください。
  - 風圧時は、V0=34m/s、地表面粗度区分3としています。  
短期荷重風圧時の引抜のみ、最も不利となる長期の静止空車時との組み合わせとしています。  
尚、長期静止空車時の値は、満車時から下記の値を差し引いた値となります。  
単基と連基のEA、ECは57kN、連基は62kN
  - 積雪荷重は含みません。
  - 数値の+は下向き、-は上向きの方向を示します。
  - 収容台数14台以下はお問い合わせ下さい。
  - 柵柱の荷重については、P39を参照下さい。

(単基)



(2連基)

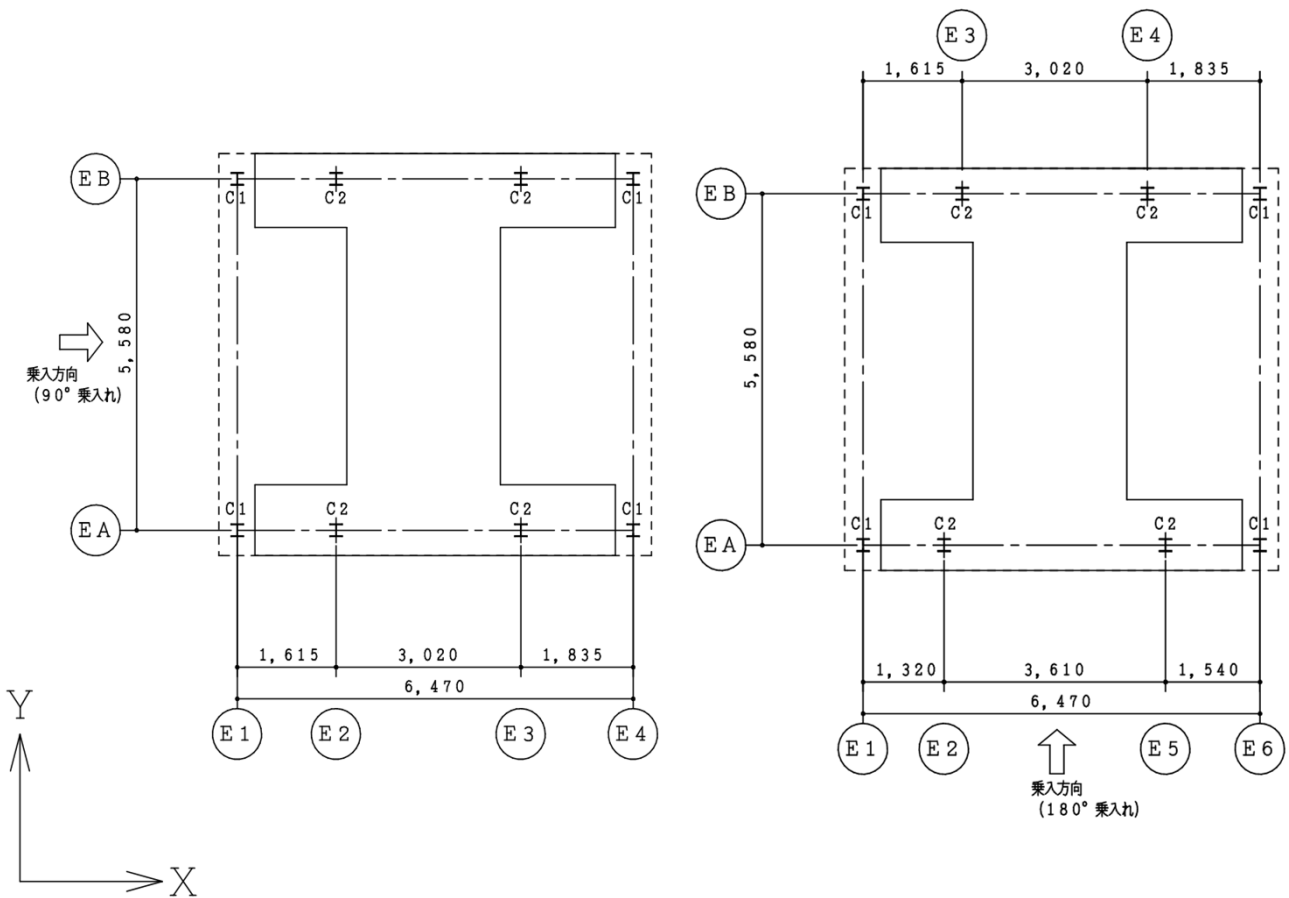


ET3JX-T1-E1[90° 乗入れ]・T2(180° 乗入れ)とも共通です。(kN/1柱脚当たり)

(単位:kN)

全高 (m)	長期荷重 (静止満車時)		短期荷重(地震時)											
			X方向						Y方向					
	C1	C2	C1			C2			C1			C2		
			圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力
20	106	131	106	106	17	314	-52	6	247	-35	31	131	131	-
30	150	187	150	150	17	421	-47	6	320	-20	14	187	187	-
31	165	206	165	165	19	495	-83	9	345	-15	15	206	206	-
35	183	229	183	183	19	529	-71	9	373	-7	15	229	229	-
40	197	246	197	197	19	589	-97	9	433	-39	15	246	246	-
45	218	272	218	218	19	604	-60	9	459	-23	15	272	272	-

注) 左表の各数値は、1)の荷重条件での値を示します。  
 但し、本体建築物の変形量・水平サポートの位置・数量によって異なるため、あくまで目安としてください。  
 1) 短期荷重は、水平サポート位置に本体建築物の変形量(1/200)による強制変形と立駐単独の地震力を付加しています。  
 2) 数値の+は下向き、-は上向きの方向を示します。

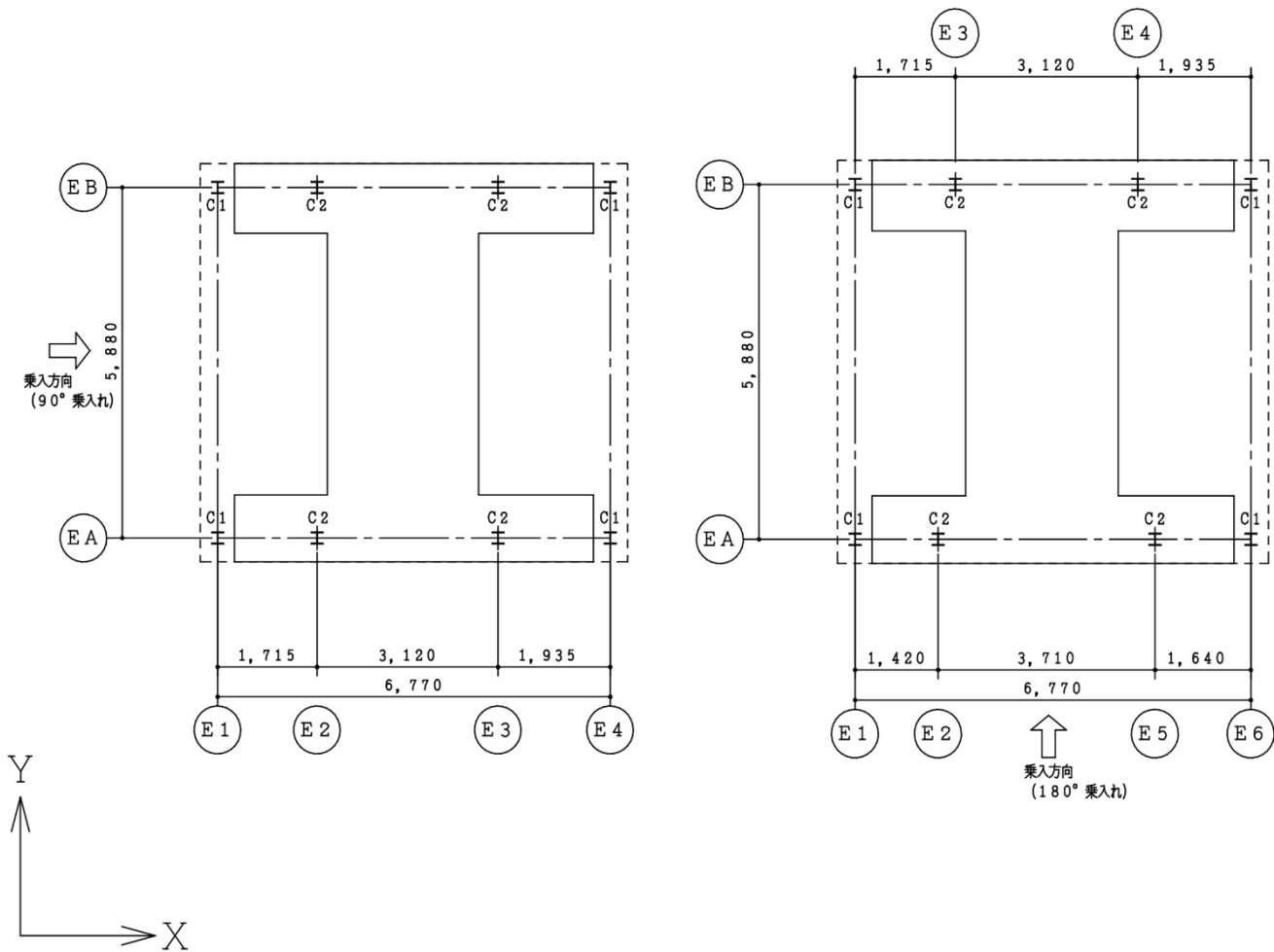


ET3A-T1-E1〔90° 乗入れ〕・T2(180° 乗入れ)とも共通です。(kN/1柱脚当たり)

(単位:kN)

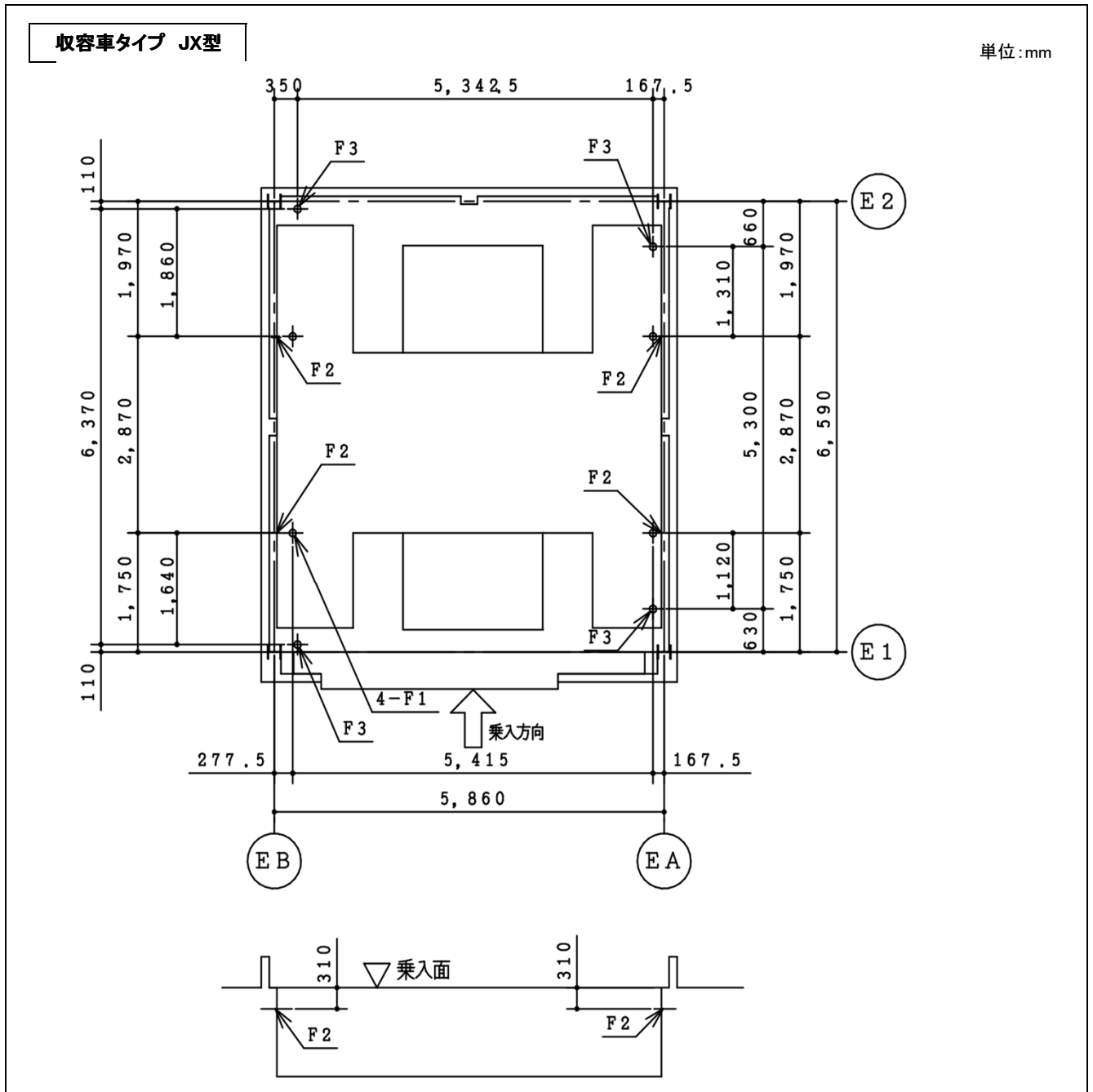
全高 (m)	長期荷重 (静止満車時)		短期荷重(地震時)											
			X方向						Y方向					
	C1	C2	C1			C2			C1			C2		
			圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力	圧縮	引抜	水平力
20	121	144	121	121	17	327	-39	6	262	-20	31	144	144	-
30	174	208	174	174	17	439	-23	6	345	3	14	208	208	-
31	190	228	190	190	19	517	-61	9	370	10	15	228	228	-
35	211	254	211	211	19	554	-46	9	401	21	15	254	254	-
40	227	274	227	227	19	617	-69	9	463	-9	15	274	274	-
45	251	304	251	251	19	636	-28	9	492	10	15	304	304	-

注) 左表の各数値は、1)の荷重条件での値を示します。  
 但し、本体建築物の変形量・水平サポートの位置・数量によって異なるため、あくまで目安としてください。  
 1) 短期荷重は、水平サポート位置に本体建築物の変形量(1/200)による強制変形と立駐単独の地震力を付加しています。  
 2) 数値の+は下向き、-は上向きの方向を示します。



下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) ET2JX-□T1-E1



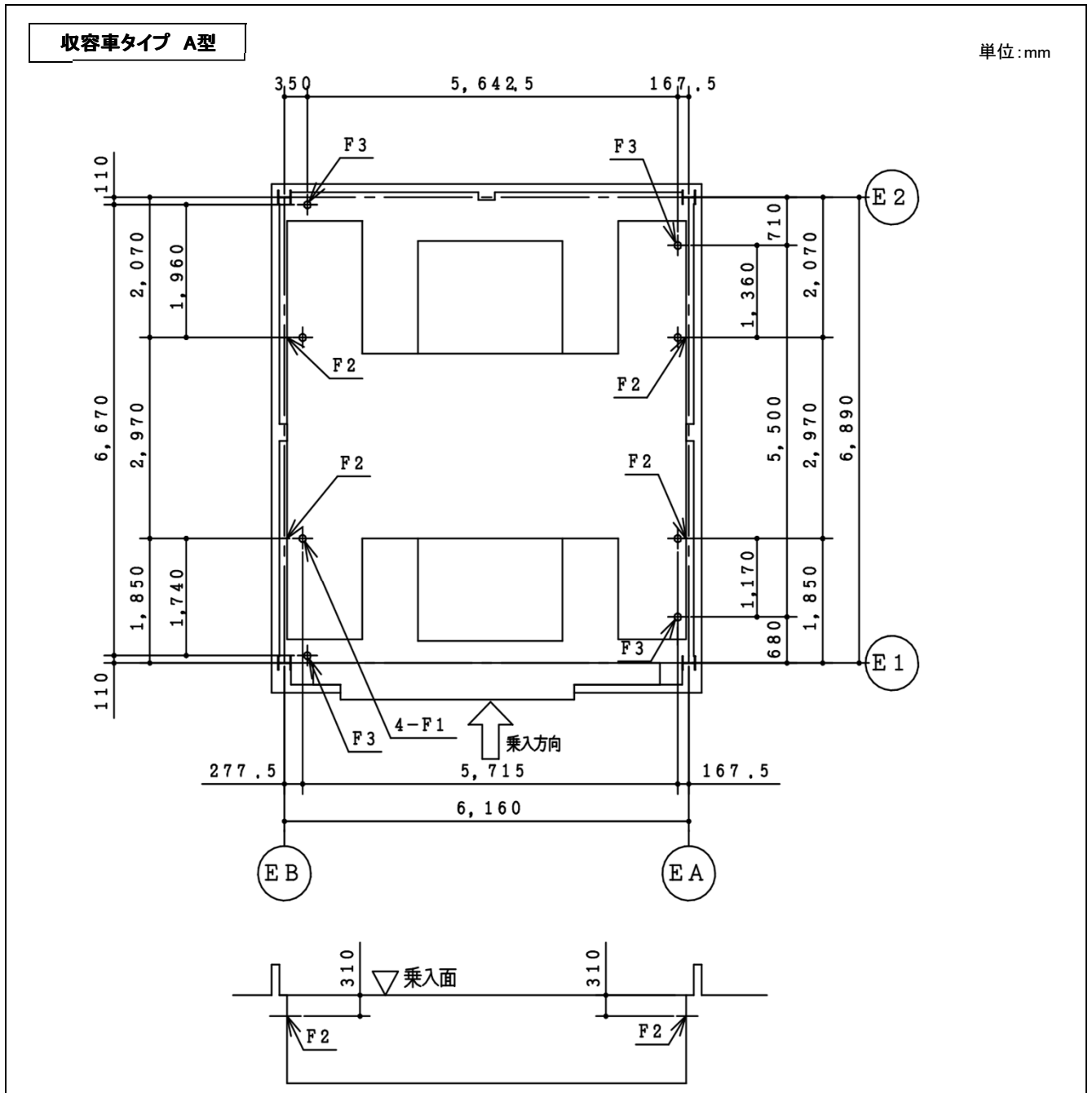
(単位:(kN))

	収容台数	棚 柱					
		F1		F2	F3		
		満車	空車		満車	空車	
長期	圧縮	16	61	20	7	39	14
		18	69	22	7	44	16
		20	76	24	7	49	18
		22	83	26	7	53	19
		24	91	28	7	58	21
		26	98	31	7	63	22
		28	106	33	7	67	24
		30	113	35	7	72	26
		32	120	37	7	77	27
		34	128	39	7	82	29
		36	135	42	7	86	31
		38	143	44	7	91	32
		40	150	46	7	96	34
42	157	48	7	101	36		
短期 (地震時)	剪断	6		14	3		

注) 上記の表は1ヶ所当たりの荷重を示します。F2は水平方向の荷重を示します。

下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) ET2A-□T1-E1



(単位 : (kN))

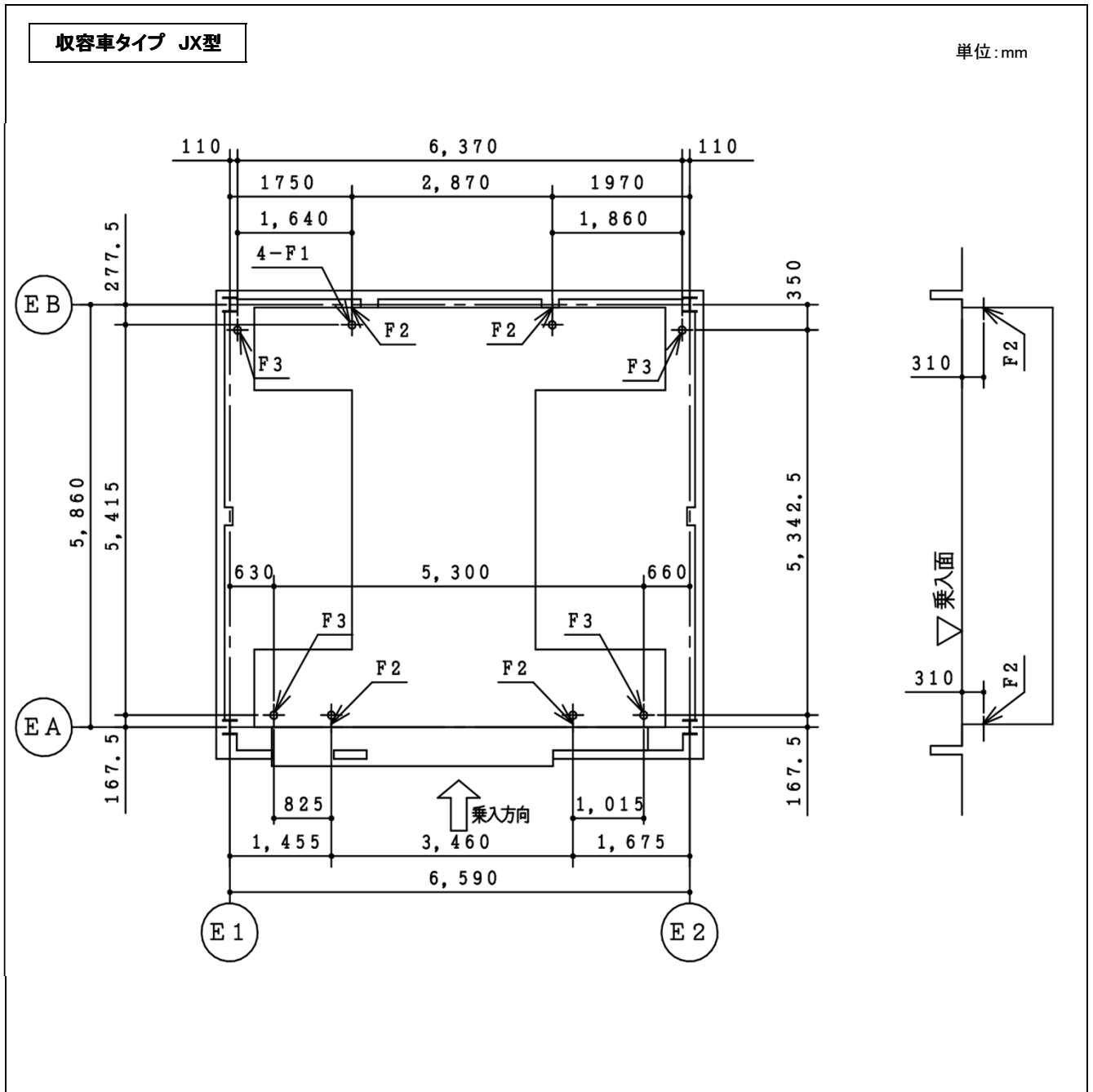
	収容台数	棚 柱					
		F1		F2	F3		
		満車	空車		満車	空車	
長期	圧縮	16	7	21	8	48	16
		18	81	23	8	54	18
		20	90	25	8	60	20
		22	99	28	8	66	22
		24	108	30	8	72	24
		26	117	32	8	77	25
		28	126	35	8	83	27
		30	134	37	8	89	29
		32	143	39	8	95	31
		34	152	42	8	101	33
		36	161	44	8	107	35
		38	170	46	8	113	37
		40	179	49	8	118	38
42	188	51	8	124	40		
短期 (地震時)	剪断	6		15	3		

注) 上記の表は1ヶ所当たりの荷重を示します。F2は水平方向の荷重を示します。

# 独立鉄塔型 棚柱の柱脚荷重

下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) ET2JX-□T2-E1



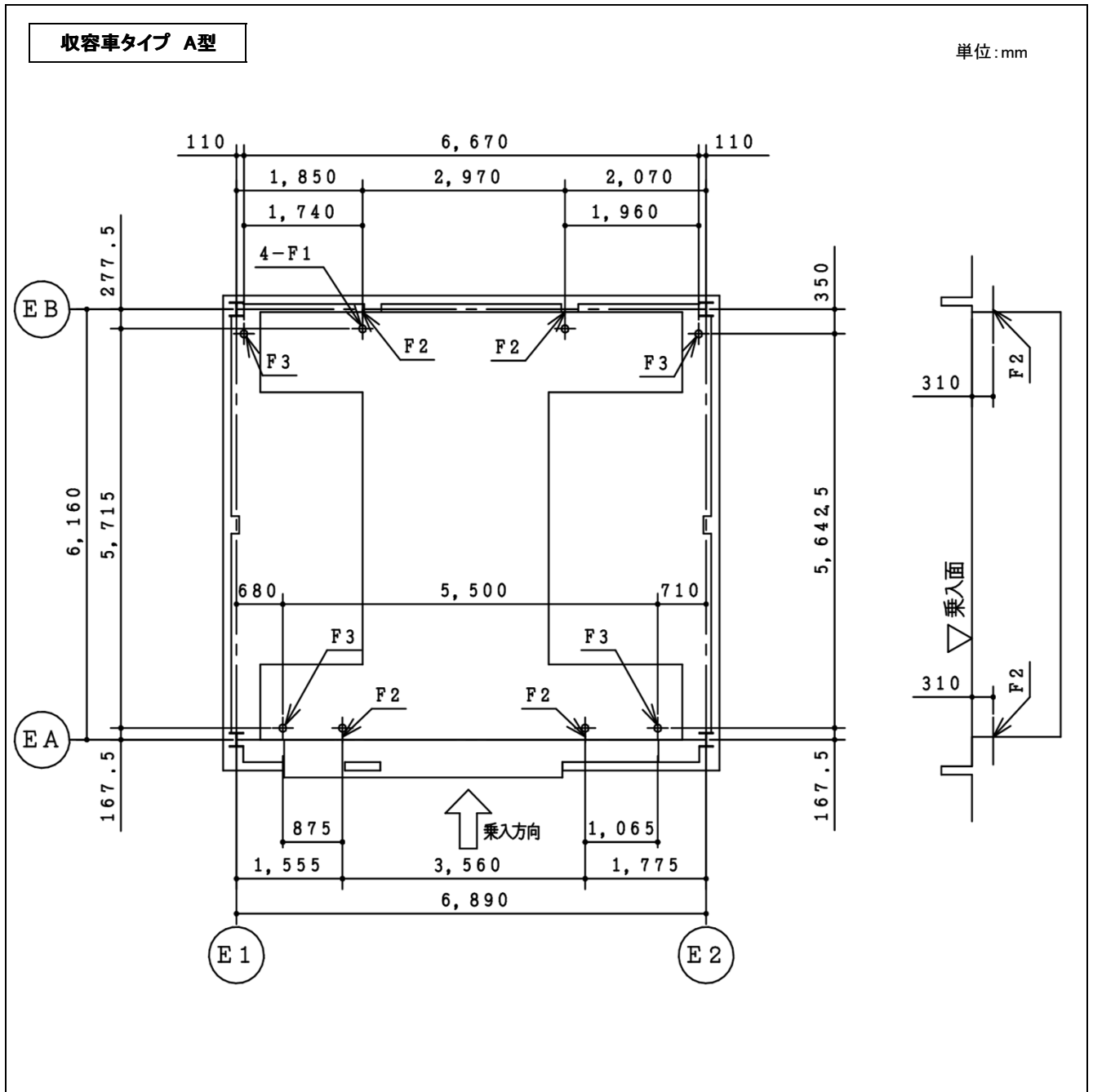
(単位 : (kN))

	収容台数	棚 柱					
		F1		F2	F3		
		満車	空車		満車	空車	
長期	圧縮	16	61	20	7	39	14
		18	69	22	7	44	16
		20	76	24	7	49	18
		22	83	26	7	53	19
		24	91	28	7	58	21
		26	98	31	7	63	22
		28	106	33	7	67	24
		30	113	35	7	72	26
		32	120	37	7	77	27
		34	128	39	7	82	29
		36	135	42	7	86	31
		38	143	44	7	91	32
		40	150	46	7	96	34
42	157	48	7	101	36		
短期 (地震時)	剪断	6		14	3		

注) 上記の表は1ヶ所当たりの荷重を示します。F2は水平方向の荷重を示します。

下部乗入れ式

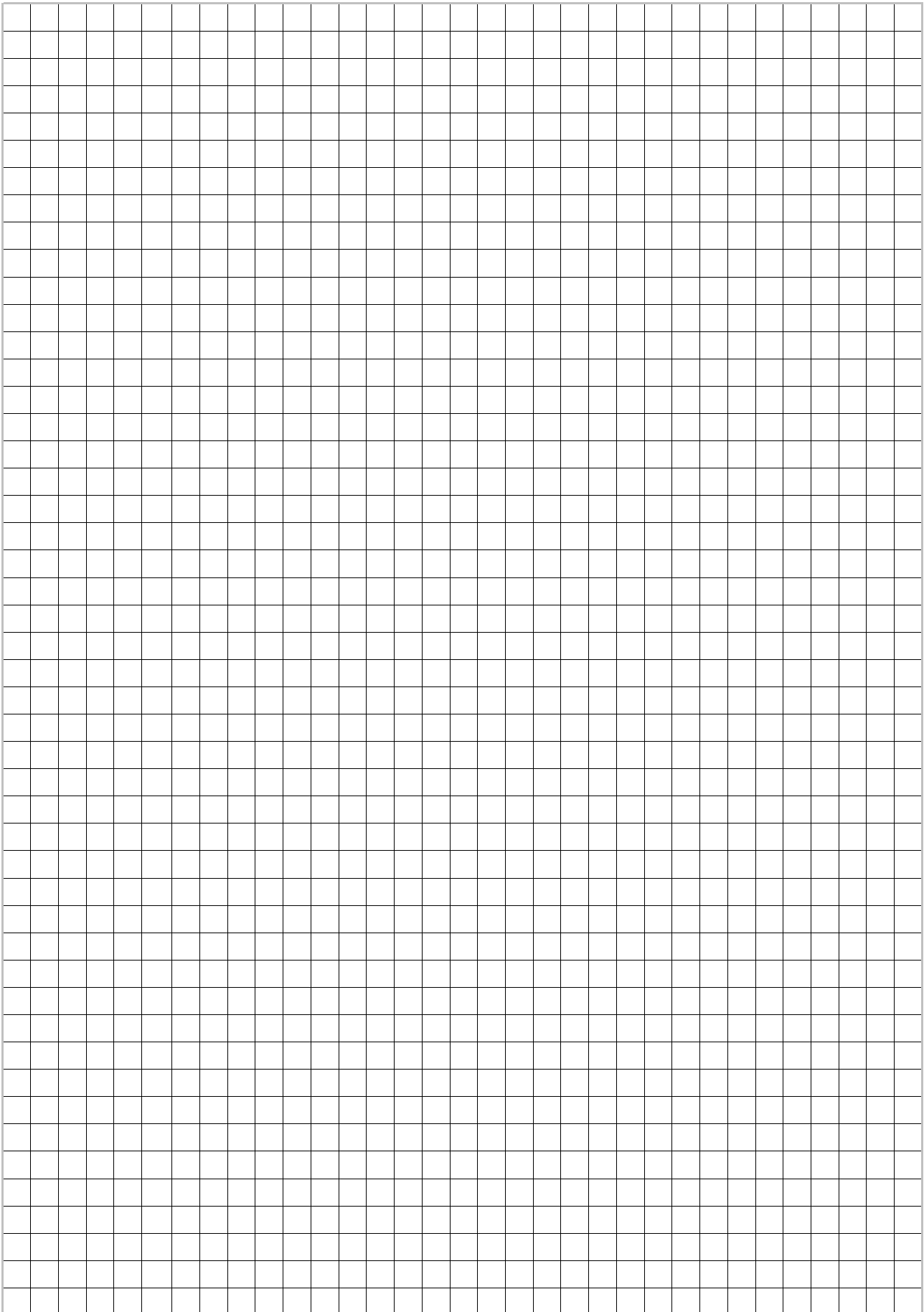
ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) ET2A-□T2-E1



(単位: (kN))

	収容台数	棚 柱					
		F1		F2	F3		
		満車	空車		満車	空車	
長期	圧縮	16	73	21	8	48	16
		18	81	23	8	54	18
		20	90	25	8	60	20
		22	99	28	8	66	22
		24	108	30	8	72	24
		26	117	32	8	77	25
		28	126	35	8	83	27
		30	134	37	8	89	29
		32	143	39	8	95	31
		34	152	42	8	101	33
		36	161	44	8	107	35
		38	170	46	8	113	37
		40	179	49	8	118	38
42	188	51	8	124	40		
短期 (地震時)	剪断	6		15	3		

注) 上記の表は1ヶ所当たりの荷重を示します。F2は水平方向の荷重を示します。



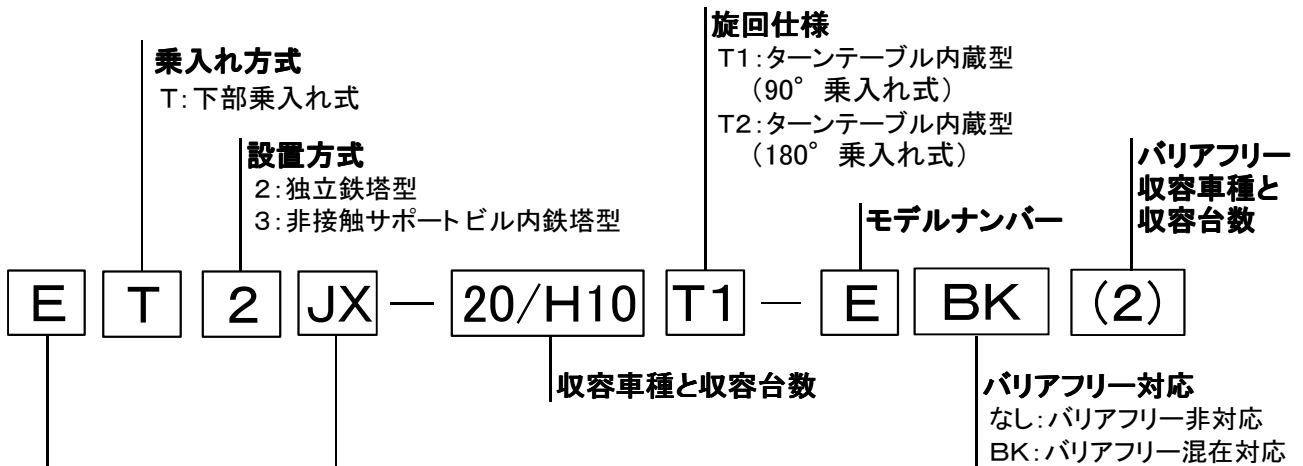


## 2.2 下部乗入れ式 バリアフリー 混在仕様

# ET-EBK

駐車装置型式表示 .....	41
仕様表 .....	42
独立鉄塔型 下部乗入れ式 単基 ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	43
ビル内鉄塔型 下部乗入れ式 ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) .....	44

# 駐車装置型式表示



型式	車長(mm)	車幅(mm)	車高(mm)	車重(kg)
JX	5,015	1,850	1,550	2,000
JXM	5,015	1,850	1,750	2,500(2,300)
JXH	5,015	1,850	2,000	2,500(2,300)
※ JXT	5,015	1,850	2,100	2,500(2,300)
A・AX	5,300	2,050	1,550	2,500(2,300)
AM・AX	5,300	2,050	1,750	2,500(2,300)
AH・AXH	5,300	2,050	2,000	2,500(2,300)
※ AT・AXT	5,300	2,050	2,100	2,500(2,300)

※ ( )内はバリアフリー対応パレットの車重を示します。

※ ハイルーフ車の車高2,000mmと2,100mmの混在は対応できません。

## 一例

- (1) ET2JX-32T1-EBK(2)      独立鉄塔型 下部乗入れ式  
乗用車(JX) 32台  
うちバリアフリー対応2台  
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)
- (2) ET3JX-30T1-EBK(4)      ビル内鉄塔型 下部乗入れ式  
乗用車(JX) 30台  
うちバリアフリー対応4台  
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)
- (3) ET2A-20/H8T1-EBK(H2)      独立鉄塔型 下部乗入れ式  
乗用車(A) 20台、ハイルーフ車(AH) 8台  
うちバリアフリー対応ハイルーフ2台  
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)

# 仕様表

独立鉄塔型  
ビル内鉄塔型

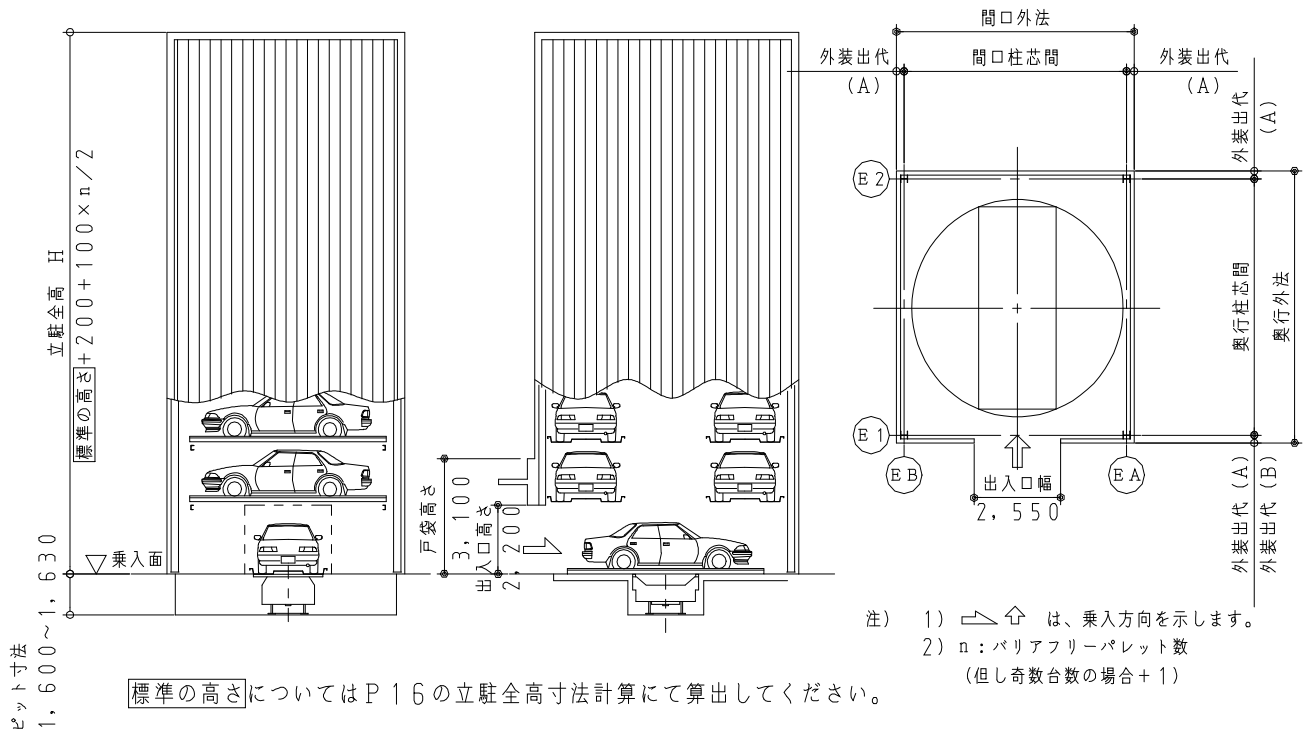
## 下部乗入れ式ターンテーブル内蔵型(90°乗入れ)

項目		収容車タイプ		JX	A	AX	
収容可能車寸法	車 長(mm)			5,015	5,300	5,300	
	車 幅(mm)			1,850	2,050	2,050	
	ドアミラー	ドアミラーは折りたたんでください。					
	車 高(mm)	乗用車(JX)	1,550	乗用車(A)	1,550	乗用車(AX)	1,550
		ミドルルーフ車(JXM)	1,750	ミドルルーフ車(AM)	1,750	ミドルルーフ車(AXM)	1,750
		ハイルーフ車(JXH)	2,000	ハイルーフ車(AH)	2,000	ハイルーフ車(AXH)	2,000
		ハイルーフ車(JXT)	2,100	ハイルーフ車(AT)	2,100	ハイルーフ車(AXT)	2,100
	車 重(kg)	乗用車(JX)	2,000	乗用車(A)	2,300 標準ハレット 2,500	乗用車(AX)	2,300 標準ハレット 2,500
		ミドルルーフ車(JXM)	2,300	ミドルルーフ車(AM)			
		ハイルーフ車(JXH)	標準ハレット 2,500	ハイルーフ車(AH)			
ハイルーフ車(JXT)		ハイルーフ車(AT)					
タイヤ外寸(mm)			1,830	1,930	1,960		
出入口	幅 (mm)	2,550					
	高 さ(mm)	2,200					
	方 式	2枚横開きドア					
昇降	速 度	60~120m/min					
	主 電 動 機	乗用車(JX)	18.5kW	乗用車(A)	18.5kW	乗用車(AX)	18.5kW
		ミドルルーフ車(JXM)		ミドルルーフ車(AM)			
		ハイルーフ車(JXH)		ハイルーフ車(AH)			
		ハイルーフ車(JXT)		ハイルーフ車(AT)			
横送り	横送り速度	40m/min					
	電 動 機	1.1kW					
旋回	旋 回 速 度	5.6rpm					
	電 動 機	1.1kW(横送りと共用)					
操 作 方 法	液晶パネル・テンキー方式						
電 源	電 源 容 量	乗用車(JX)	32kVA	乗用車(A)	32kVA	乗用車(AX)	32kVA
		ミドルルーフ車(JXM)		ミドルルーフ車(AM)			
		ハイルーフ車(JXH)		ハイルーフ車(AH)			
		ハイルーフ車(JXT)		ハイルーフ車(AT)			
	動 力 用	AC三相 200~220V 50/60Hz					
	照 明 用	AC単相 95~107V 50/60Hz 20A					
	消 火 設 備 用	AC単相 95~107V 50/60Hz 10A					
消 火 設 備 非 常 用	非難口誘導灯用	AC単相 95~107V 50/60Hz 5A					
	消火設備非常用	DC24V					
	ケースアース線	D種					
消 火 設 備	CO2(二酸化炭素)						

- 注) 1) 収容車高さ混在の場合、最大車高、車重にて装置の仕様が決まります。  
 2) 収容車高さ混在の場合、車高2,000mmと車高2,100の混在はできません。  
 3) 消火設備についてはCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)以外の計画も可能です。

# 独立鉄塔型 バリアフリー混在仕様 下部乗入れ式 単基

## ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)

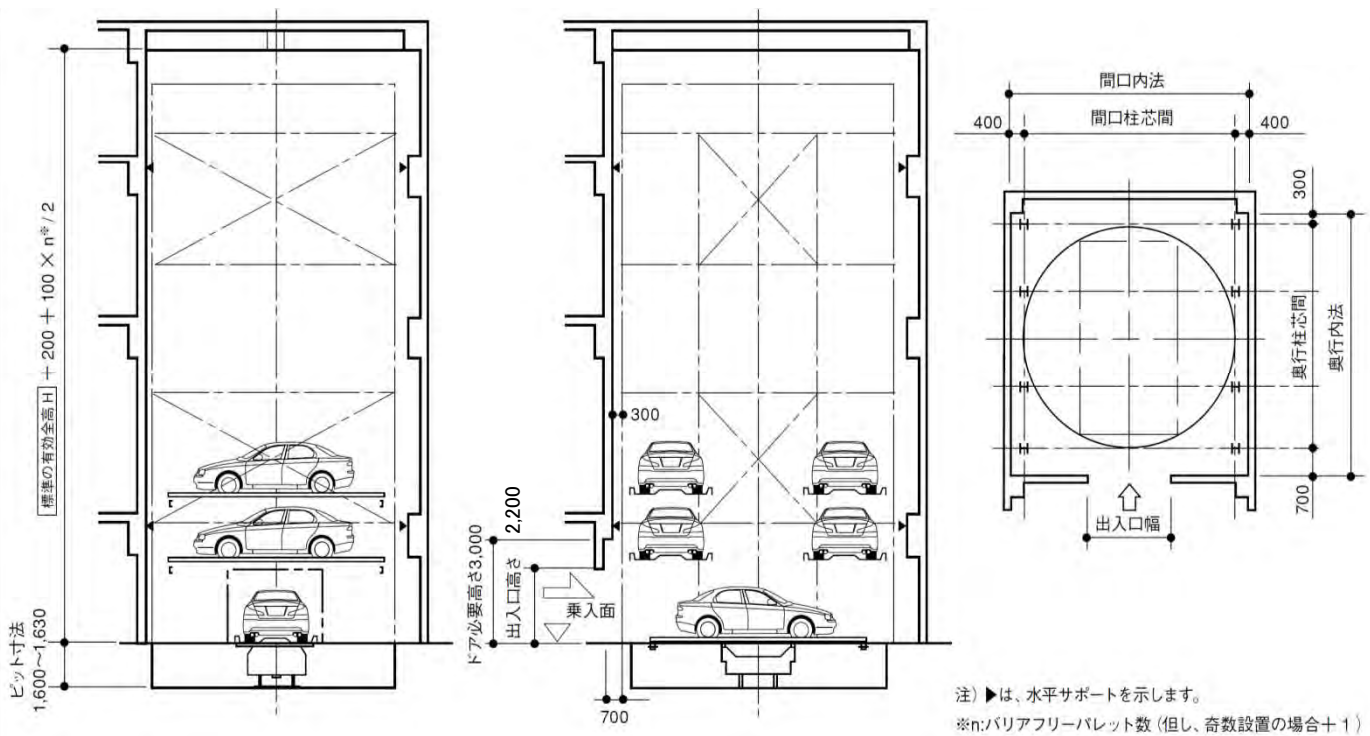


項目	収容車タイプ			A(大型車)			AX(大型車)		
	JX(中型車)								
立駐全高 (mm)	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下	26m以下	26m超~ 31m以下	31m超~ 45m以下
出入口幅 (mm)	2,550			2,550			2,550		
出入口高さ (mm)	2,200			2,200			2,200		
間口外法 (mm)	6,250	6,300	6,330	6,550	6,600	6,630	6,550	6,600	6,630
奥行外法 (mm)	6,980(7,550)	7,030(7,575)	7,060(7,590)	7,280(7,850)	7,330(7,875)	7,360(7,890)	7,370(7,940)	7,420(7,965)	7,450(7,980)
間口柱芯間 (mm)	5,860			6,160			6,160		
奥行柱芯間 (mm)	6,590			6,890			6,980		
外装出代(A) (mm)	195	220	235	195	220	235	195	220	235
出入口部(戸袋高さまで)外装出代(B) (mm)	765								

- 注) 1) 上記寸法は鋼板外装(足場無し工法)、別置三方枠、底上ボンベ室無しの場合を示します。  
2) 柱芯間: 塔状比(=H(全高)÷B(柱芯間+柱幅寸法))が6を超える建物は、原則として建築センター等での評価が必要になります。立駐全高がJXの場合36.6m以上、Aの場合38.4m以上の場合、上記に該当します。この塔状比を6以下にするために下式にて柱芯間を決めてください。  
柱芯間 ≥ 全高 ÷ 6 - 250 + α (α: 柱芯間が50mm刻みになるようにする)  
(例) JX42台でバリアフリー2台の場合  
37,360(全高) ÷ 6 - 250 = 5,976.7 → 6,000mm(間口)  
奥行寸法は、上表通り6,590mm (≥ 6,000 OK)  
★立体駐車場の場合、塔状比が緩和される場合があります。計画の際は、行政に確認して下さい。  
3) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので問い合わせ願います。  
4) 寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は間口柱芯間、間口外法が上表+50mm必要となります。  
5) 奥行外法の( )内寸法は、出入口部を示します。  
6) 地震時の変形量  
立駐の平面計画に際し、隣接ビル等とのクリアランスを確保するために、立駐の地震時の変形量は、概算値として下式で計画してください。  
(Co=0.2時)  
全高25m以下 δ(変形量) = (地上高) ÷ 800 (両方向共)  
25m超 δ(変形量) = (地上高) ÷ 500 (両方向共)

# ビル内鉄塔型 バリアフリー混在仕様 下部乗入れ式

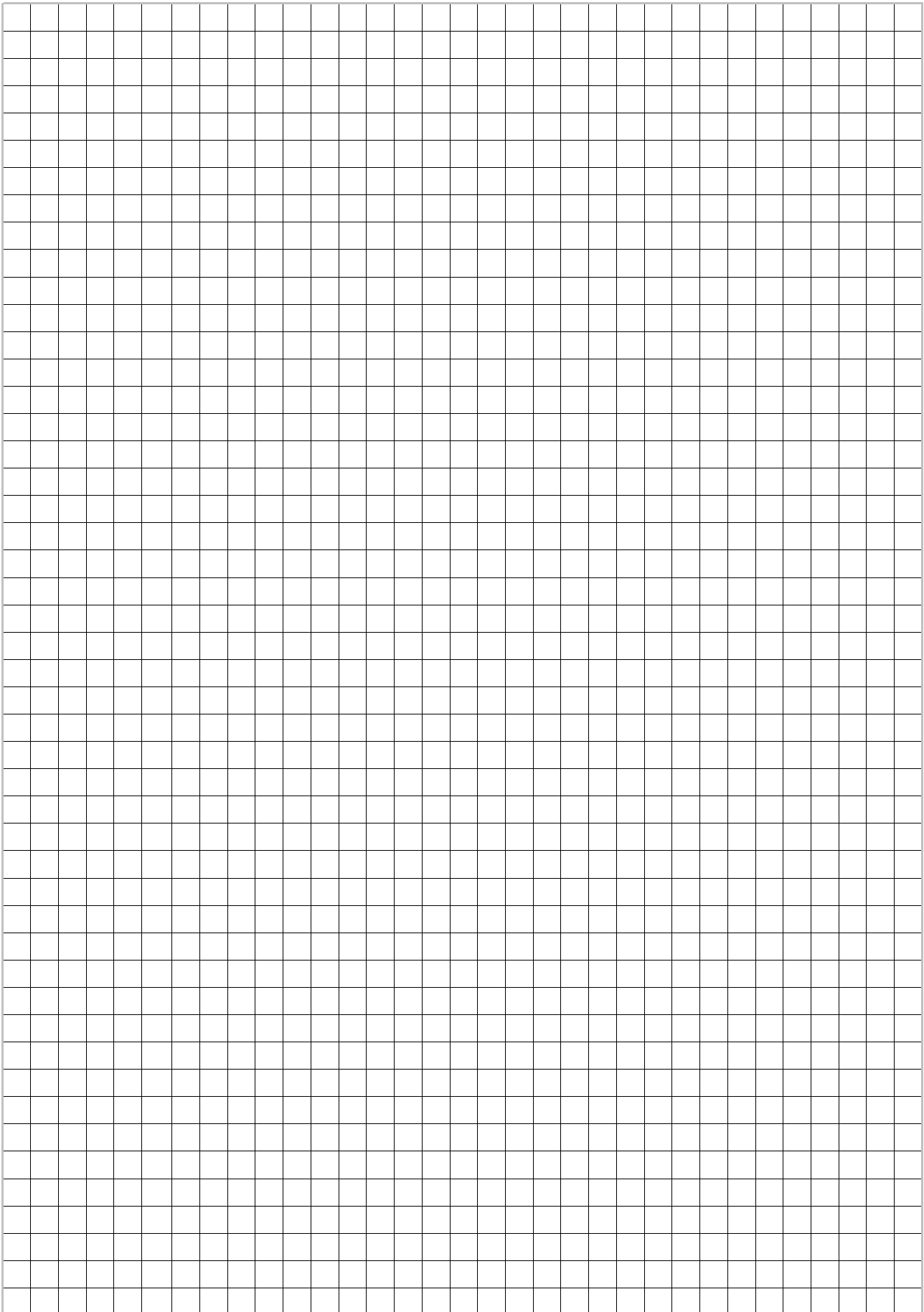
## ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)



標準の有効全高 についてはP26の立駐全高寸法図にて算出してください。

項目 \ 収容車タイプ	JX(中型車)	A(大型車)	AX(大型車)
間口内法 (mm)	6,380	6,680	6,680
奥行内法 (mm)	7,470(戸袋より上部は7,070)	7,770(戸袋より上部は7,370)	7,860(戸袋より上部は7,460)
間口柱芯間 (mm)	5,580	5,880	5,880
奥行柱芯間 (mm)	6,470	6,770	6,860

- 注) 1) 間口、奥行内法寸法  
鉄骨柱芯から躯体内法までの寸法は、地震時における建屋の変形量(1/200)から鉄骨柱断面を算定し、施工上の最小寸法から決めています。  
建屋の変形量が1/200を超える場合は問い合わせ願います。
- 2) 水平サポート詳細はP68を参照下さい。
- 3) 寒冷地におけるパレット排水仕様(オプション)採用時は間口柱芯間、間口内法が上表+50mm必要となります。



# 3.ピット 周辺図

ピット周辺図	
独立鉄塔型	48
ビル内鉄塔型	56
独立鉄塔型、ビル内鉄塔型 バリアフリー混在仕様	60
柱脚部アンカープラン表	
独立鉄塔型	64
ビル内鉄塔型	65
吊フック取合図	
ビル内鉄塔型	66
水平サポート及び駐車装置層重量	68





# ピットおよび腰壁図

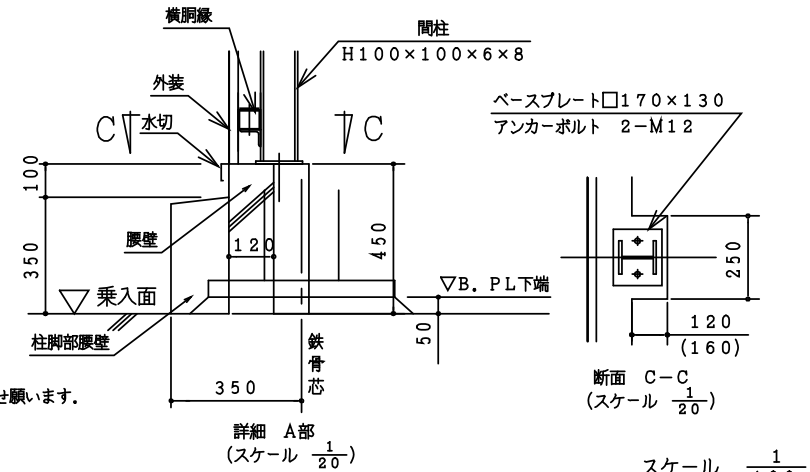
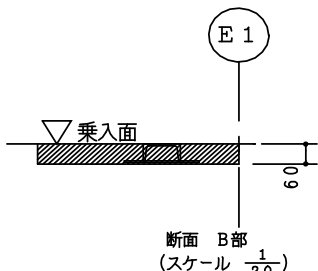
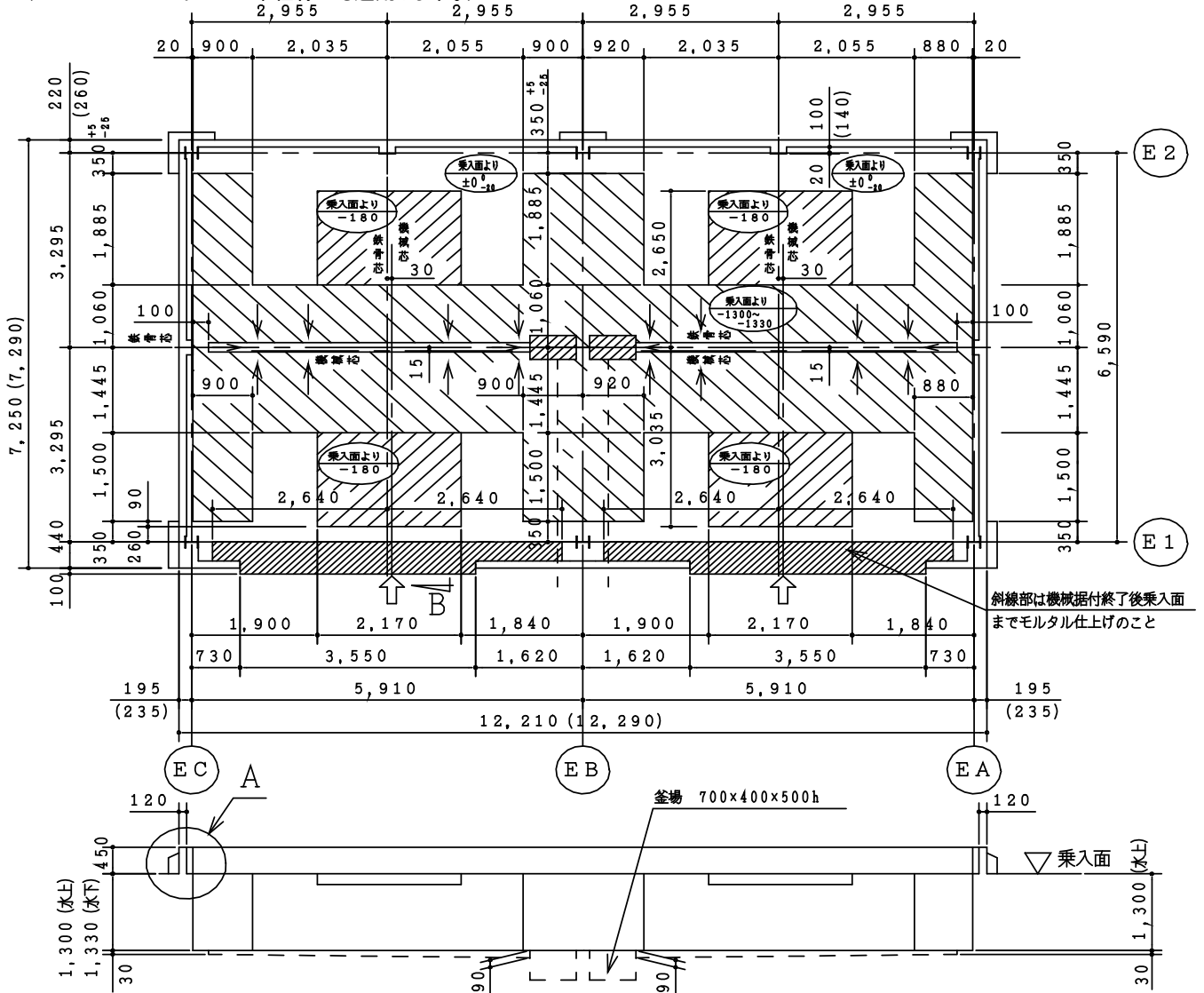
独立鉄塔型 下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) ET2JX-□T1-E1×2

収容車タイプ JX型

・連基の場合

(ミドルーフ・ハイーフ車仕様にも適用します。)

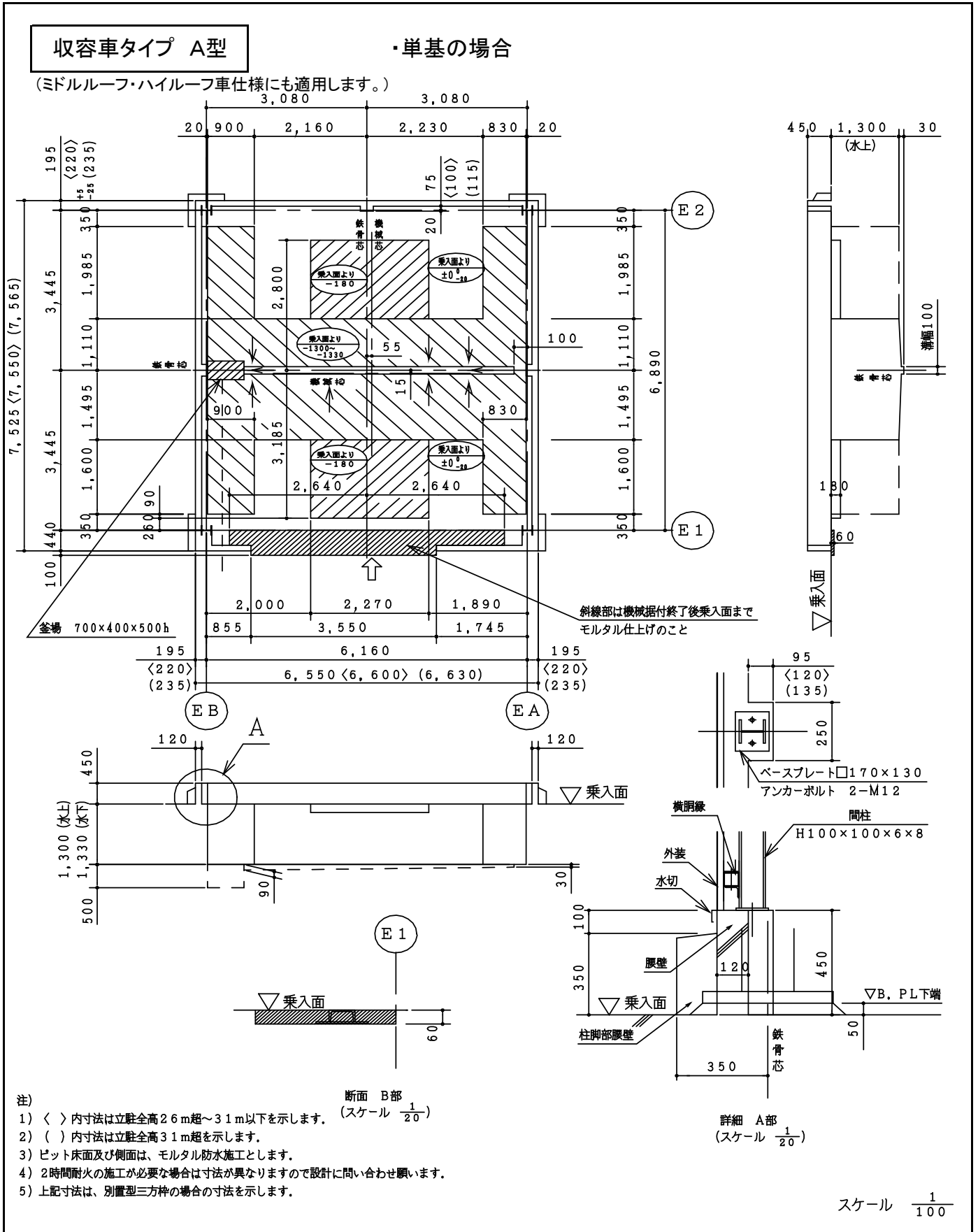


- 注)
- 1) ( ) 内寸法は立駐全高31m超を示します。
  - 2) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
  - 3) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので設計に問い合わせ願います。
  - 4) 上記寸法は、別置型三方枠の場合の寸法を示します。

# ピットおよび腰壁図

## 独立鉄塔型 下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) ET2A-□T1-E1



# ピットおよび腰壁図

独立鉄塔型 下部乗入れ式

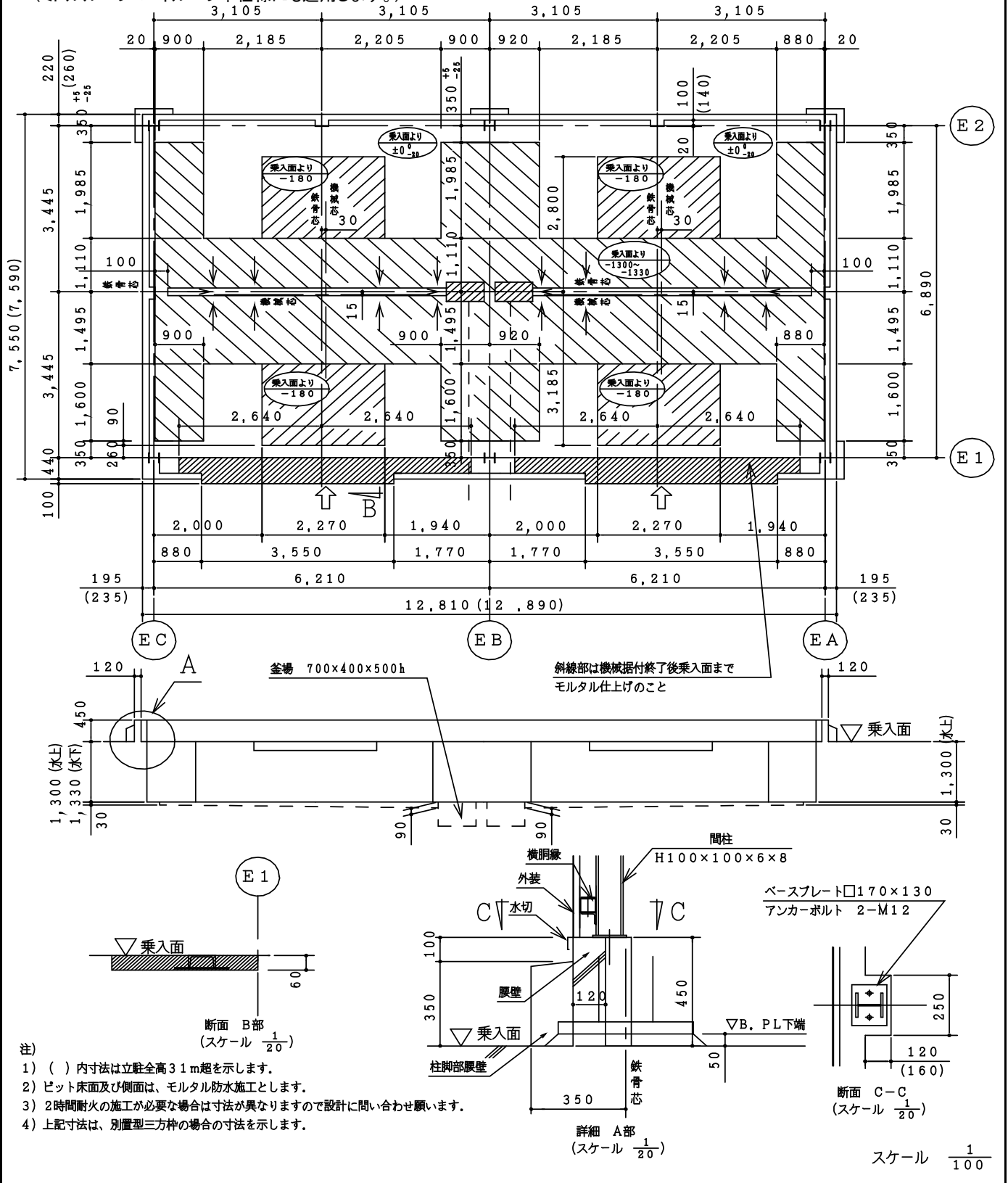
ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)

ET2A-□T1-E1×2

収容車タイプ A型

・連基の場合

(ミドルーフ・ハイローフ車仕様にも適用します。)



- 注)
- 1) ( ) 内寸法は立柱全高31m超を示します。
  - 2) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
  - 3) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので設計に問い合わせ願います。
  - 4) 上記寸法は、別置型三方枠の場合の寸法を示します。

# ピットおよび腰壁図

独立鉄塔型 下部乗入れ式

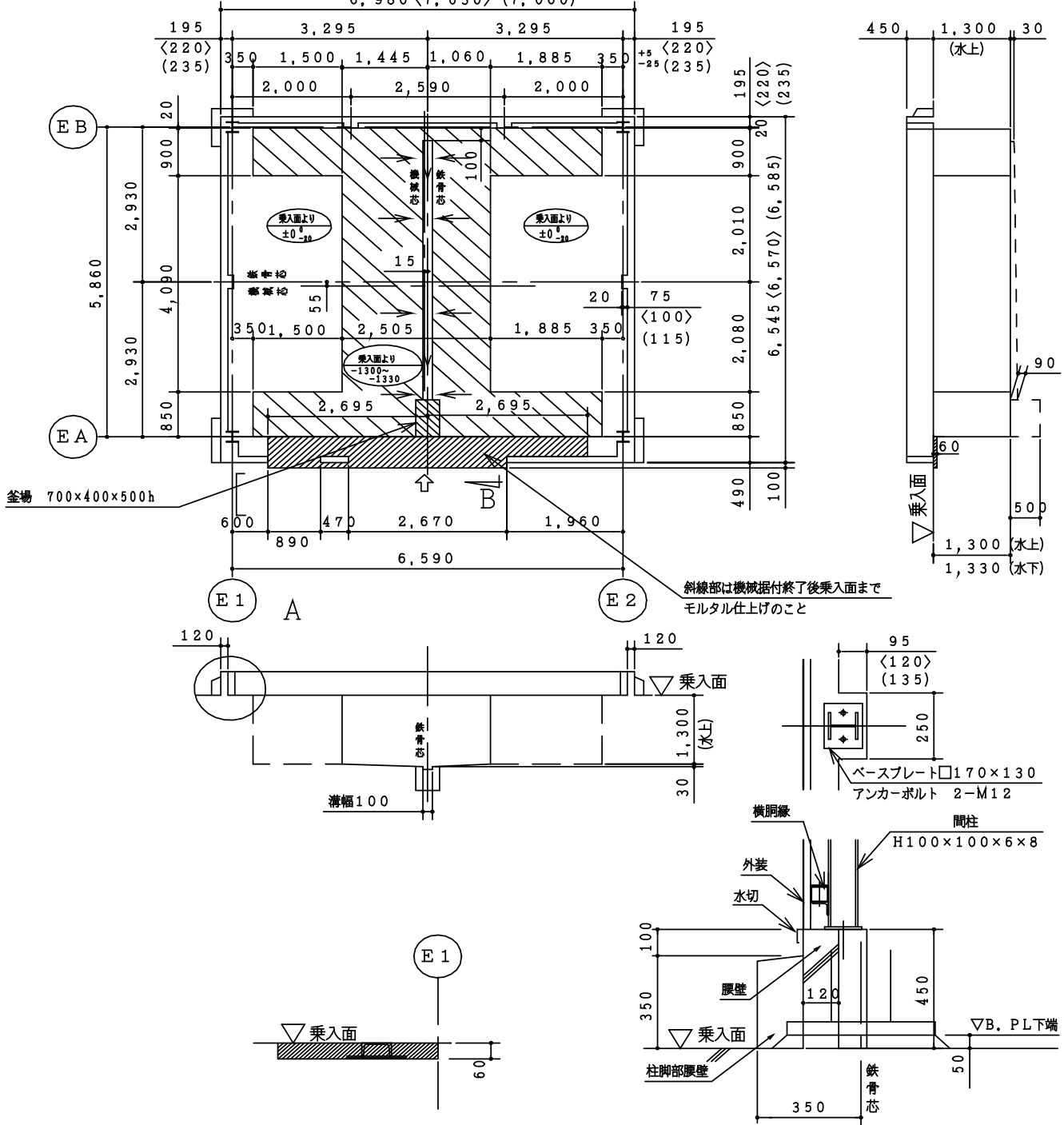
ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) ET2JX-□T2-E1

収容車タイプ JX型

・単基の場合

(ミドルーフ・ハイルフ車仕様にも適用します。)

6,980<7,030>(7,060)



- 注)
- 1) < > 内寸法は立駐全高2.6m超~3.1m以下を示します。(スケール  $\frac{1}{20}$ )
  - 2) ( ) 内寸法は立駐全高3.1m超を示します。
  - 3) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
  - 4) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので設計に問い合わせ願います。
  - 5) 上記寸法は、別置型三方枠の場合の寸法を示します。

詳細 A部  
(スケール  $\frac{1}{20}$ )

スケール  $\frac{1}{100}$

# ピットおよび腰壁図

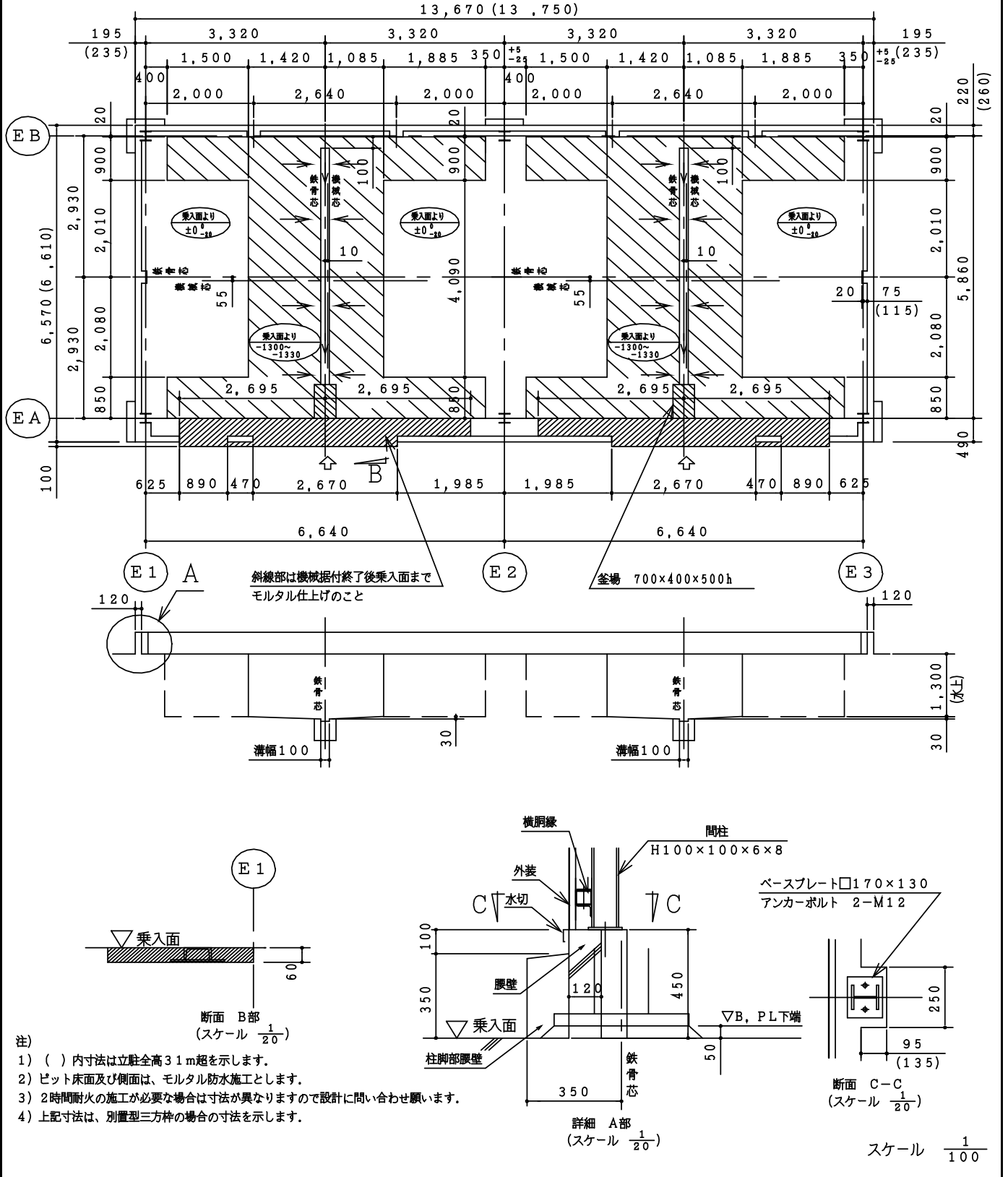
独立鉄塔型 下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) ET2JX-□T2-E1×2

収容車タイプ JX型

・連基の場合

(ミドルーフ・ハイルフ車仕様にも適用します。)



# ピットおよび腰壁図

## 独立鉄塔型 下部乗入れ式

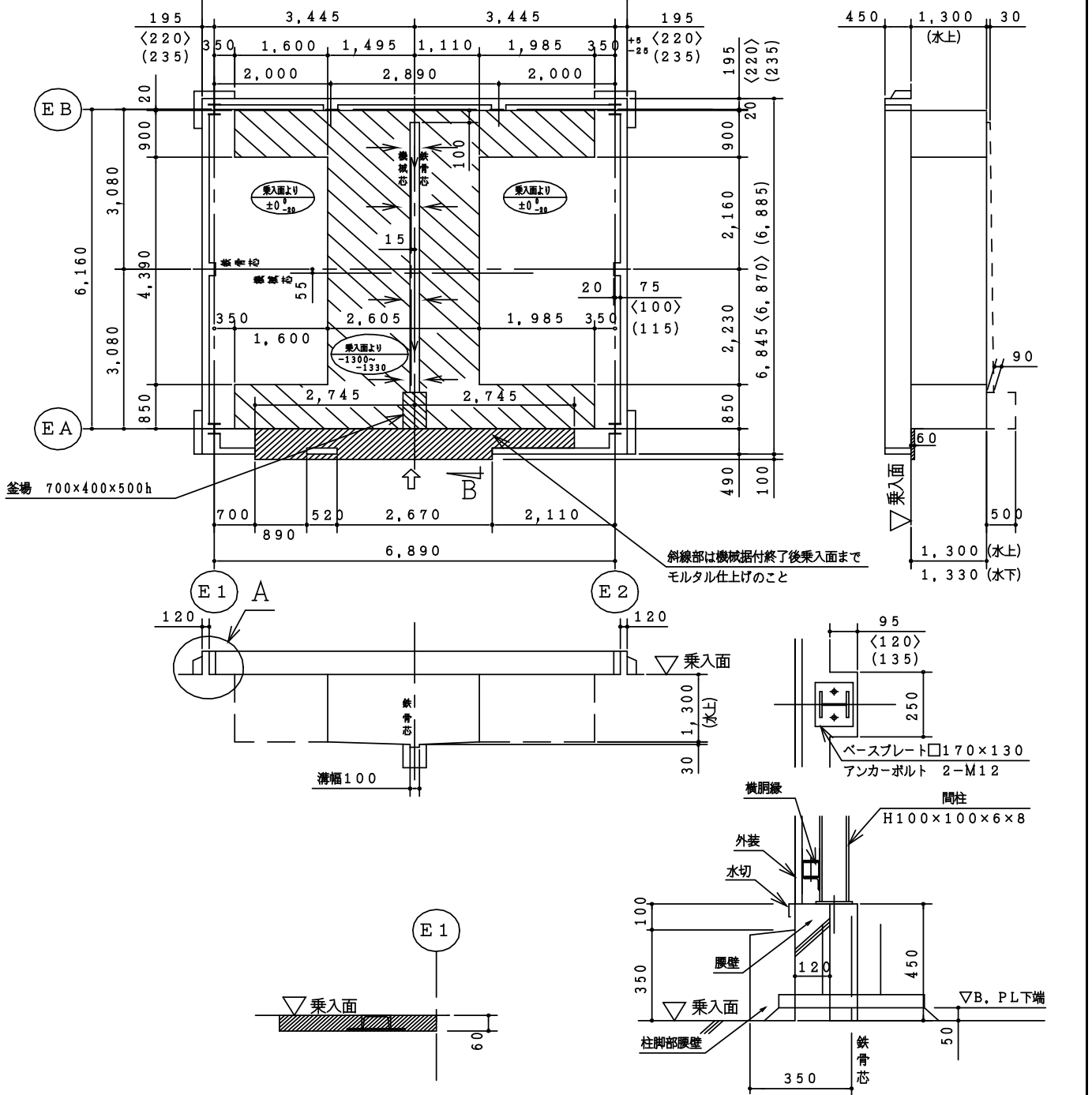
ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) ET2A-□T2-E1

収容車タイプ A型

・単基の場合

(ミドルルーフ・ハイルーフ車仕様にも適用します。)

7,280 <7,330> (7,360)



釜場 700×400×500h

斜線部は機械据付終了後乗入面までモルタル仕上げのこと

断面 B部 (スケール 1/20)

詳細 A部 (スケール 1/20)

- 注)
- 1) < > 内寸法は立駐全高2.6m超～3.1m以下を示します。(スケール 1/20)
  - 2) ( ) 内寸法は立駐全高3.1m超を示します。
  - 3) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
  - 4) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので設計に問い合わせ願います。
  - 5) 上記寸法は、別置型三方枠の場合の寸法を示します。

スケール 1/100

# ピットおよび腰壁図

独立鉄塔型 下部乗入れ式

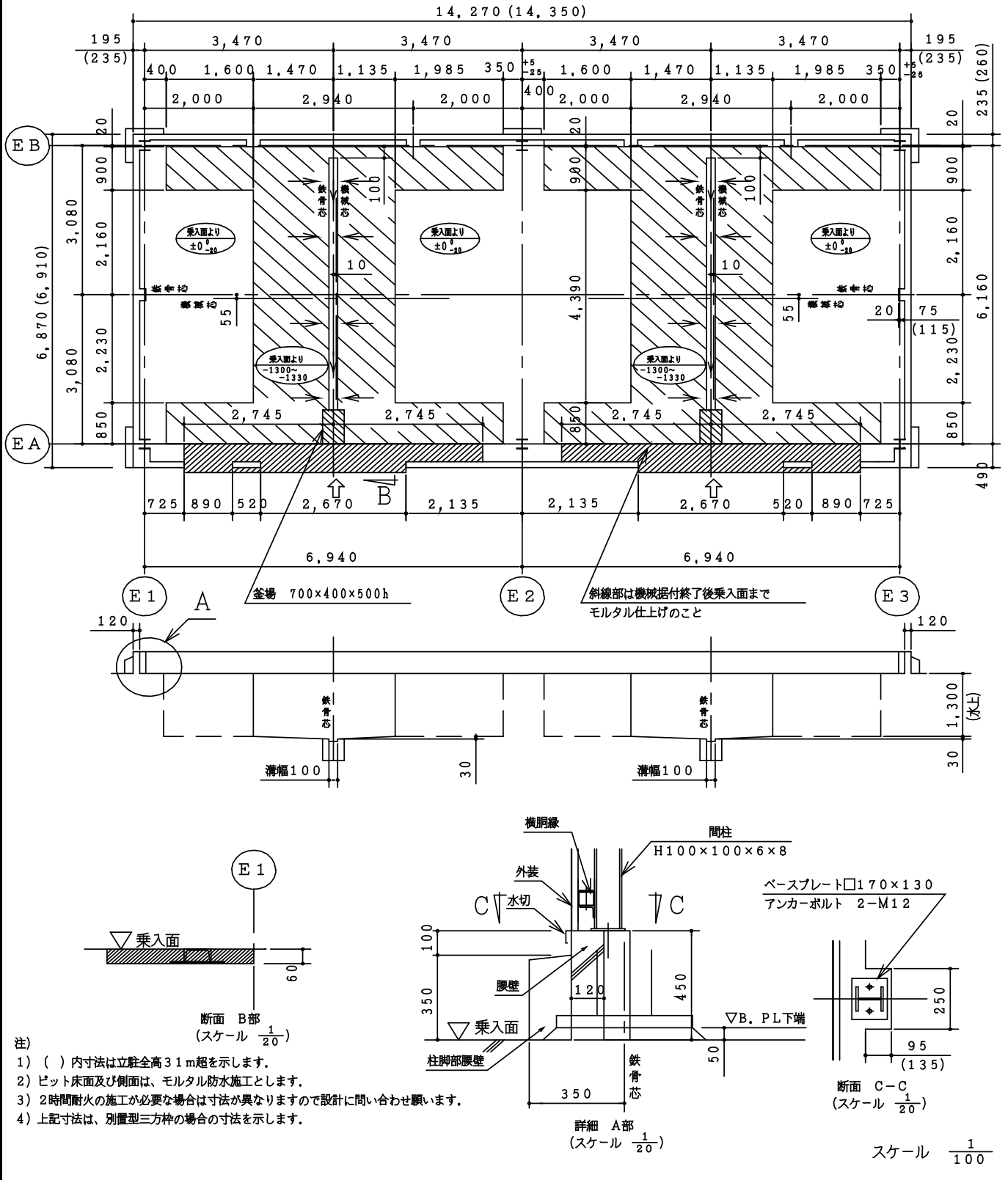
ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ)

ET2A-□T2-E1×2

収容車タイプ A型

・連基の場合

(ミドルーフ・ハイルフ車仕様にも適用します。)



注)

- 1) ( ) 内寸法は立駐全高31m超を示します。
- 2) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
- 3) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので設計に問い合わせ願います。
- 4) 上記寸法は、別置型三方枠の場合の寸法を示します。

# ピットおよび腰壁図

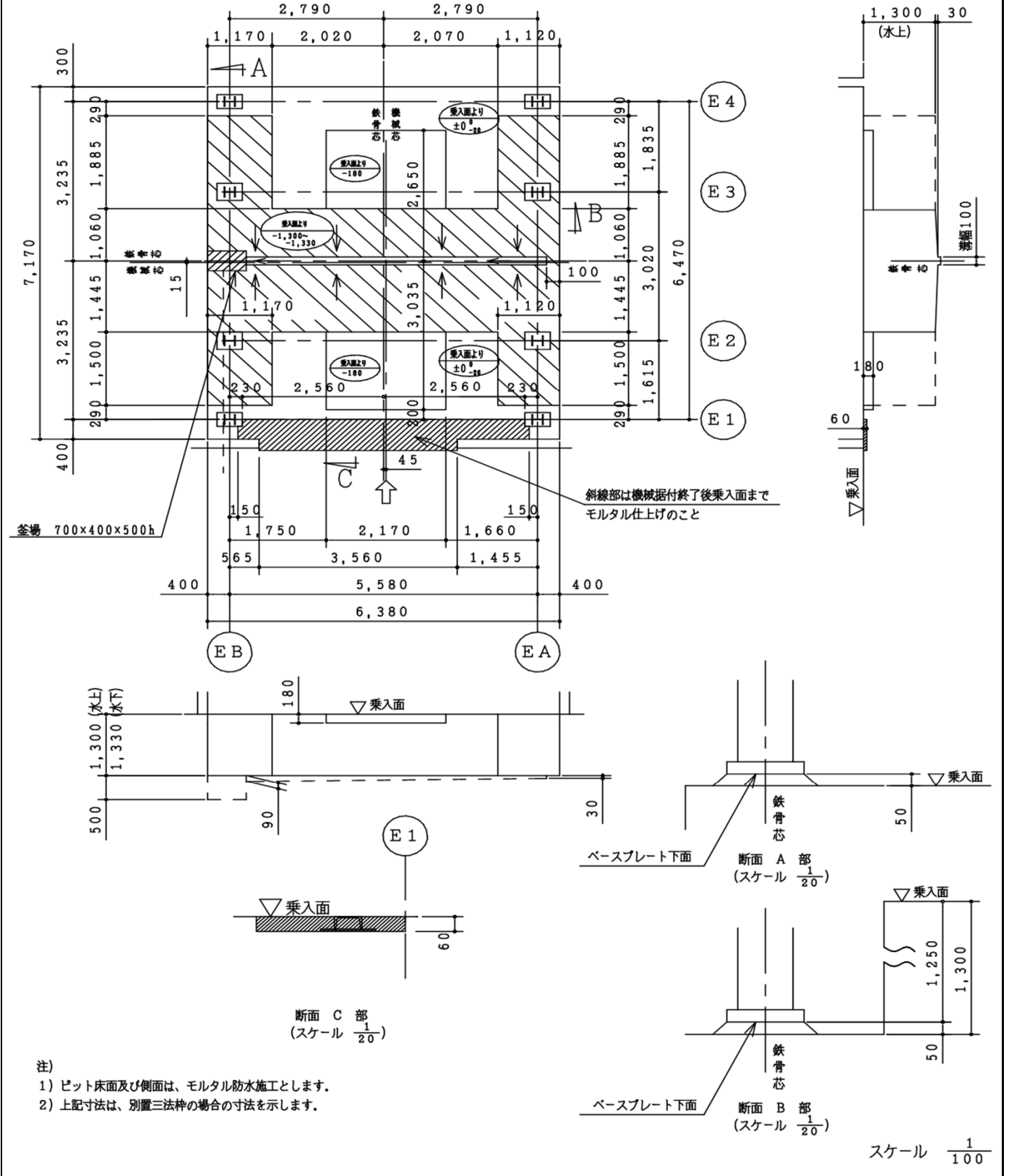
## ビル内鉄塔型 下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) ET3JX-□T1-E1

収容車タイプ JX型

・単基の場合

(ミドルーフ・ハイルフ車仕様にも適用します。)



- 注)
- 1) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
  - 2) 上記寸法は、別置三法枠の場合の寸法を示します。





# ピットおよび腰壁図

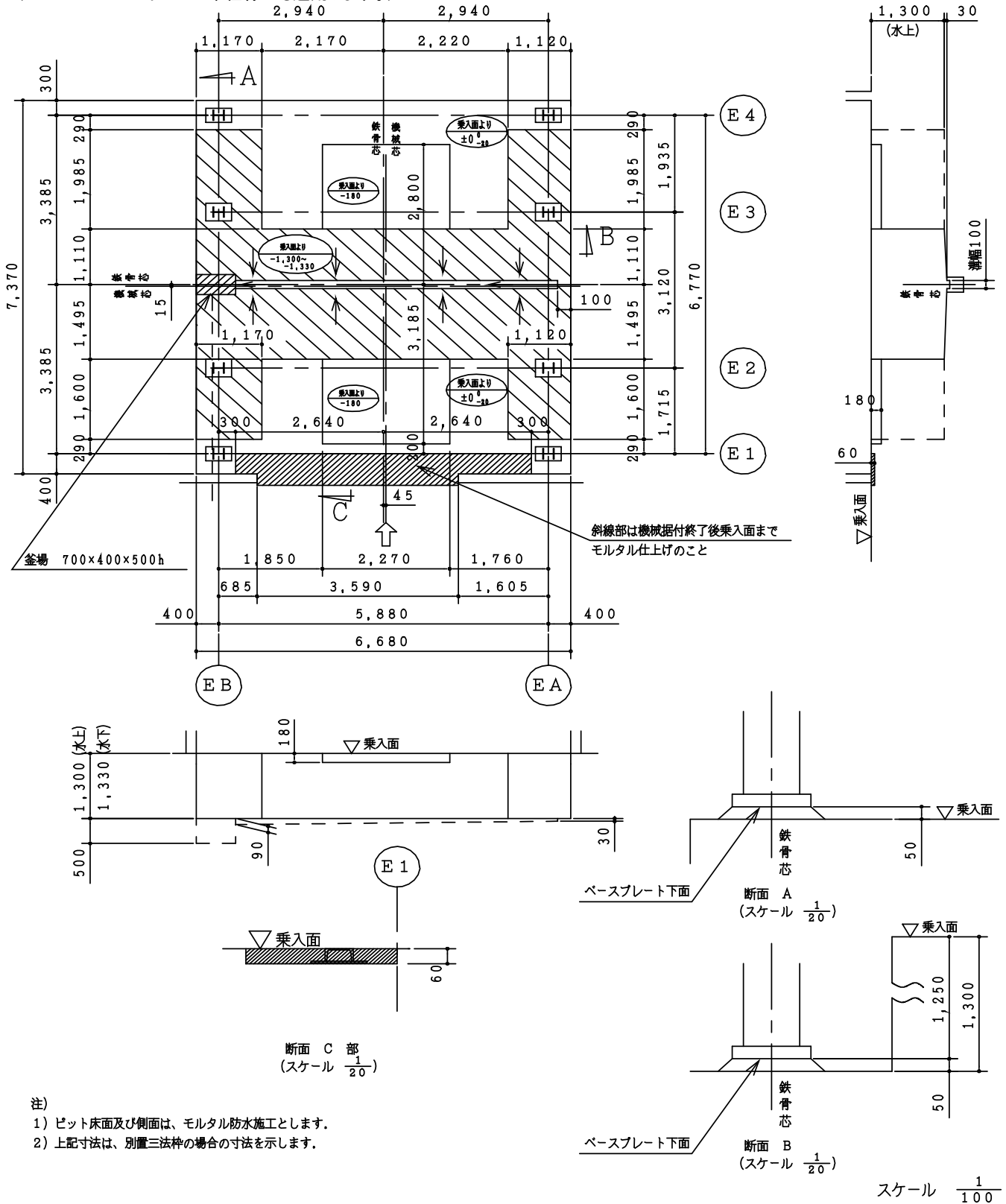
ビル内鉄塔型 下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ) ET3A-□T1-E1

収容車タイプ A型

・単基の場合

(ミドルーフ・ハイルフ車仕様にも適用します。)



注)

- 1) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
- 2) 上記寸法は、別置三法枠の場合の寸法を示します。

# ピットおよび腰壁図

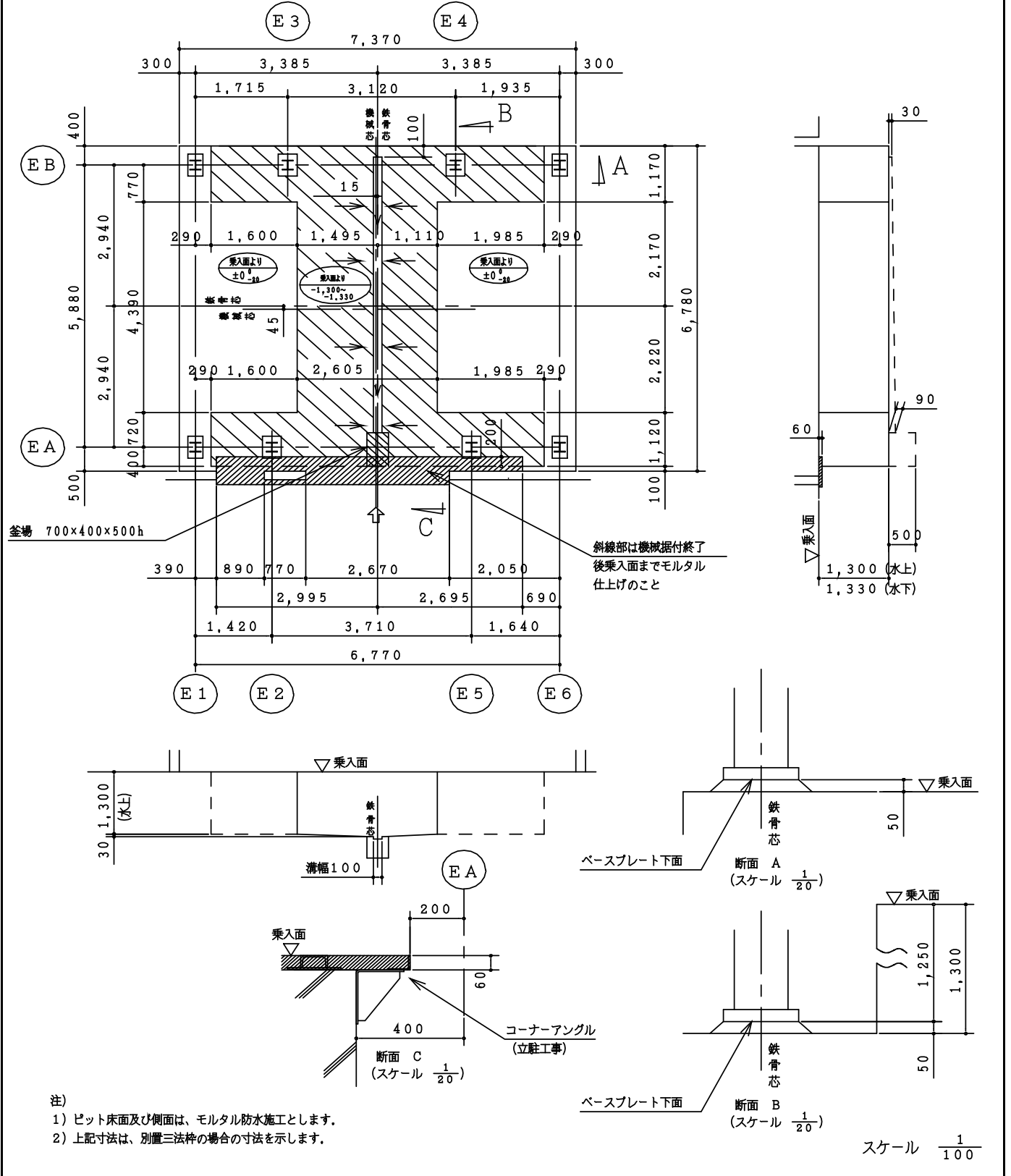
ビル内鉄塔型 下部乗入れ式

ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ) ET3A-□T2-E1

収容車タイプ A型

・単基の場合

(ミドルーフ・ハイーフ車仕様にも適用します。)



- 注)
- 1) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
  - 2) 上記寸法は、別置三法枠の場合の寸法を示します。

# ピットおよび腰壁図

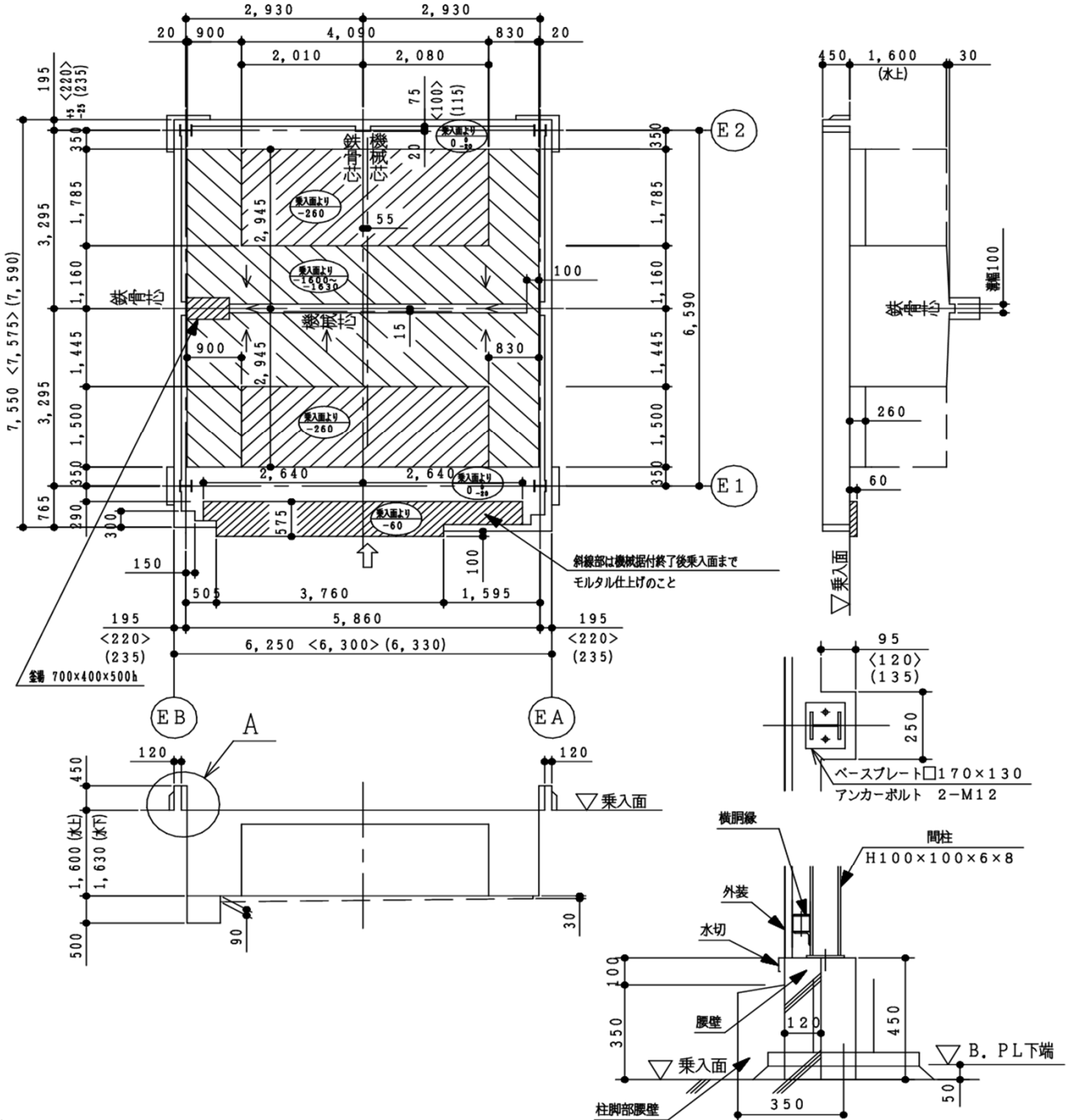
独立鉄塔型 下部乗入れ式(バリアフリー混在仕様)

ターンテーブル内蔵型(90°乗入れ)  
ET2JX-□T1-EBK

収容車タイプ JX型

・単基の場合

(ミドルルーフ・ハイルーフ車仕様にも適用します。)



- 注)
- 1) < > 内寸法は立駐全高2.6m超～3.1m以下を示します。
  - 2) ( ) 内寸法は立駐全高3.1m超を示します。
  - 3) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
  - 4) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので設計に問い合わせ願います。
  - 5) 上記寸法は、別置型三方枠の場合の寸法を示します。

詳細 A部  
(スケール 1/20)

スケール 1/100

# ピットおよび腰壁図

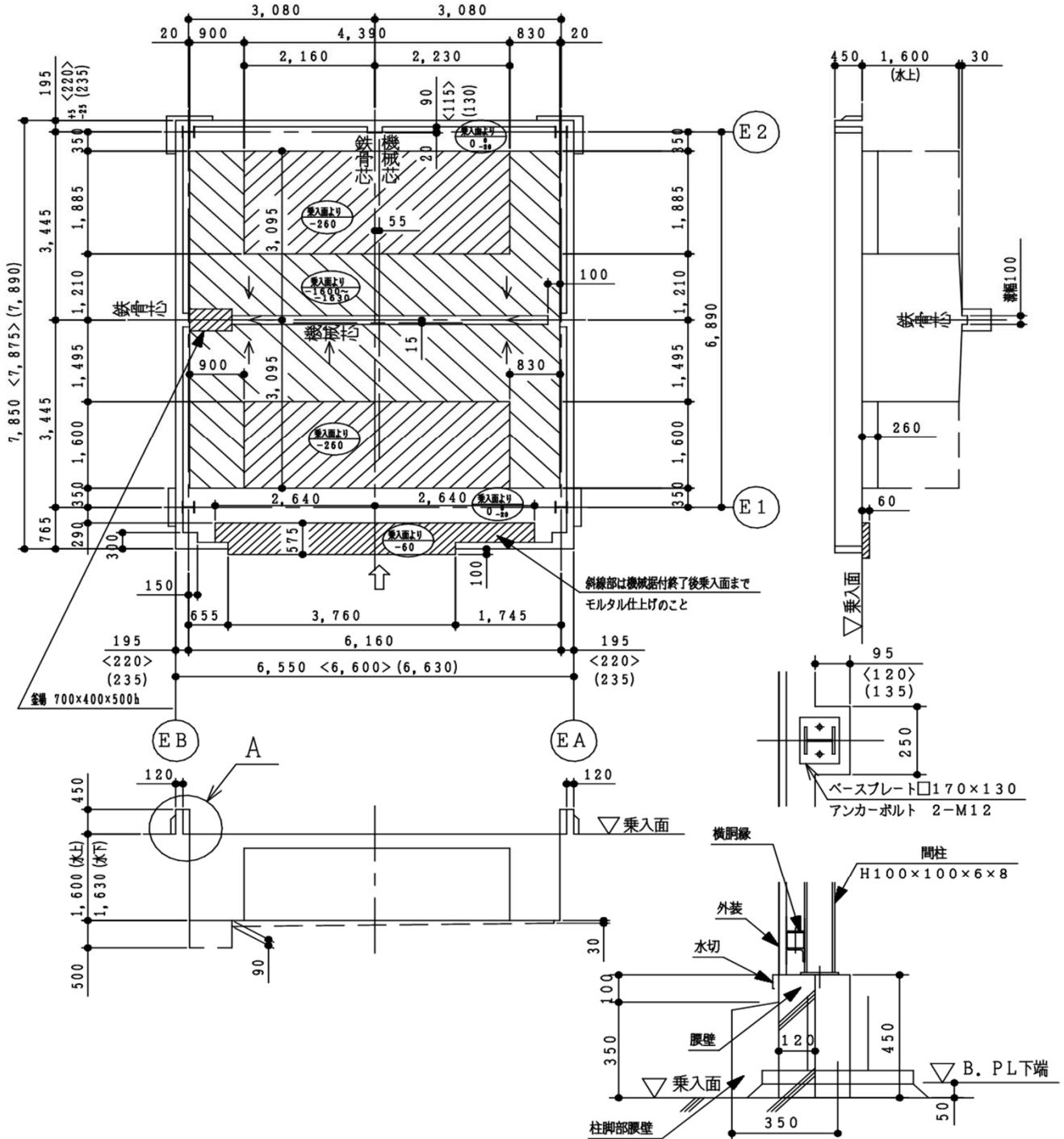
独立鉄塔型 下部乗入れ式(バリアフリー混在仕様)

ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)  
ET2A-□T1-EBK

収容車タイプ A型

・単基の場合

(ミドルーフ・ハイーフ車仕様にも適用します。)



注)

- 1) 〈 〉 内寸法は立駐全高2.6m超~3.1m以下を示します。
- 2) ( ) 内寸法は立駐全高3.1m超を示します。
- 3) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。
- 4) 2時間耐火の施工が必要な場合は寸法が異なりますので設計に問い合わせ願います。
- 5) 上記寸法は、別置型三方枠の場合の寸法を示します。

詳細 A部  
(スケール 1/20)

スケール 1/100

# ピットおよび腰壁図

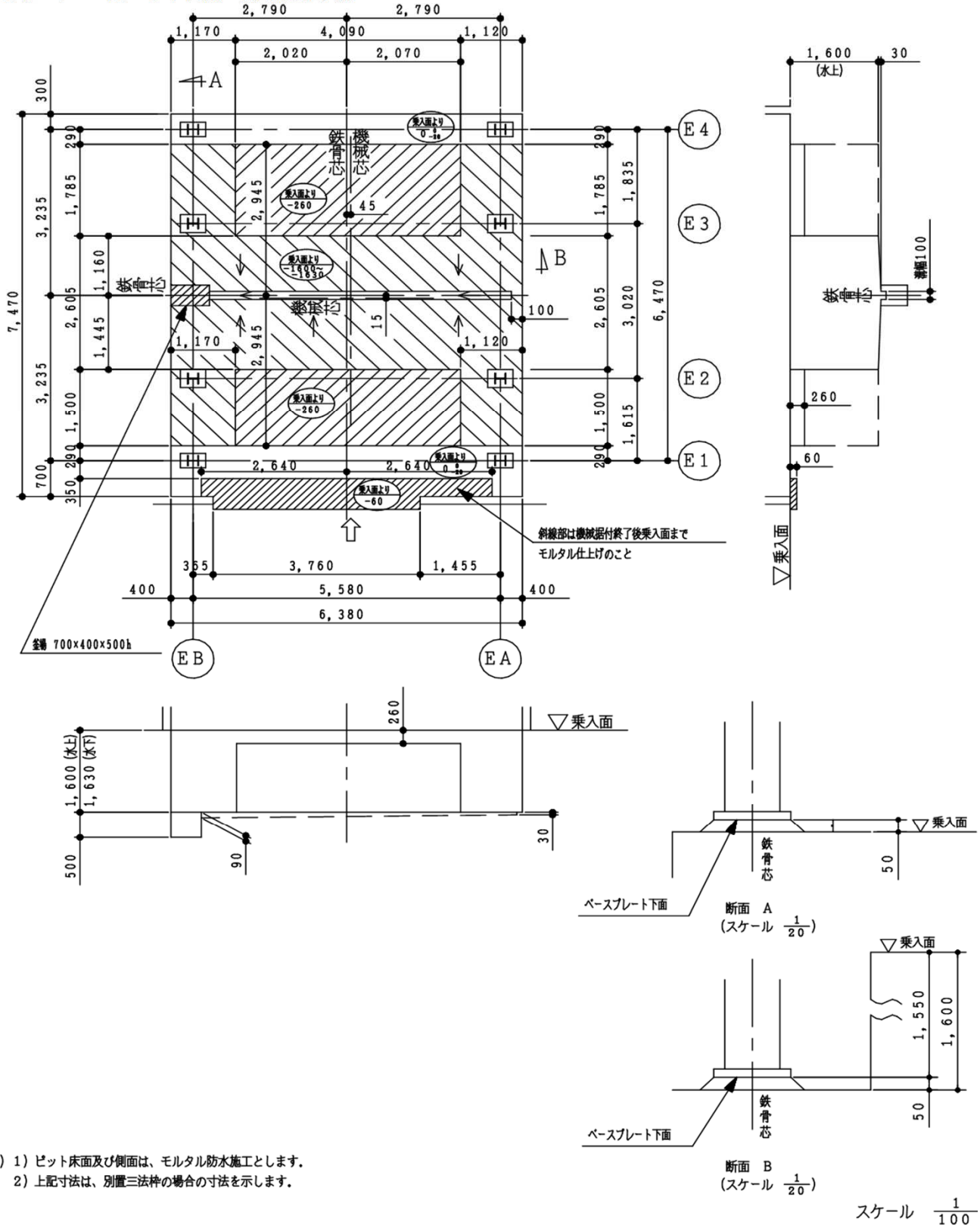
ビル内鉄塔型 下部乗入れ式(バリアフリー混在仕様)

ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)  
ET3JX-□T1-EBK

収容車タイプ JX型

・単基の場合

(ミドルーフ・ハイルフ車仕様にも適用します。)



- 注) 1) ピット床面及び側面は、モルタル防水施工とします。  
2) 上記寸法は、別置三法枠の場合の寸法を示します。



# 独立鉄塔型 柱脚部アンカープラン表

T1(90° 乗入れ)・T2(180° 乗入れ)とも共通です。

全高	柱脚	単基		連基			
		JX	A	JX		A	
		隅柱	隅柱	隅柱	中柱	隅柱	中柱
20m	柱	H-200	H-200	H-200	H-250	H-200	H-250
	アンカー	φ30-L1000	φ30-L1000	φ30-L1000	φ39-L1500	φ30-L1000	φ39-L1500
	ベースタイプ	1	1	1	3	1	3
26m	柱	H-200	H-200	H-200	H-250	H-200	H-250
	アンカー	φ48-L1600	φ48-L1600	φ39-L1500	φ39-L1500	φ48-L1600	φ42-L1500
	ベースタイプ	1	1	1	4	1	4
31m	柱	H-250	H-250	H-200	H-250	H-200	H-250
	アンカー	φ39-L1500	φ39-L1500	φ39-L1500	φ39-L1500	φ42-L1500	φ42-L1500
	ベースタイプ	4	4	1	4	2	4
35m	柱	H-250	H-250	H-250	H-300	H-250	H-300
	アンカー	φ42-L1500	φ42-L1500	φ42-L1500	φ42-L1500	φ42-L1500	φ42-L1500
	ベースタイプ	4	4	4	5	4	6
40m	柱	H-250	H-250	H-250	H-300	H-250	H-300
	アンカー	φ48-L1600	φ48-L1600	φ48-L1600	φ48-L1600	φ48-L1600	φ48-L1600
	ベースタイプ	4	4	4	6	4	6
45m	柱	H-250	H-250	H-250	H-300	H-250	H-300
	アンカー	φ48-L1600	φ52-L1800	φ48-L1600	φ48-L1600	φ48-L1600	φ52-L1800
	ベースタイプ	4	4	4	6	4	6

注) 上表は、次の荷重条件で算出したものです。建設地及び荷重条件により異なるため、あくまで目安として下さい。  
また、ベースのタイプは下図を参照して下さい。

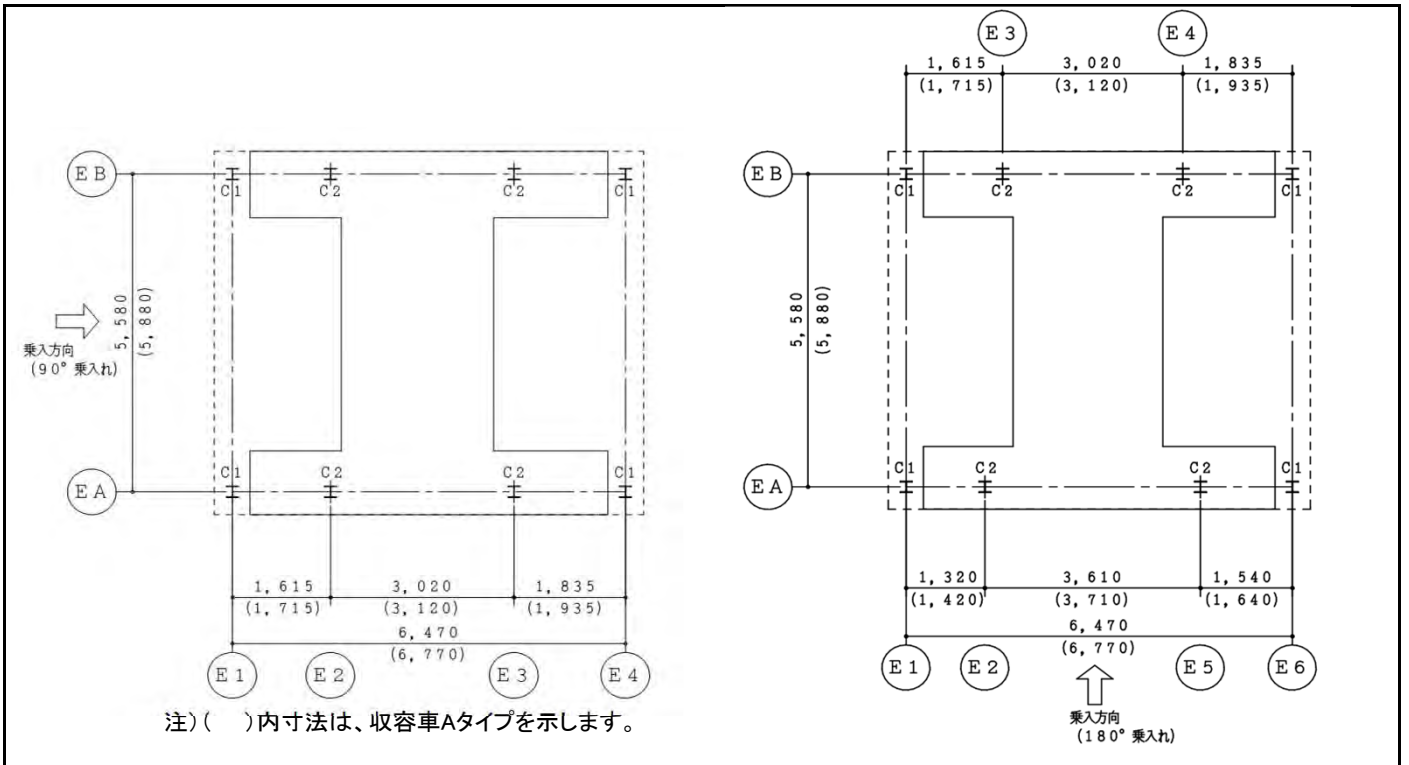
- 地震時の地域係数  $Z=1.0$ 、地盤種別第2種、 $C_0=0.25$  (保有体力時の  $D_s=0.5$ ) としています。
- 風圧時の基準風速  $V_0=34\text{m/s}$ 、地表面粗度区分3としています。
- 積雪荷重は、含みません。
- アンカーのL数値は、埋め込み長さ(mm)を示します。
- 柱材(H型钢)の向きは、ピット周辺図を参照願います。

## ベースタイプ図

タイプ1 H-200 4本		タイプ3 H-250 4本		タイプ5 H-300 4本	
タイプ2 H-200 8本		タイプ4 H-250 8本		タイプ6 H-300 8本	



# ビル内鉄塔型 柱脚部アンカープラン表



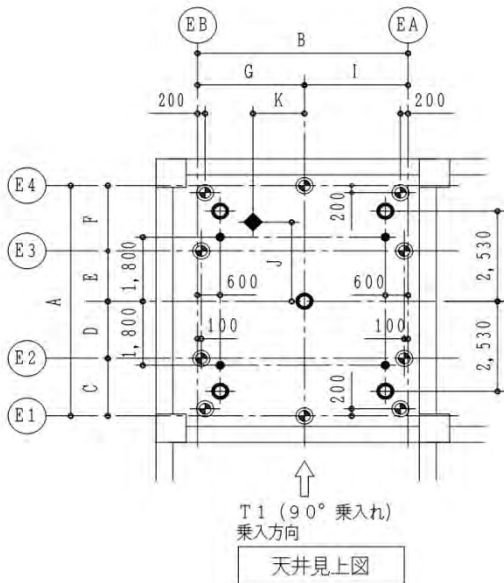
全高 柱記号	32.7m以下	32.7m超
C1	<p>柱 H-200 A. BOLT 4-φ30 L=900</p>	<p>柱 H-200 A. BOLT 4-φ36 L=900</p>
C2	<p>柱 H-200 A. BOLT 8-φ36 L=400</p>	<p>柱 H-200 A. BOLT 8-φ48 L=400</p>

注) 上表は、次の荷重条件で算出したものです。建設地及び荷重条件により異なるため、あくまで目安としてください。

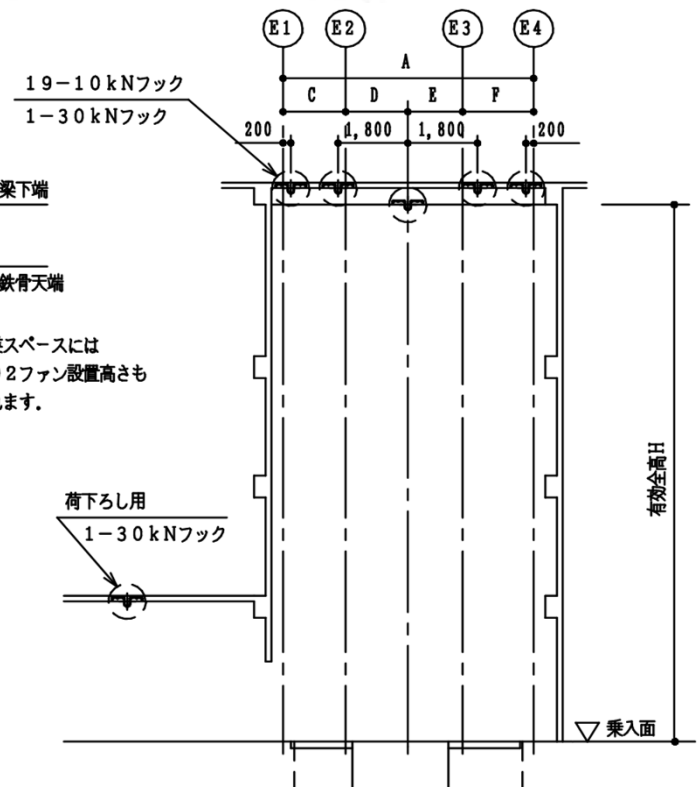
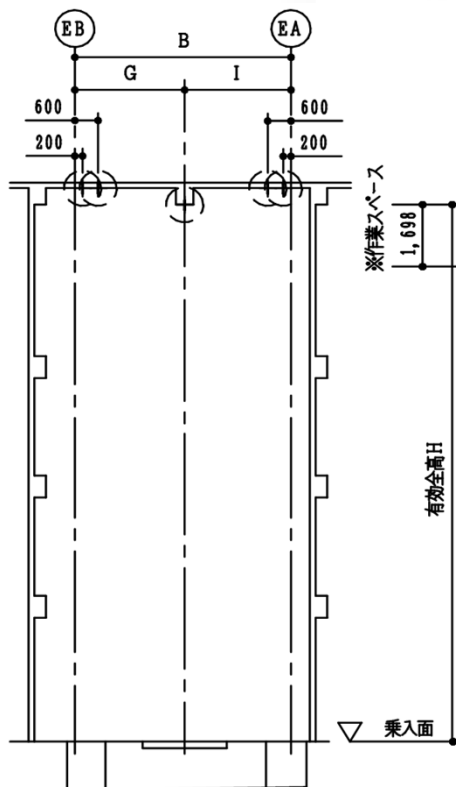
- 1) 地震時の地域係数Z=1.0、地盤種別第2種、Co=0.2としています。
- 2) 本体建築物の地震時変形量を、1/200として設計しています。
- 3) アンカーのL数値は、埋め込み長さ(mm)を示します。

# 吊フック取合図

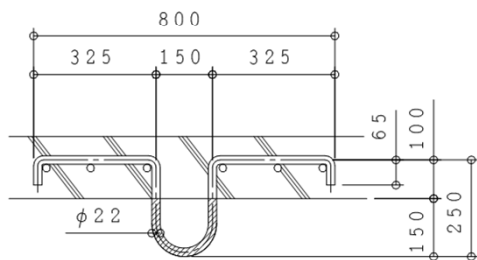
## ビル内鉄塔型 下部乗入れ式(90° 乗入れ)



収容車タイプ	JX (JXM, JXH)	A (AM, AH)
寸法		
A (mm)	6,470	6,770
B (mm)	5,580	5,880
C (mm)	1,615	1,715
D (mm)	1,605	1,655
E (mm)	1,415	1,465
F (mm)	1,835	1,935
G (mm)	2,835	2,985
I (mm)	2,745	2,895
J (mm)	2,225	2,375
K (mm)	1,365	1,515



断面図



吊りフック詳細図

部品製作：立駐工事  
埋込：建築工事  
埋込みの際、斜線部のみ露出するように埋込み願います。

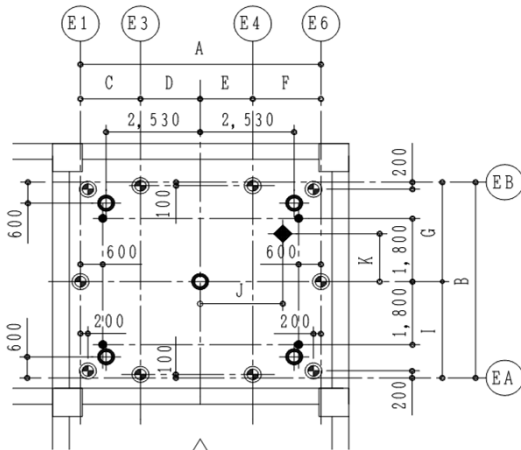
- 注) 1) 吊フックは、躯体鉄筋の上部に固定し、コンクリート打設時にずれないように注意願います。  
2) 吊フックは、上部20個、下部1個合計21個です。

### 吊荷重

- ・荷おろし用 30kN/ヶ所
- ・塔内鉄骨、ゴンドラ用 10kN/ヶ所
- ・塔内駆動部用 30kN/ヶ所

# 吊フック取合図

## ビル内鉄塔型 下部乗入れ式(180° 乗入れ)

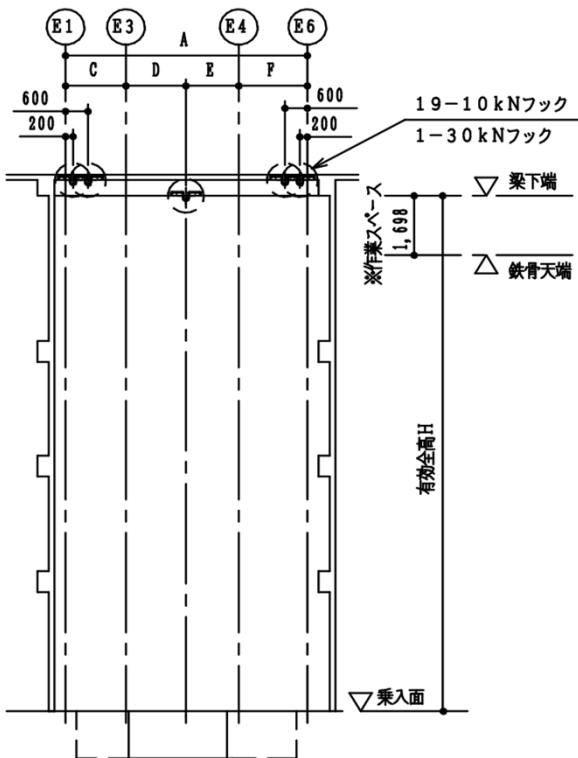


T2 (180° 乗入れ)  
乗入方向  
天井見上図

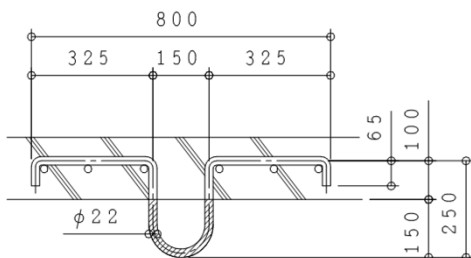
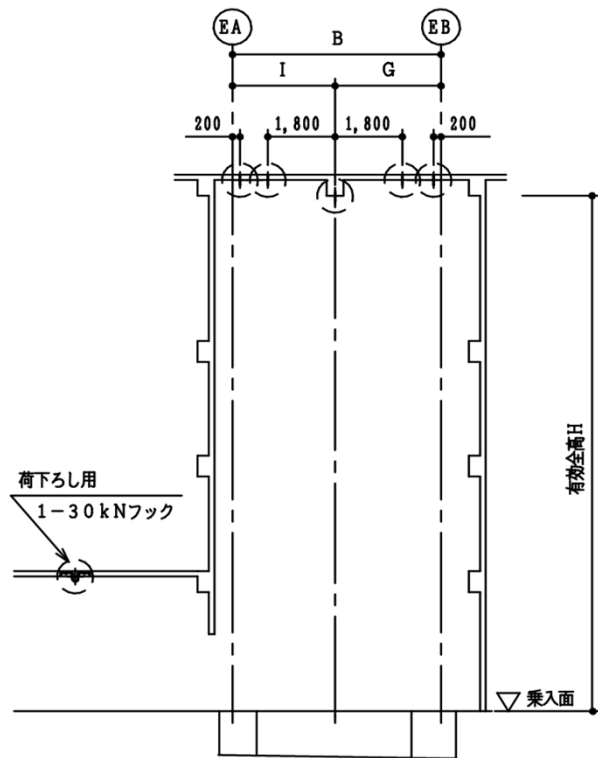
取容率タイプ 寸法	JX (JXM, JXH)	A (AM, AH)
A (mm)	6,470	6,770
B (mm)	5,580	5,880
C (mm)	1,615	1,715
D (mm)	1,605	1,655
E (mm)	1,415	1,465
F (mm)	1,835	1,935
G (mm)	2,835	2,985
I (mm)	2,745	2,895
J (mm)	2,225	2,375
K (mm)	1,365	1,515

天井吊フック位置、吊荷重

- ◆ 塔内駆動部用 30 kN/ヶ所 (1ヶ所)
- ⊕ 塔内鉄骨用 10 kN/ヶ所 (10ヶ所)
- ゴンドラ用  
荷揚げ用 10 kN/ヶ所 (5ヶ所)
- 塔内ゴンドラ用 10 kN/ヶ所 (4ヶ所)



断面図



吊りフック詳細図

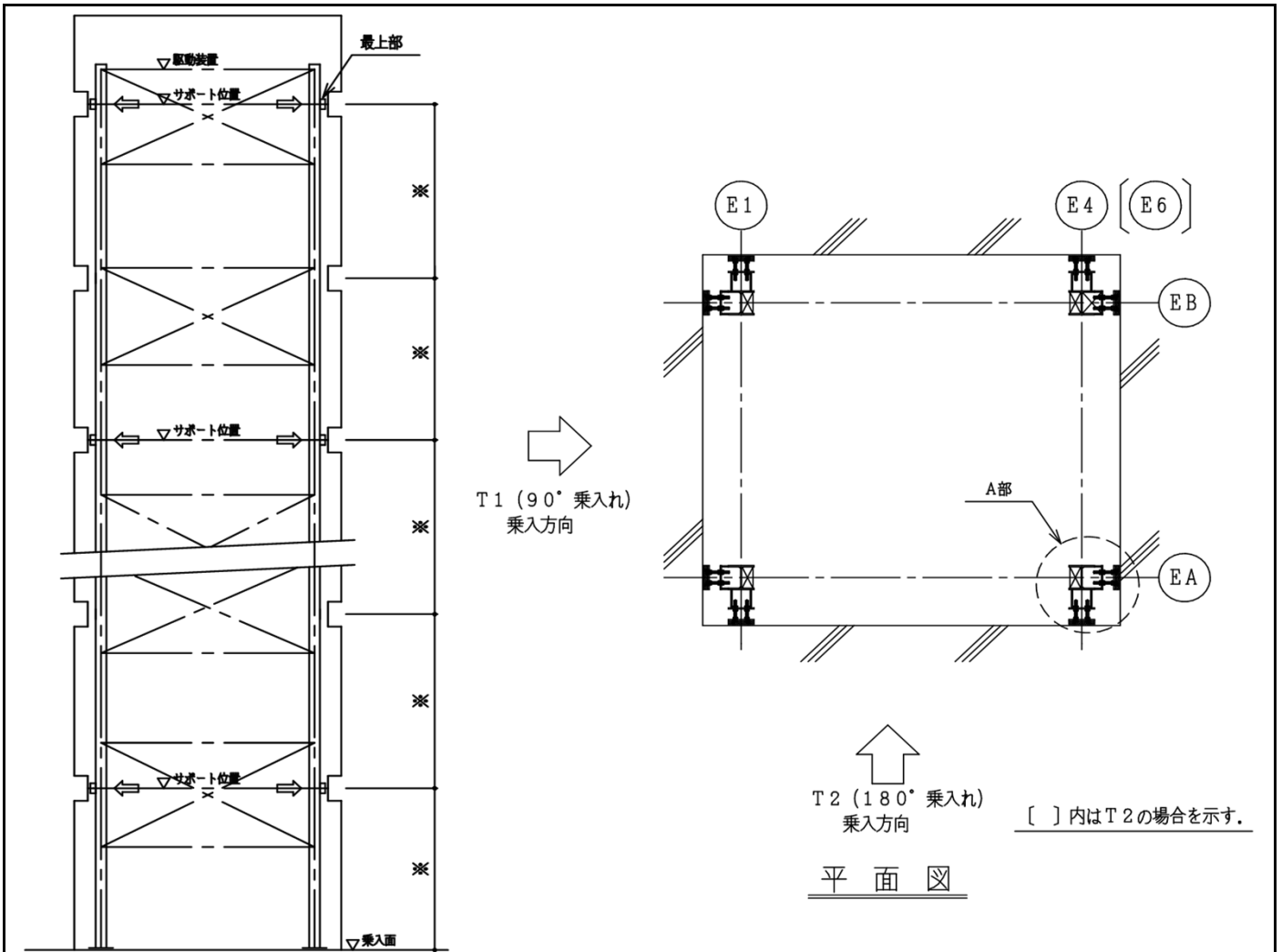
部品製作：立駐工事  
埋込：建築工事  
埋込みの際、斜線部のみ  
露出するよう埋込み願います。

- 注) 1) 吊フックは、躯体鉄筋の上部に固定し、コンクリート打設時にずれないように注意願います。  
2) 吊フックは、上部20個、下部1個合計21個です。

吊荷重

- ・荷おろし用 30kN/ヶ所
- ・塔内鉄骨、ゴンドラ用 10kN/ヶ所
- ・塔内駆動部用 30kN/ヶ所

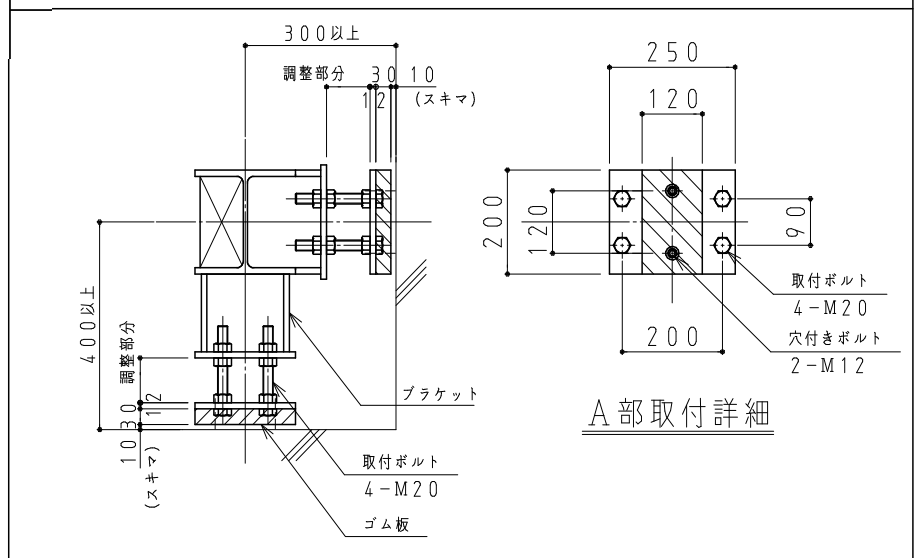
# 水平サポートおよび駐車装置層重量



平面図

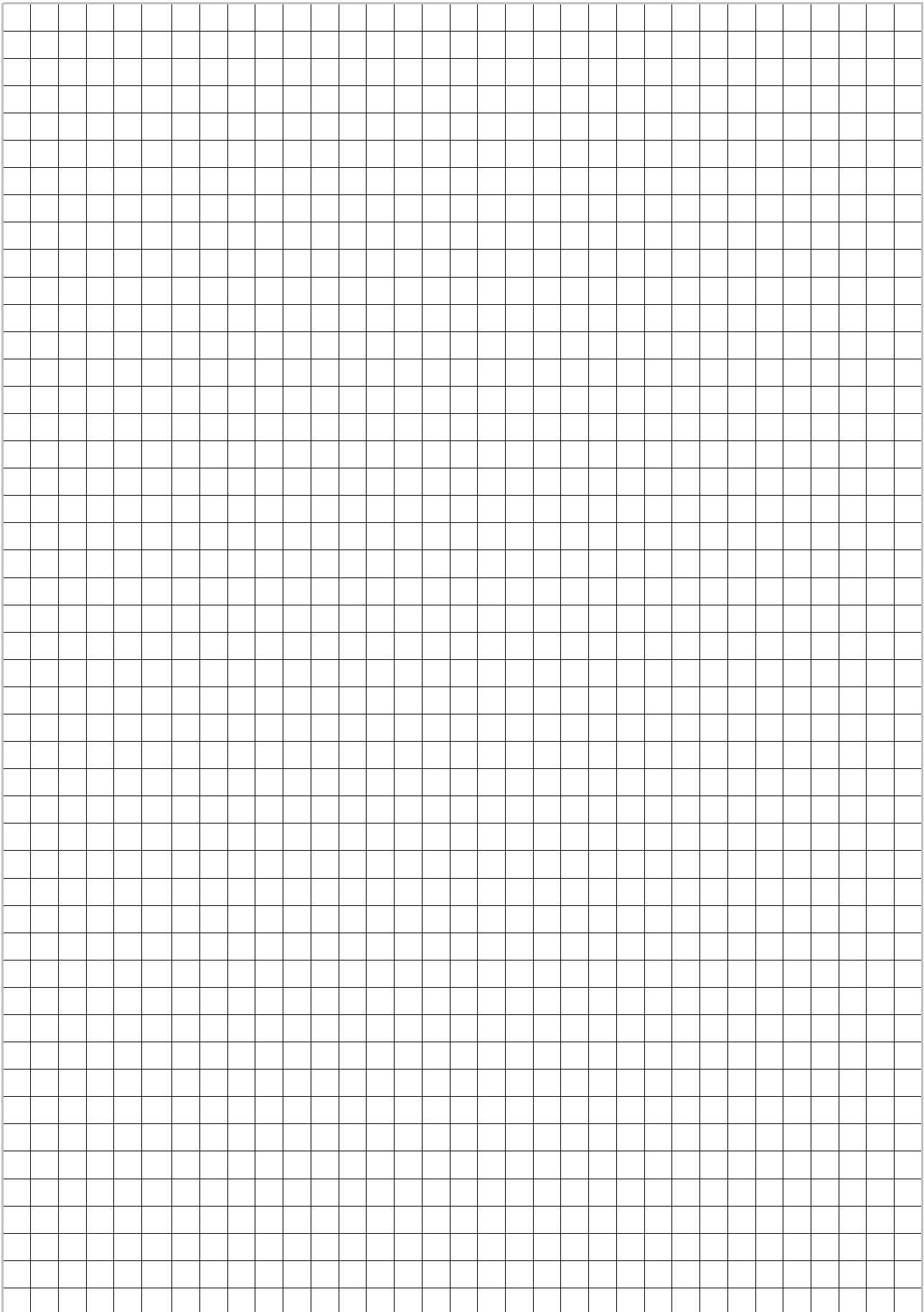
※印寸法は、各物件対応

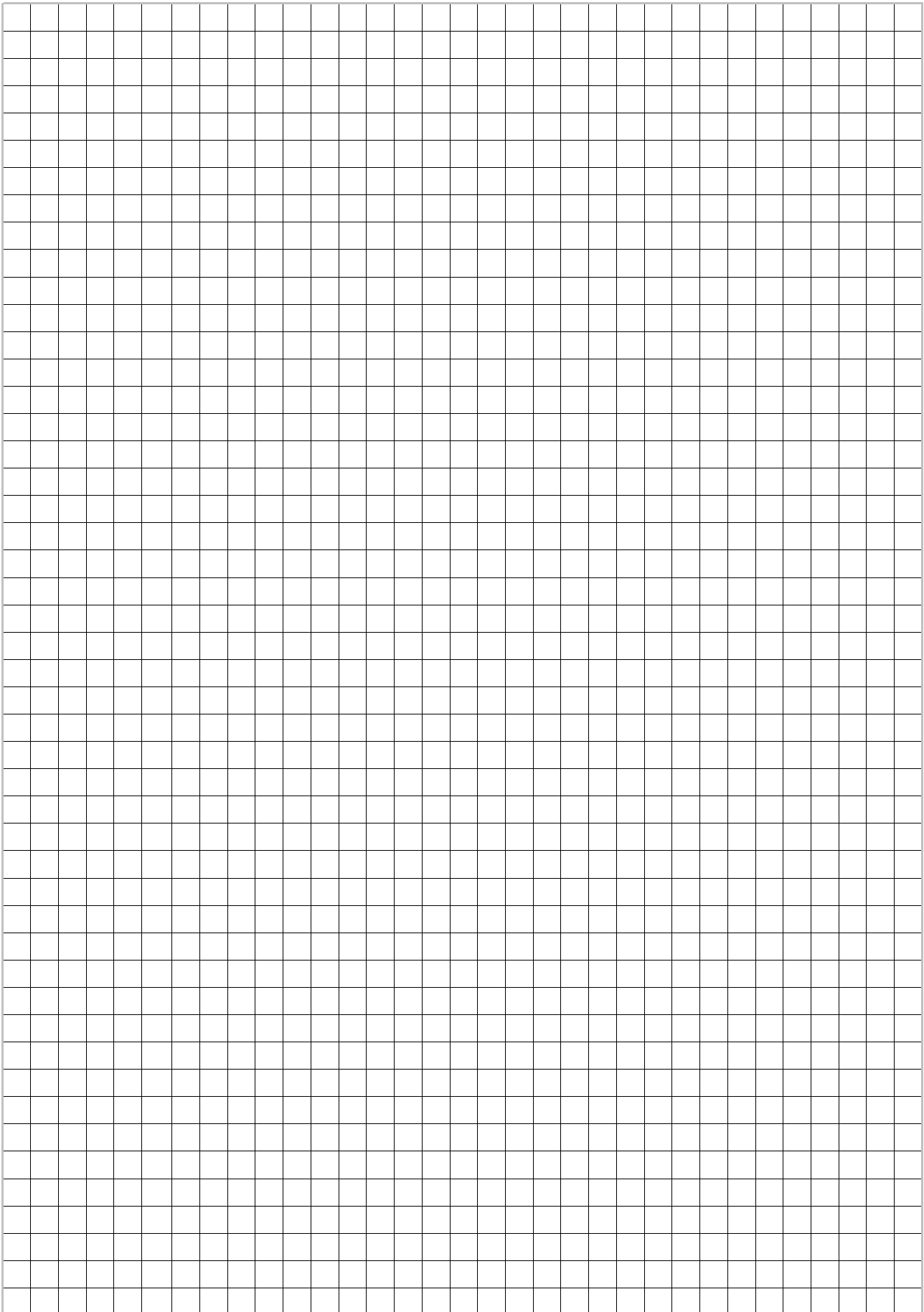
A部取付詳細



A部取付詳細

- 注) 1) 水平サポートの位置及び反力は、各物件対応となります。  
 2) 本体建築物の地震力算出時々は、各サポート位置での駐車装置層重量を概算値としてJX車は31kN/m、A車は37kN/mで計画してください。但し、最上部のみ駆動部重量としてJX車93kN、A車97kNを加算してください。  
 3) 本体建築物と各サポートにはスキマを設け、運転中の振動が伝わらないようにします。





# 4.円滑性 ET-E

円滑性の計算結果 .....72

# 円滑性の計算結果

## 下部乗入れ式 ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)

収容車タイプ JX、A型

### 能力全車入庫・全車出庫・全車入出庫時間

収容台数	能力全車入庫時間	能力全車出庫時間	能力全車入出庫時間
16	0時間43分14秒	0時間42分46秒	0時間48分29秒
18	0時間49分02秒	0時間48分26秒	0時間54分59秒
20	0時間54分56秒	0時間54分11秒	1時間01分36秒
22	1時間00分55秒	1時間00分01秒	1時間08分19秒
24	1時間07分00秒	1時間05分55秒	1時間15分08秒
26	1時間13分09秒	1時間11分53秒	1時間22分03秒
28	1時間19分25秒	1時間17分56秒	1時間29分03秒
30	1時間25分45秒	1時間24分03秒	1時間36分10秒
32	1時間32分11秒	1時間30分15秒	1時間43分23秒
34	1時間38分43秒	1時間36分31秒	1時間50分42秒
36	1時間45分19秒	1時間42分51秒	1時間58分08秒
38	1時間52分01秒	1時間49分16秒	2時間05分39秒
40	1時間58分49秒	1時間55分46秒	2時間13分16秒
42	2時間05分41秒	2時間02分19秒	2時間20分59秒
44	2時間12分40秒	2時間08分58秒	2時間28分48秒
46	2時間19分43秒	2時間15分40秒	2時間36分43秒
48	2時間26分52秒	2時間22分27秒	2時間44分45秒
50	2時間34分06秒	2時間29分19秒	2時間52分52秒

### 最大・最小・平均出庫時間

収容台数	出庫優先モード			入庫優先モード		
	最大出庫時間	最小出庫時間	平均出庫時間	最大出庫時間	最小出庫時間	平均出庫時間
16	1分33秒	1分01秒	1分17秒	2分39秒	2分03秒	2分21秒
18	1分34秒	1分01秒	1分18秒	2分42秒	2分03秒	2分22秒
20	1分36秒	1分01秒	1分19秒	2分44秒	2分03秒	2分24秒
22	1分38秒	1分01秒	1分19秒	2分46秒	2分03秒	2分25秒
24	1分39秒	1分01秒	1分20秒	2分49秒	2分03秒	2分26秒
26	1分41秒	1分01秒	1分21秒	2分51秒	2分03秒	2分27秒
28	1分42秒	1分01秒	1分22秒	2分54秒	2分03秒	2分28秒
30	1分44秒	1分01秒	1分23秒	2分56秒	2分03秒	2分30秒
32	1分46秒	1分01秒	1分23秒	2分59秒	2分03秒	2分31秒
34	1分47秒	1分01秒	1分24秒	3分01秒	2分03秒	2分32秒
36	1分49秒	1分01秒	1分25秒	3分03秒	2分03秒	2分33秒
38	1分51秒	1分01秒	1分26秒	3分06秒	2分03秒	2分34秒
40	1分52秒	1分01秒	1分27秒	3分08秒	2分03秒	2分36秒
42	1分54秒	1分01秒	1分27秒	3分11秒	2分03秒	2分37秒
44	1分55秒	1分01秒	1分28秒	3分13秒	2分03秒	2分38秒
46	1分57秒	1分01秒	1分29秒	3分15秒	2分03秒	2分39秒
48	1分59秒	1分01秒	1分30秒	3分18秒	2分03秒	2分40秒
50	2分00秒	1分01秒	1分31秒	3分20秒	2分03秒	2分42秒

能力全車入庫時間 … 入出庫のない状態から連続入庫で満車状態に至るまでの所要時間。

能力全車出庫時間 … 出入口の交通渋滞のない時、満車状態から連続出庫で全車を出庫完了するまでの所要時間。

ただし、出庫は全駐車スペースについて、無作為の順序で行われるものとする。

能力全車入出庫時間… 満車、入口入庫待ち行列無限大の状態において、1台出庫させて1台入庫させることを、全駐車スペースについて、無作為の順序で行い、一巡するために要する時間。

最大出庫時間…最遠階の自動車を出庫させるのに要する時間で、操作完了後ドアが開くまでの時間。

最小出庫時間…最近階の自動車を出庫させるのに要する時間で、操作完了後ドアが開くまでの時間。

※出庫優先モード

「ドア閉」後、起動ブザー終了と同時にエレベータ上のパレットを棚へ格納して待機します。

※入庫優先モード

「ドア閉」後、起動ブザー終了と同時に起動し空パレットを入口に持ってきて待機します。



## 下部乗入れ式 ターンテーブル内蔵型(90° 乗入れ)

### 収容車タイプ JXH、AH型

#### 能力全車入庫・全車出庫・全車入出庫時間

収容台数	能力全車入庫時間	能力全車出庫時間	能力全車入出庫時間
16	0時間44分08秒	0時間43分26秒	0時間49分22秒
18	0時間50分10秒	0時間49分17秒	0時間56分07秒
20	0時間56分19秒	0時間55分14秒	1時間02分59秒
22	1時間02分34秒	1時間01分16秒	1時間10分00秒
24	1時間08分57秒	1時間07分24秒	1時間17分08秒
26	1時間15分26秒	1時間13分38秒	1時間24分24秒
28	1時間22分02秒	1時間19分58秒	1時間31分47秒
30	1時間28分45秒	1時間26分23秒	1時間39分19秒
32	1時間35分35秒	1時間32分54秒	1時間46分58秒
34	1時間42分32秒	1時間39分30秒	1時間54分44秒
36	1時間49分36秒	1時間46分12秒	2時間02分39秒
38	1時間56分46秒	1時間53分00秒	2時間10分41秒
40	2時間04分04秒	1時間59分54秒	2時間18分51秒

#### 最大・最小・平均出庫時間

収容台数	出庫優先モード			入庫優先モード		
	最大出庫時間	最小出庫時間	平均出庫時間	最大出庫時間	最小出庫時間	平均出庫時間
16	1分36秒	1分01秒	1分19秒	2分44秒	2分04秒	2分24秒
18	1分38秒	1分01秒	1分20秒	2分47秒	2分04秒	2分26秒
20	1分40秒	1分01秒	1分21秒	2分50秒	2分04秒	2分27秒
22	1分42秒	1分01秒	1分22秒	2分54秒	2分04秒	2分29秒
24	1分44秒	1分01秒	1分23秒	2分57秒	2分04秒	2分30秒
26	1分46秒	1分01秒	1分24秒	3分00秒	2分04秒	2分32秒
28	1分48秒	1分01秒	1分25秒	3分03秒	2分04秒	2分33秒
30	1分50秒	1分01秒	1分26秒	3分06秒	2分04秒	2分35秒
32	1分53秒	1分01秒	1分27秒	3分09秒	2分04秒	2分36秒
34	1分55秒	1分01秒	1分28秒	3分12秒	2分04秒	2分38秒
36	1分57秒	1分01秒	1分29秒	3分15秒	2分04秒	2分39秒
38	1分59秒	1分01秒	1分30秒	3分18秒	2分04秒	2分41秒
40	2分01秒	1分01秒	1分31秒	3分21秒	2分04秒	2分43秒

能力全車入庫時間 … 入出庫のない状態から連続入庫で満車状態に至るまでの所要時間。

能力全車出庫時間 … 出入口の交通渋滞のない時、満車状態から連続出庫で全車を出庫完了するまでの所要時間。  
ただし、出庫は全駐車スペースについて、無作為の順序で行われるものとする。

能力全車入出庫時間… 満車、入口入庫待ち行列無限大の状態において、1台出庫させて1台入庫させることを、  
全駐車スペースについて、無作為の順序で行い、一巡するために要する時間。

最大出庫時間…最遠階の自動車を出庫させるのに要する時間で、操作完了後ドアが開くまでの時間。

最小出庫時間…最近階の自動車を出庫させるのに要する時間で、操作完了後ドアが開くまでの時間。

#### ※出庫優先モード

「ドア閉」後、起動ブザー終了と同時にエレベータ上のパレットを棚へ格納して待機します。

#### ※入庫優先モード

「ドア閉」後、起動ブザー終了と同時に起動し空パレットを入口に持ってきて待機します。

※上記の値は、設計値を示します。実際の時間は、収容車重量・機械の仕様等の条件により多少前後することがあります。

# 円滑性の計算結果

## 下部乗入れ式 ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ)

収容車タイプ JX、A型

### 能力全車入庫・全車出庫・全車入出庫時間

収容台数	能力全車入庫時間	能力全車出庫時間	能力全車入出庫時間
16	0時間38分19秒	0時間30分24秒	0時間44分56秒
18	0時間43分31秒	0時間34分32秒	0時間51分00秒
20	0時間48分48秒	0時間38分45秒	0時間57分11秒
22	0時間54分10秒	0時間43分01秒	1時間03分27秒
24	0時間59分38秒	0時間47分23秒	1時間09分49秒
26	1時間05分11秒	0時間51分48秒	1時間16分18秒
28	1時間10分49秒	0時間56分19秒	1時間22分52秒
30	1時間16分33秒	1時間00分53秒	1時間29分32秒
32	1時間22分22秒	1時間05分32秒	1時間36分19秒
34	1時間28分16秒	1時間10分15秒	1時間43分11秒
36	1時間34分16秒	1時間15分03秒	1時間50分10秒
38	1時間40分22秒	1時間19分55秒	1時間57分14秒
40	1時間46分32秒	1時間24分52秒	2時間04分25秒
42	1時間52分48秒	1時間29分53秒	2時間11分42秒
44	1時間59分09秒	1時間34分59秒	2時間19分04秒
46	2時間05分36秒	1時間40分09秒	2時間26分33秒
48	2時間12分08秒	1時間45分23秒	2時間34分08秒
50	2時間18分46秒	1時間50分42秒	2時間41分49秒

### 最大・最小・平均出庫時間

収容台数	出庫優先モード			入庫優先モード		
	最大出庫時間	最小出庫時間	平均出庫時間	最大出庫時間	最小出庫時間	平均出庫時間
16	1分09秒	0分38秒	0分53秒	1分43秒	1分07秒	1分25秒
18	1分11秒	0分38秒	0分54秒	1分46秒	1分07秒	1分26秒
20	1分13秒	0分38秒	0分55秒	1分48秒	1分07秒	1分28秒
22	1分14秒	0分38秒	0分56秒	1分50秒	1分07秒	1分29秒
24	1分16秒	0分38秒	0分57秒	1分53秒	1分07秒	1分30秒
26	1分17秒	0分38秒	0分57秒	1分55秒	1分07秒	1分31秒
28	1分19秒	0分38秒	0分58秒	1分58秒	1分07秒	1分32秒
30	1分21秒	0分38秒	0分59秒	2分00秒	1分07秒	1分34秒
32	1分22秒	0分38秒	1分00秒	2分03秒	1分07秒	1分35秒
34	1分24秒	0分38秒	1分01秒	2分05秒	1分07秒	1分36秒
36	1分25秒	0分38秒	1分02秒	2分07秒	1分07秒	1分37秒
38	1分27秒	0分38秒	1分02秒	2分10秒	1分07秒	1分38秒
40	1分29秒	0分38秒	1分03秒	2分12秒	1分07秒	1分40秒
42	1分30秒	0分38秒	1分04秒	2分15秒	1分07秒	1分41秒
44	1分32秒	0分38秒	1分05秒	2分17秒	1分07秒	1分42秒
46	1分33秒	0分38秒	1分06秒	2分19秒	1分07秒	1分43秒
48	1分35秒	0分38秒	1分06秒	2分22秒	1分07秒	1分44秒
50	1分37秒	0分38秒	1分07秒	2分24秒	1分07秒	1分46秒

能力全車入庫時間 … 入出庫のない状態から連続入庫で満車状態に至るまでの所要時間。

能力全車出庫時間 … 出入口の交通渋滞のない時、満車状態から連続出庫で全車を出庫完了するまでの所要時間。  
ただし、出庫は全駐車スペースについて、無作為の順序で行われるものとする。

能力全車入出庫時間… 満車、入口入庫待ち行列無限大の状態において、1台出庫させて1台入庫させることを、  
全駐車スペースについて、無作為の順序で行い、一巡するために要する時間。

最大出庫時間… 最遠階の自動車を出庫させるのに要する時間で、操作完了後ドアが開くまでの時間。

最小出庫時間… 最近階の自動車を出庫させるのに要する時間で、操作完了後ドアが開くまでの時間。

※出庫優先モード

「ドア閉」後、起動ブザー終了と同時にエレベータ上のパレットを棚へ格納して待機します。

※入庫優先モード

「ドア閉」後、起動ブザー終了と同時に起動し空パレットを入口に持ってきて待機します。

## 下部乗入れ式 ターンテーブル内蔵型(180° 乗入れ)

収容車タイプ JXH、AH型

### 能力全車入庫・全車出庫・全車入出庫時間

収容 台数	能力全車 入庫時間	能力全車 出庫時間	能力全車 入出庫時間
16	0時間39分13秒	0時間31分04秒	0時間45分49秒
18	0時間44分38秒	0時間35分23秒	0時間52分08秒
20	0時間50分10秒	0時間39分47秒	0時間58分34秒
22	0時間55分49秒	0時間44分17秒	1時間05分08秒
24	1時間01分35秒	0時間48分52秒	1時間11分49秒
26	1時間07分27秒	0時間53分33秒	1時間18分39秒
28	1時間13分27秒	0時間58分20秒	1時間25分36秒
30	1時間19分33秒	1時間03分12秒	1時間32分40秒
32	1時間25分46秒	1時間08分11秒	1時間39分53秒
34	1時間32分06秒	1時間13分14秒	1時間47分13秒
36	1時間38分33秒	1時間18分24秒	1時間54分41秒
38	1時間45分07秒	1時間23分39秒	2時間02分17秒
40	1時間51分47秒	1時間29分00秒	2時間10分00秒

### 最大・最小・平均出庫時間

収容 台数	出庫優先モード			入庫優先モード		
	最大出庫時間	最小出庫時間	平均出庫時間	最大出庫時間	最小出庫時間	平均出庫時間
16	1分13秒	0分38秒	0分55秒	1分48秒	1分08秒	1分28秒
18	1分15秒	0分38秒	0分56秒	1分51秒	1分08秒	1分29秒
20	1分17秒	0分38秒	0分57秒	1分54秒	1分08秒	1分31秒
22	1分19秒	0分38秒	0分58秒	1分58秒	1分08秒	1分33秒
24	1分21秒	0分38秒	0分59秒	2分01秒	1分08秒	1分34秒
26	1分23秒	0分38秒	1分00秒	2分04秒	1分08秒	1分36秒
28	1分25秒	0分38秒	1分01秒	2分07秒	1分08秒	1分37秒
30	1分27秒	0分38秒	1分02秒	2分10秒	1分08秒	1分39秒
32	1分29秒	0分38秒	1分03秒	2分13秒	1分08秒	1分40秒
34	1分31秒	0分38秒	1分04秒	2分16秒	1分08秒	1分42秒
36	1分33秒	0分38秒	1分06秒	2分19秒	1分08秒	1分43秒
38	1分35秒	0分38秒	1分07秒	2分22秒	1分08秒	1分45秒
40	1分37秒	0分38秒	1分08秒	2分25秒	1分08秒	1分46秒

能力全車入庫時間 … 入出庫のない状態から連続入庫で満車状態に至るまでの所要時間。

能力全車出庫時間 … 出入口の交通渋滞のない時、満車状態から連続出庫で全車を出庫完了するまでの所要時間。  
ただし、出庫は全駐車スペースについて、無作為の順序で行われるものとする。

能力全車入出庫時間… 満車、入口入庫待ち行列無限大の状態において、1台出庫させて1台入庫させることを、  
全駐車スペースについて、無作為の順序で行い、一巡するために要する時間。

最大出庫時間…最遠階の自動車を出庫させるのに要する時間で、操作完了後ドアが開くまでの時間。

最小出庫時間…最近階の自動車を出庫させるのに要する時間で、操作完了後ドアが開くまでの時間。

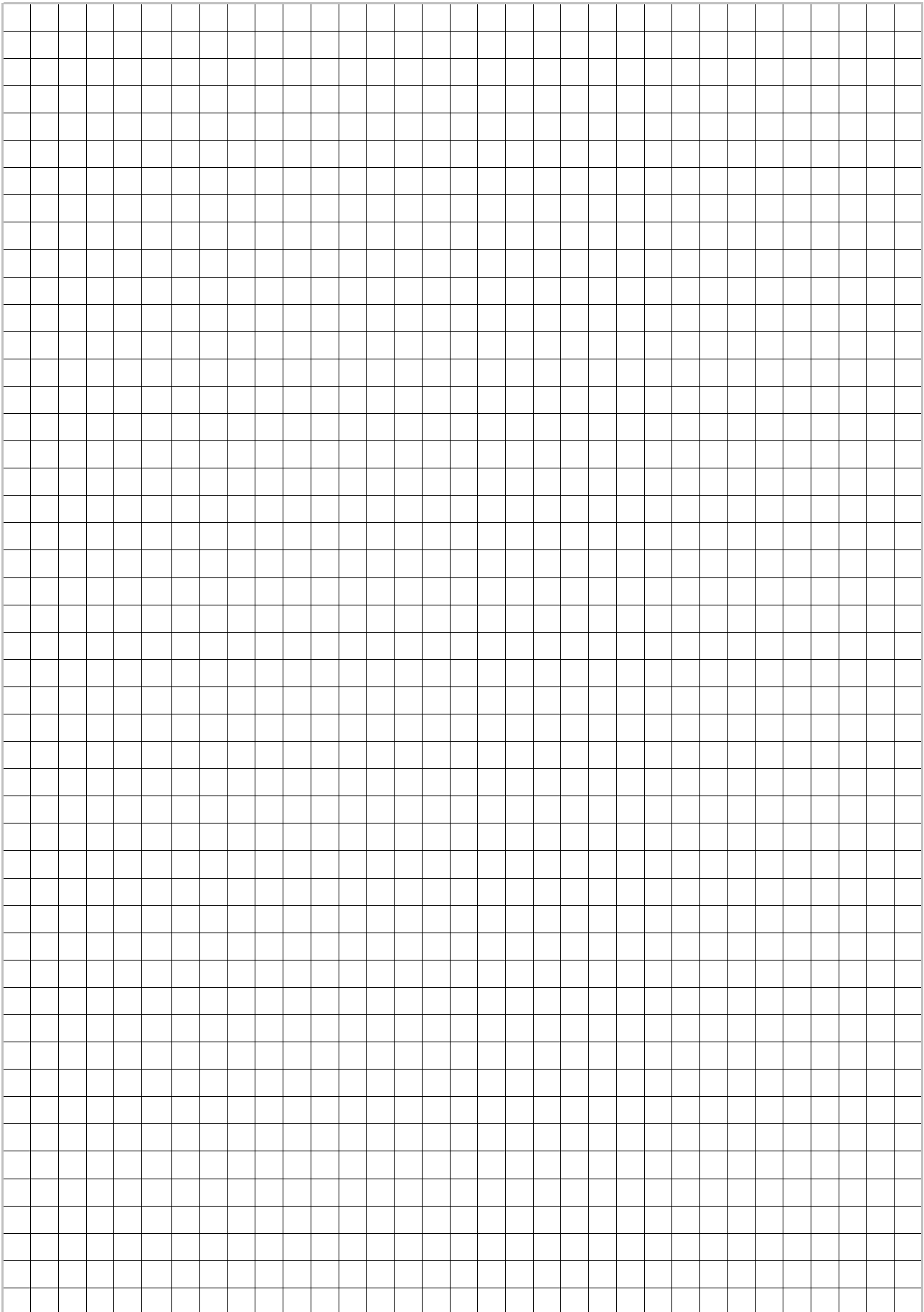
※出庫優先モード

「ドア閉」後、起動ブザー終了と同時にエレベータ上のパレットを棚へ格納して待機します。

※入庫優先モード

「ドア閉」後、起動ブザー終了と同時に起動し空パレットを入口に持ってきて待機します。

※上記の値は、設計値を示します。実際の時間は、収容車重量・機械の仕様等の条件により多少前後することがあります。





●本カタログの仕様及び寸法は予告なく変更することがあります。

# ShinMaywa

## 新明和工業株式会社

### パーキングシステム事業部

〒110-8620 東京都台東区東上野5-16-5 新明和上野ビル

札幌 〒063-0801 札幌市西区二十四軒一条7-2-39

仙台 〒984-0051 仙台市若林区新寺1-7-21

東京 〒110-0005 東京都台東区上野7-12-14

名古屋 〒456-0018 名古屋市熱田区新尾頭1-8-9

大阪 〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-18

広島 〒734-0023 広島市南区東雲本町2-21-26

福岡 〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-20-3

☎(03)3843-3230 FAX(03)3843-1060

☎(011)643-4461 FAX(011)643-9643

☎(022)298-1810 FAX(022)296-5032

☎(03)3842-6101 FAX(03)3842-6102

☎(052)678-3884 FAX(052)678-3888

☎(06)4803-0900 FAX(06)4803-0905

☎(082)285-5430 FAX(082)285-3470

☎(092)472-4070 FAX(092)472-0589

ホームページアドレス : <http://shinmaywa.co.jp/>